

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

【学部名称等】スポーツプロモーション学部 スポーツプロモーション学科 通学課程

※その他の「実務経験のある教員等による授業科目」や実務経験の詳細についてはシラバスを参照

担当教員	職位	科目名	通学課程		
			配当年次	必修	選択
鵜池直	兼任講師	Aa12 思考力開発法	2,3 前		2
		Aa11 問題解決力開発法	2,3 後		2
小針美夏	兼任講師	Aa20 英語コミュニケーションⅠ	1,2 前		2
		Aa21 英語コミュニケーションⅡ	1,2 後		2
内山卓也	兼任講師	Aa35 社会学	2,3 後		2
飯尾哲司	兼任講師	Ab16 スポーツマーケティング論	2 前		2
江口秀幸	教授	Ab10 障害者スポーツ論概論	1,2 前		2
		Ab27 障害者スポーツのマネジメント	1,2 後		2
		Ac07 障害者スポーツ論Ⅰ	3 前		2
		Ac08 障害者スポーツ論Ⅱ	3 後		2
平山実	教授	Aa16 海外文化論	2,3 後		2
		Aa18 国際論	2 後		2
斎藤尚美	兼任講師	Ab28 スポーツ・リスクマネジメント論概論	2 後		2
斎藤尚美	兼任講師	Ab30 スポーツ経営管理論概論	1,2 前		2
堀松英紀	教授	Ab31 スポーツ施設管理運営論	3,4 後		2
		Ac05 スポーツクラブ運営論Ⅰ	3 前		2
		Ac06 スポーツクラブ運営論Ⅱ	3 後		2
鈴木隆広	教授	Ab03 生涯スポーツ論概論	1,2 前	2	
		Ab05 スポーツ行政論	1,2 前		2
		Ac19 コミュニティースポーツプロモーション論演習Ⅰ	4 前		2
		Ac20 コミュニティースポーツプロモーション論演習Ⅱ	4 後		2
単位数			小計	2	40
			合計	42	

X シラバス一覧

講座名	Aa01 キャリア教育	担当者	柴岡 信一郎	単位数 配当年次	1 前期 2 単位
授業概要	本学で学修する入口としての基礎知識を学び、今後のキャリア・デザインに必要な力を身に付け、大学生活や将来設計を考える第一歩とする。				
到達目標	コミュニケーション能力の習得と、就職活動に必要な知識を身に着ける。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	初学①（フレッシュマンウィーク）	【予習】 授業教材の熟読（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
2	初学②（フレッシュマンウィーク）	【予習】 学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
3	コミュニケーション 会話①	【予習】 学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
4	コミュニケーション 会話②	【予習】 学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
5	コミュニケーション スピーチ・プレゼンテーション①	【予習】 学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
6	コミュニケーション スピーチ・プレゼンテーション②	【予習】 学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
7	コミュニケーション リーダーシップ①	【予習】 学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
8	コミュニケーション リーダーシップ②	【予習】 学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
9	キャリア設計	【予習】 学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
10	自己理解	【予習】 学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
11	環境理解	【予習】 学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
12	求められる人材像	【予習】 学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
13	就職活動①	【予習】 学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
14	就職活動②	【予習】 学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
15	まとめ	【予習】 学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】 授業内容の見直しを行う（約2時間）			
教材	<p>書名：スポーツビジネス教本 2020 著者名：柴岡信一郎 出版社：タイケン 価格：2,800円＋税 その他：授業時プリント配布</p> <p>書名：学生のための社会人入門 人、社会・仕事、異文化との関わりを学ぶ 著者名：柴岡信一郎 監著、渋井二三男、池田朝子、澤野勝巳、吉澤智也 共著 出版社：技術評論社 価格：1,800円＋税</p>				
成績評価	期末試験（60%）：当概の基礎能力の修得の程度を60点満点で評価する。持ち込み不可。授業内での課題（40%）：毎回課題を実施し、キャリア能力の理解の程度を評価する（最終的には40点満点に換算する）。				
課題や試験のフィードバック	授業終了後30分間質問を受け付ける。オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Aa02 文章作成・表現法 I	担当者	早川 礎子	単位数 配当年次	1 前期 2 単位
授業概要	文章を作成する上で基本的な表現技法を学び、具体的な課題に対応できる力を育成する。				
到達目標	論理的な文章、特に小論文と言われているものの書き方を習得する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	小論文と作文の相違点	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
2	相手に伝わる文章作成	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
3	文章を書くための基本の方法	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
4	小論文・作文を書くための情報収集と文章構成	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
5	論文作成方法—自己紹介①	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
6	論文作成方法—自己紹介②	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
7	論文作成方法—志望動機①	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
8	論文作成方法—志望動機②	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
9	論文作成の実践①	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
10	論文作成の実践②	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
11	論文作成の実践③	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
12	論文作成の実践④	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
13	論文作成の実践⑤	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
14	論文作成の実践⑥	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
15	まとめ—小論文作成の10の要点	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
教材	書名：2027年度版 内定プラス小論文&作文 著者名：喜治健次 出版社：新星出版社 価格：1,300円				
成績評価	レポート(70%) 全般の理解度を評価する。 レポート未提出の場合、当該学生に対し(クローズドブック) 期末テスト実施(70%) 授業中への積極的参加と提出物の完成度を評価(30%)				
課題や試験のフィードバック	授業時に解説を行う				
卒業認定・学位授与との関連	必修科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Aa03 文章作成・表現法Ⅱ	担当者	早川 礎子	単位数 配当年次	1 後期 2 単位
授業概要	ビジネスの上で文章を作成するための数多く表現技法を学び、実践的な課題に対応できる力を育成する。				
到達目標	ビジネス文章をテーマ別に数多く書いてみる。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	小論文と作文の相違点	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
2	小論文には何を書くか（主張・意見）①	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
3	小論文には何を書くか（主張・意見）②	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
4	小論文には何を書くか（経験・具体例）①	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
5	小論文には何を書くか（経験・具体例）②	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
6	小論文の構成方法、注意点、作成テクニック	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
7	論文作成の実践—自己紹介①	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
8	論文作成の実践—自己紹介②	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
9	論文作成の実践—自己紹介③	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
10	論文作成の実践—自己紹介④	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
11	論文作成の実践—就職活動①	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
12	論文作成の実践—就職活動②	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
13	論文作成の実践—社会情勢①	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
14	論文作成の実践—社会情勢②	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
15	まとめ	【予習】学習課題の資料を読む（2時間） 【復習】課題レポートを仕上げる（約2時間）			
教材	書名：決定版 受かる 小論文・作文 模範文例 著者名：新星出版社編集部編 出版社：新星出版社 価格：1,000 円+税				
成績評価	レポート（70%）全般の理解度を評価する。 レポート未提出の場合、当該学生に対し（クローズドブック）期末テスト実施（70%） 授業中への積極的参加と提出物の完成度を評価（30%）				
課題や試験のフィードバック	授業時に解説を行う				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Aa04 コンピュータ情報処理 I	担当者	渋井 二三男 岩田 忠久	単位数 配当年次	1 前期 2 単位
授業概要	Word の基本的な操作方法を習得し、一般 BUSINESS 文書作成を習得する。				
到達目標	ビジネスユースでの Word 機能操作及び活用能力の育成。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	文書の共有	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
2	文書の管理	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
3	フォントと段落の属性の管理	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
4	表の作成	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
5	ページのレイアウトの設定	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
6	ページ背景の作成・操作	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
7	図の挿入	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
8	テキストボックスの挿入	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
9	スペルチェックや文章校正の内容確認	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
10	ハイパーリンクの適用	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
11	差し込み印刷の実行	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
12	パワーポイント①基本操作	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
13	パワーポイント②資料作成	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
14	パワーポイント③資料作成	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
15	パワーポイント④まとめ	【予習】テキストを読み Word を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
教材					
成績評価	課題提出 (15%) : 各回の講義内で行う課題等を提出することにより、各回 1 点×15 回とする。 レポート (10%) : レポートは 5 点×2 回とする。評価基準は指定した提出様式に則してレポート作成してあれば 5 点。則していなければ、そこから減点とする。小テスト (15%) : 与えられた問題に対し Word を使い、適切な機能を用いて処理を行えるのかを確認する。試験 (60%) : 与えられた問題に対し Word を使い、適切な機能を用いて処理を行えるのかを確認する。持ち込み不可。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで、質問を受け付ける。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	渋井 二三男 東大生産技術研究所研究員(六本木)、NTT 総合電気通信研究所研究員(三鷹)、沖電気エンジニア(品川事業所) 文科省メディア教育開発センタ共同研究員(文科省放送大学) KDDI 助成により米国マサチューセッツ州にて network 研究派遣				

講座名	Aa05 コンピュータ情報処理Ⅱ	担当者	渋井 二三男 岩田 忠久	単位数 配当年次	2 後期 2 単位
授業概要	Excel の基本的な操作方法を習得し、かつ作成資料の活用能力を習得する。				
到達目標	ビジネスユースでの Excel 機能操作及び活用能力の育成				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	ガイダンス…授業の進め方・内容・評価について	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
2	Excel の基本操作①Excel の基本的な構成、起動と終了、画面の名称	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
3	Excel の基本操作②数字、アルファベット、日本語の入力	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
4	表の作成と編集①計算の基本及び計算式の理解	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
5	表の作成と編集②売上表の作成	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
6	表の作成と編集③表の編集、装飾	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
7	小テスト	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
8	数式と関数①基本的な関数の使い方	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
9	数式と関数②応用的な関数の使い方	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
10	数式と関数③絶対参照と相対参照	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
11	グラフの作成①グラフの種類と用途	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
12	グラフの作成②グラフの基本的な作成と編集の方法	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
13	グラフの作成③グラフの応用的な作成とビジネスツールとしての活用	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
14	データベース機能①データベースの概念理解、基本データベースの作成	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
15	データベース機能②データベース作成とビジネスツールとしての活用	【予習】テキストを読み Excel を操作してみる(2 時間) 【復習】授業課題の作成(2 時間)			
教材					
成績評価	課題提出 (15%) : 各回の講義内で行う課題等を提出することにより、各回 1 点×15 回とする。 レポート (10%) : レポートは 5 点×2 回とする。評価基準は指定した提出様式に則してレポート作成していれば 5 点。則していなければ、そこから減点とする。 小テスト (15%) : 与えられた問題に対し Excel を使い、適切な機能を用いて処理を行えるのかを確認する。 試験 (60%) : 与えられた問題に対し Excel を使い、適切な機能を用いて処理を行えるのかを確認する。持ち込み不可。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで、質問を受け付ける。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Aa04 コンピュータ情報処理Ⅰの履修を前提とします。				
実務経験	渋井 二三男 東大生産技術研究所研究員(六本木)、NTT 総合電気通信研究所研究員(三鷹)、沖電気エンジニア(品川事業所) 文科省メディア教育開発センタ共同研究員(文科省放送大学) KDDI 助成により米国マサチューセッツ州にて network 研究派遣				

講座名	Aa06 情報セキュリティ	担当者	渋井 二三男	単位数 配当年次	2前期 2単位
授業概要	個人、会社、公的機関…等で情報セキュリティの視点・側面から周辺の脅威・被害・感染・テロ等から個人・企業・国家の安心・安全を守る。				
到達目標	個人、会社、公的機関等で情報セキュリティから物質的・精神的・国家安全保障等のより安全・安心をはかるため、知識・技術を情報機器等により、実践的に学習、また、これらに関する国際法・電気通信事業法もあわせて法治国家として学習することが肝要である。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	情報セキュリティを学習することとは：社会的背景、対象、目的、理想を学習	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
2	情報セキュリティとは：規範、国内法/国際法からの視点および、電気通信事業法等の概要を学習	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
3	電気通信事業法を核とした法律の体系：基本的体系、現代にいたる歴史、現代、体系的に学習	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
4	情報の安心・安全の考え方：情報セキュリティ現行制度、民事法、刑事法、司法権からみた情報セキュリティのとりえ方、側面学習	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
5	情報セキュリティとビジネス社会：電気事業法など法解釈、国際標準を学習	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
6	各情報セキュリティ機関からの支援：経済産業省、IPA、行政、地方自治体の支援体制を学習	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
7	身を守る：自分の身は自分で守る、情報セキュリティ意識の高揚をはかる	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
8	情報セキュリティにおける脅威と被害：多くの情報セキュリティ脅威、ウィルス等のNET被害を学習	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
9	“一般職”使用における情報セキュリティ概要	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
10	DB活用業務時：定型業務、DM搬送	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
11	“個人”使用における概要：同僚インタラクティブ、オンラインショップ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
12	コレクト、HP操作、対一般個人情報送受	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
13	専門用語：(財)日本規格協会を中心とした専門用語の解説	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
14	電気通信事業法を中心に情報セキュリティについての法令の概要	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
15	一般職関連、専門職別関連、IT・NET専門職関連	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
教材	書名：学生のための社会人入門 人、社会・仕事、異文化との関わりを学ぶ 著者名：柴岡信一郎 監著、渋井二三男、池田朝子、澤野勝巳、吉澤智也 共著 出版社：技術評論社 価格：1,800円＋税				
成績評価	期末テスト(70%)セキュリティの理解ができていないか等々を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%)：授業内でのワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に解説・フィードバック、および「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	東大生産技術研究所(六本木)、NTT総合電気通信研究所(三鷹)、沖電気総合技術部(品川事業所)文科省メディア教育開発センタ共同研究員(文科省放送大学)KDDI助成により米国マサチューセッツ州にてnetwork研究派遣				

講座名	Aa07 プレゼンテーション法	担当者	陶山 建二	単位数 配当年次	2 後期 2 単位
授 業 概 要	プレゼンテーションは大学内での自己紹介に始まり、就職活動やその後の企業やその他の組織内において自己の希望・要望の実現のために関係当事者を説得し許可を得るための極めて重要なツールであり一生を通じて離れることはできない。授業では講師の国内外でのビジネスの豊富な経験をベースに各案件においてどのようなプレゼンテーションを行ってきたのか、また行うべきだったのかを失敗と成功の例とを示しながら具体的な検証を学生とともに考え、学生の将来の知識として役立てたい。				
到 達 目 標	社会人としてのスキルを身に着けること。あらゆる場面に適応し得る、柔軟性、応用性、自信ある自己表現力を育むこと。就職面接関連対策及び演習の充実。				
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間			
1	プレゼンテーションの基礎理論と定義	【予習】 授業教材の熟読 (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
2	状況に応じたプレゼンテーションの実例 (1) 就職試験	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
3	状況に応じたプレゼンテーションの実例 (2) 就職試験	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
4	就職先(企業内)でのプレゼンテーションと自己紹介	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
5	企業内での案件の実施のためのプレゼンテーション (1) 海外での外国人との合弁会社の設立	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
6	企業内での案件の実施のためのプレゼンテーション (2) 海外でのその合弁会社でのオペレーション	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
7	企業内でのプレゼンテーション (3) インドネシアでの代理店切り替え	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
8	企業内でのプレゼンテーション (4) インドネシアでの代理店との裁判	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
9	企業内でのプレゼンテーション (5) ヨーロッパでの自動車の輸入販売代理店の買収	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
10	企業内でのプレゼンテーション (6) 100%資本で進出したカナダでのトラックの輸入販売代理店からの撤退	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
11	企業内でのプレゼンテーション (7) ブラジルに自動車の輸入・販売会社を設立する件	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
12	企業内でのプレゼンテーション (8) ブラジルでの自動車の輸入販売会社のオペレーション	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
13	企業内でのプレゼンテーション (9) ブラジルでの自動車の輸入販売会社の撤退	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
14	地方自治体への就職試験のプレゼンテーション	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
15	総合まとめ	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
教 材	書 名：プレゼンテーション概論 著者名：柴岡信一郎・渋井二三男 出版社：朝倉書店 価 格：2,700 円＋税				
成 績 評 価	期末テスト (50%) 授業内で提出する作成資料とプレゼン発表への評価 (50%) 授業内で指摘した注意点に留意してプレゼン資料ができてきているかの評価 授業内での発表におけるプレゼンテーションスキルの習熟度を鑑みた評価				
課題や試験のフィードバック	翌週の授業で適時指名して前週の講義の理解度を確認する				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実 務 経 験	丸紅(株)など民間企業 36 年、岐阜県庁・ジェトロなど県庁、政府関係機関に 8 年勤務の経験あり				

講座名	Aa08 キャリア開発論 I	担当者	岩田 忠久 佐藤 樹	単位数 配当年次	2 前期 2 単位
授業概要	主体的に進路選択する能力や態度を育てるため、「キャリア」の意味を理解し、望ましい職業観・勤労観、そして職業に関する知識を身に付けることを学ぶ。				
到達目標	自分を深く知り、最終的に自分のよさや持ち味を生かすキャリアデザインを作成する力を育成する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	キャリアデザインの意味	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
2	自分を深く知る(過去を振り返る)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
3	キャリアと投資論	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
4	自分の職業適合性	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
5	社会人としての位置	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
6	人生とキャリアの条件	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
7	人生 80 年と人生設計	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
8	労働基準法とライフワーク	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
9	客観視する自分とキャリア開発	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
10	マイスタンダードの理解	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
11	イメージとキャリアの失敗学	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
12	キャリアショックと新ステージ適応法	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
13	生き物語り人生と将来	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
14	キャリアの仕立て上げと自己のキャリアデザインの作成	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
15	自己キャリアデザインの合同発表	【予習】発表資料作成(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
教材	書名：キャリアデザイン入門テキスト 著者名：中畠 剛 出版社：学事出版 価格：1,200 円＋税				
	書名：「総合的な探究」実践ワークブック 著者名：監修 鈴木 建生、編著 池田 靖章 出版社：学事出版 価格：700 円＋税				
	書名：社会人になるためのキャリア情報リテラシー 著者名：柴岡信一郎 他 出版社：技術評論社 価格：1,680 円＋税				
成績評価	期末テスト(70%)授業内で指摘した注意点に留意してキャリア開発を理解しているか評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%)：提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	授業終了後 30 分間質問を受け付ける。および「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	必修科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Aa09 キャリア開発論Ⅱ	担当者	近藤 洋樹	単位数 配当年次	2 後期 2 単位
授業概要	実践的にキャリアデザインを行うためにどのような課題を克服するかという視点で、自分の将来を構築し行動する基礎力の向上を目指す。				
到達目標	自己理解・仕事理解を深め、自分のキャリアについて自問自答できる力を高め、自己キャリアプランを作成する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	オリエンテーション（キャリア開発論を学ぶ目的）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
2	「キャリア」、「キャリアデザイン」とは何か	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
3	未来の夢を描く（できる、やりたい、役に立つ）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
4	自己理解と他者理解（ワーク）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
5	自分の物語を読み解く（ワーク）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
6	キャリア形成の考察（スポーツ、スポーツ以外）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
7	キャリア理論の活用（生き方、働き方、職業興味）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
8	キャリア理論の活用（意思決定、転機、偶発性）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
9	キャリアデザインの方法（年齢段階別）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
10	ワークショップ（体験ゲームとグループ討議）①	【予習】ワークショップ資料作成(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
11	ワークショップ（体験ゲームとグループ討議）②	【予習】ワークショップ資料作成(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
12	ワークショップ（体験ゲームとグループ討議）③	【予習】ワークショップ資料作成(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
13	自己キャリアプランの作成	【予習】自己キャリアプラン作成(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
14	自己キャリアプランの発表	【予習】自己キャリアプラン作成(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
15	まとめ	【予習】まとめ資料作成(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
教材	書名：キャリアデザイン入門 [Ⅰ]－基礎力編－ キャリアデザイン入門 [Ⅱ]－専門力編－ 著者名：大久保幸夫 出版社：日経文庫 価格：830 円＋税 その他：授業時に資料配布				
	書名：社会人になるためのキャリア情報リテラシー 著者名：柴岡信一郎 他 出版社：技術評論社 価格：1,680 円＋税				
成績評価	期末テスト（70%）授業内で指摘した注意点に留意してがキャリア開発を理解しているか評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	授業終了後 30 分間質問を受け付ける。および「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	必修科目				
関連受講科目	Aa08 キャリア開発論Ⅰの履修を前提とします。				
実務経験					

講座名	Aa10 キャリア開発論Ⅲ	担当者	岩田 忠久 佐藤 樹	単位数 配当年次	3 通年 4 単位
授業概要	社会人はキャリア形成において、社会のニーズや自らの方向性に応じて新しい知識と実践力を習得、開発していく必要がある。本講座では、キャリア開発Ⅰ・Ⅱを踏まえたうえで、自身の将来設計を明確にし、さらに具現化するために必要とされる知識や能力を実践的に学ぶ。合わせて、スポーツを通じて培った能力をキャリア形成に生かす手立てを習得、開発する。				
到達目標	社会的・職業的自立に必要な能力を理解し、自身のキャリア開発課題を明確化できるようになる。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	はじめに	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
2	同じ分野を目指す者同士のグループ作り①	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
3	同じ分野を目指す者同士のグループ作り②	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
4	社会・企業の実態を知る 自分を知ること・魅せ方①	【予習】社会・企業調査(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
5	社会・企業の実態を知る 自分を知ること・魅せ方②	【予習】社会・企業調査(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
6	目指す職業の具体化につながる活動プラン①	【予習】活動プラン作成(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
7	目指す職業の具体化につながる活動プラン②	【予習】活動プラン作成(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
8	ゲスト講師による多種の職業と仕事についての講義①	【予習】社会・企業調査(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
9	ゲスト講師による多種の職業と仕事についての講義②	【予習】社会・企業調査(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
10	各自が目指す分野の就職者にインタビューをし、その業界の現状について聴取、精査、発表①	【予習】社会・企業調査(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
11	各自が目指す分野の就職者にインタビューをし、その業界の現状について聴取、精査、発表②	【予習】社会・企業調査(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
12	各自が目指す分野の就職者にインタビューをし、その業界の現状について聴取、精査、発表③	【予習】社会・企業調査(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
13	前半のまとめ	【予習】まとめ資料作成(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
14	目指す分野の就職試験、面接対策情報①	【予習】社会・企業調査(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
15	目指す分野の就職試験、面接対策情報②	【予習】社会・企業調査(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
16	第1回基礎学力模擬試験	【予習】試験対策(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
17	第1回基礎学力模擬試験の評価、判定、改善点、今後の展望①	【予習】試験結果の見直し(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
18	第1回基礎学力模擬試験の評価、判定、改善点、今後の展望②	【予習】試験結果の見直し(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
19	グローバルマインドを養う「グローバル人材」の育成①	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
20	グローバルマインドを養う「グローバル人材」の育成②	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
21	ワークショップやディスカッションの方法①	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
22	ワークショップやディスカッションの方法②	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
23	ワークショップやディスカッションの方法③	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
24	第2回基礎学力試験	【予習】試験対策(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
25	第2回基礎学力模擬試験の評価、判定、改善点、今後の展望	【予習】試験結果の見直し(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
26	第2回基礎学力模擬試験の評価、判定、改善点、今後の	【予習】試験結果の見直し(2時間)			

	展望	【復習】授業内容の見直し(2時間)
27	社会の統計	【予習】市場調査(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)
28	社会の情勢	【予習】市場調査(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)
29	社会性とリーダーシップ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)
30	後半のまとめ	【予習】まとめ資料作成(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)
教 材	書 名：社会人になるためのキャリア情報リテラシー 著者名：柴岡信一郎 他 出版社：技術評論社 価 格：1,680 円＋税 その他：必要に応じて毎回のテーマに沿った資料を配布	
成 績 評 価	期末テスト(70%) 目指す分野のテーマや基礎学力的な傾向や対策の理解を評価する。持ち込み不可。 授業中に提示する複数の課題(30%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。	
課題や試験の フィードバック	授業終了後 30 分間質問を受け付ける。および「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける	
卒業認定・学位授 与との関連	選択科目	
関連受講科目		
実 務 経 験		

講座名	Aa11 問題解決力開発法	担当者	鵜池 直	単位数 配当年次	2, 3 後期 2 単位
授業概要	<p>ビジネスの現場では、様々なコミュニケーションの場面がある。「会話」「文書」及び「SNS」、「社内」及び「社外」、また最近ではビジネスのグローバル化により国内外における「外国人（異文化）」とのコミュニケーションもある。「ビジネスコミュニケーション」の目的は、ステークホルダーとの「信頼関係」を構築し、業務を円滑に進め、双方に「Win-Win」の関係や成果を目指すことであり、そのためには「コミュニケーション」に必要なスキル、および円滑な「ビジネスコミュニケーション」に必要な様々な「ビジネスマナー」についても学ぶ必要がある。</p> <p>ビジネスマンの本分は、自己のスキルをフルに発揮し、会社の発展に貢献することであり、そのためにも円滑な職務遂行には様々なコミュニケーションスキルが不可欠であることを理解し、ノウハウを学ぶ。</p>				
到達目標	ビジネス現場で必要な様々なコミュニケーション能力を習得する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	ビジネスコミュニケーションとは何か	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
2	ビジネスコミュニケーションに必要な3つのスキル	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
3	日本のビジネス習慣	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
4	理解度テスト①	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
5	電話によるコミュニケーション(電話の受け方)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
6	電話によるコミュニケーション(電話の取り継ぎ方)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
7	電話によるコミュニケーション(電話のかけ方)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
8	理解度テスト②	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
9	文書によるコミュニケーション(社内文書)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
10	文書によるコミュニケーション(社外文書)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
11	顧客対応(来訪)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
12	顧客対応(訪問)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
13	理解度テスト③	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
14	仕事を円滑に進めるためのコミュニケーション	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
15	総合理解度テスト	【予習】まとめ資料作成(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
教材	<p>書名：学生のための社会人入門 人、社会・仕事、異文化との関わりを学ぶ 著者名：柴岡信一郎 監著、渋井二三男、池田朝子、澤野勝巳、吉澤智也 共著 出版社：技術評論社 価格：1,800円＋税 授業時に講義資料を配布</p>				
成績評価	<p>期末テスト(70%) 授業内で説明した問題力の開発の仕方を理解しているか評価する。持ち込み不可。 授業中に提示する複数の課題(30%):授業内でのワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。</p>				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	ヒュー・マネジメント・ジャパン株式会社及びアデコ株式会社においてキャリアコンサルタントとして通算18年6カ月従事。				

講座名	Aa12 思考力開発法	担当者	鵜池 直	単位数 配当年次	2, 3 前期 2 単位
授業概要	多くの学生が明確なキャリア目標もなく学校・学部を決め、目標とするキャリアに必要な知識・スキル・資格等を知らないまま就職している。それは、ここ数年新卒大学生の約 30%が入社 3 年以内に退社しているという社会現象の一因とも考えられる。加えて、今や終身雇用制度が崩壊し、企業が自社に必要な人材に育ててくれる時代が終わり、自分のキャリアは自分自身で切り開いていく時代になりつつある。ここでは、「キャリア」とは何か、キャリアを形成するためには「何をすべきか」を考え、自分の将来のキャリアプランニングの必要性を理解し、キャリアプランニングのノウハウを学ぶ。				
到達目標	自分自身の「キャリアプラン」を作成できる				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	「キャリア」とは何か	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
2	「キャリアデザイン」と「キャリアプラン」について	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
3	近年の新卒大学生の就職後の状況	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
4	日本の雇用制度の変化	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
5	「キャリアプラン」の重要性	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
6	「キャリアプラン」作成の手順	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
7	「自己分析」と様々な手法	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
8	演習①(「自分史」の作成)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
9	キャリアを構成する要素	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
10	自分に合う「適職」の検討:「3つの輪」	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
11	「職業情報提供サイト」や「職業図鑑」の活用	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
12	「適性検査」と「適職診断ツール」の活用	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
13	「職業選択」の基準と目標の決定	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
14	演習②(「キャリアプラン」作成補助シート作成)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
15	演習③(「キャリアプラン」シート作成)	【予習】まとめ資料作成(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
教材	書名: 学生のための社会人入門 人、社会・仕事、異文化との関わりを学ぶ 著者名: 柴岡信一郎 監著、渋井二三男、池田朝子、澤野勝巳、吉澤智也 共著 出版社: 技術評論社 価格: 1,800 円+税 授業時に講義資料を配布				
成績評価	期末テスト(70%) 授業内で説明した思考力の開発の仕方を理解しているか評価する。持ち込み不可。 授業中に提示する複数の課題(30%):授業内でのワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	後期の「Aa11 問題解決力開発法」と連動する授業で、その前編をなすもの。 後編の「Aa11 問題解決力開発法」も一緒に履修することをお勧めします。				
実務経験	ヒュー・マネジメント・ジャパン株式会社及びアデコ株式会社においてキャリアコンサルタントとして通算 18 年 6 カ月従事。				

講座名	Aa13 メディアリテラシー	担当者	柴岡 信一郎	単位数 配当年次	1 後期 2 単位
授業概要	メディアの情報を読み解き、分析、解析し、活用できるようにするための能力であるメディアリテラシーを学ぶ。その能力開発のために、基本定義、事例を基にして考察する。事例の主な題材は、政治、メディアスポーツ、高校野球、オリンピック、テレビのスポーツ中継等である。				
到達目標	メディア情報の偏りや矛盾、情報操作、イメージ形成、演出を認識し、冷静かつ主体的に意思選択や意思決定を行う力を身に付ける。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	目的と狙い	【予習】授業教材の熟読（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
2	メディアリテラシーとは	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
3	メディアの力を警戒すべき理由	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
4	政治的主導権とメディア	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
5	メディアに対する政治的批判	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
6	マスメディアにおいて有力コンテンツとなったスポーツの変遷①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
7	マスメディアにおいて有力コンテンツとなったスポーツの変遷②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
8	スポーツとメディアの結び付き①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
9	スポーツとメディアの結び付き②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
10	メディアが作り出す高校野球像	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
11	テレビの普及とスポーツの大衆化①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
12	テレビの普及とスポーツの大衆化②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
13	スポーツ商業化とメディアスポーツの変遷①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
14	スポーツ商業化とメディアスポーツの変遷②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
15	公教育におけるメディアリテラシー教育	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
教材	書名：現代社会とコミュニケーション 著者名：西貝雅人・田中則広・伊藤敏朗・柴岡信一郎 出版社：大学図書出版 価格：2,200円+税				
	書名：社会人になるためのキャリア情報リテラシー 著者名：柴岡信一郎 他 出版社：技術評論社 価格：1,680円+税				
成績評価	期末テスト（70%）授業内で説明したメディアリテラシーを理解しているか評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：授業内でのワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	授業終了後30分間質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	必修科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Aa14 現代社会とコミュニケーション	担当者	吉澤 智也	単位数 配当年次	1, 2 後期 2 単位
授業概要	グローバル化や情報化の時代と言われる今日、私たちの生活する現代社会は複雑化・多元化している。人と人の関係もが希薄化するなか、社会の複雑な事象をコミュニケーションから考え理解を深める。				
到達目標	現代社会においてコミュニケーションを成立させる多様な意味を読み取り、分析する術を身に付ける。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	コミュニケーションとは何か	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
2	自己と他者の関係性	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
3	コミュニケーションとアイデンティティ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
4	対人コミュニケーションと非言語コミュニケーション	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
5	コミュニケーションスキル	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
6	コミュニケーションを取り巻く環境	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
7	文化とコミュニケーション	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
8	社会とコミュニケーション	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
9	マス・コミュニケーション	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
10	メディアの社会的機能と責任	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
11	インターネット・SNSとコミュニケーション	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
12	異文化コミュニケーション	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
13	カルチャーショックと適応過程	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
14	文化摩擦と異文化コミュニケーション	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
15	まとめ	【予習】まとめ資料作成(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
教材	書名：現代社会とコミュニケーション 著者名：西貝雅人・田中則広・伊藤敏朗・柴岡信一郎 出版社：大学図書出版 価格：2,200円+税				
	書名：コミュニケーション学/その展望と視点 著者名：末田清子/福田浩子 出版社：松柏社 価格：2,160円+税				
成績評価	期末テスト(70%)授業内で説明した現代社会を理解しているか評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%)：授業内でグループワーク等への積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	必修科目				
関連受講科目	国際比較文化論				
実務経験					

講座名	Aa15 日本文化論	担当者	内山 卓也 瀬尾 邦雄	単位数 配当年次	1, 2 前期 2 単位
授業概要	文化そのものを考え日本の伝統的な文化と現在の文化を捉えながら、文化の社会的役割を国内にとどまらず、国外の観点や独自の観点から見直してみる。				
到達目標	日本の文化について歴史や国内外の視点から日本文化の本質を理解する。身の回りに目を向けることで生活と我々とどのように関わっているのかを客観的に分析・解明していく。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	目的と狙い	【予習】 授業教材の熟読 (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
2	文化の定義 文化の 3 つの定義・七五三・日本独特の行事・外国特有の行事	【予習】 学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
3	文化と文明の違い 移植が可能か・外国と日本に根付いている文化・文明について①	【予習】 学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
4	文化と文明の違い 移植が可能か・外国と日本に根付いている文化・文明について②	【予習】 学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
5	文化と文明の違い 移植が可能か・外国と日本に根付いている文化・文明について③	【予習】 学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
6	伝播の仕組み 文化はどのように変わって日本や外国に取り入れられているのか①	【予習】 学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
7	伝播の仕組み 文化はどのように変わって日本や外国に取り入れられているのか②	【予習】 学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
8	カルチャーショック アメリカ・日本・中東との違いや驚き①	【予習】 学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
9	カルチャーショック アメリカ・日本・中東との違いや驚き②	【予習】 学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
10	文化論のアプローチ 日本独自と思われる伝統的文化 (神社・桜・相撲・柔道等) や、西洋文化であったコスプレやハロウィンの関連性①	【予習】 学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
11	文化論のアプローチ 日本独自と思われる伝統的文化 (神社・桜・相撲・柔道等) や、西洋文化であったコスプレやハロウィンの関連性②	【予習】 学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
12	文化としてのメディア①	【予習】 学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
13	文化としてのメディア②	【予習】 学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
14	『もののけ姫』から読み解く、日本人とアニミズム	【予習】 課題資料を読む (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
15	『もののけ姫』から読み解く、日本人の言霊信仰	【予習】 課題資料を読む (2 時間) 【復習】 授業内容復習 (2 時間)			
教材	書 名：現代社会とコミュニケーション 著者名：西貝雅人・田中則広・伊藤敏朗・柴岡信一郎 出版社：大学図書出版 価 格：2,200 円＋税				
成績評価	期末テスト (60%) 授業内で説明した日本文化を理解しているか評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題 (40%)：毎回の小テストと提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に返却、説明を行う。授業後に随時質問等を受け付ける。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	瀬尾 邦雄 文科省独立行政法人勤務、大手損害保険会社勤務、中国河南省客員研究員、数次にわたり鄭州の大学において日中文化交流史を講義。公立看護専門学校、市役所の研修会・博物館・NHK文化センター・地方新聞社・市民大学講座等で講師を担当 内山 卓也 慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻修士 (法学) 修了。日本選挙学会、江古田文学会所属。2016 年『ビビット』(TBS テレビ) 出演。2016 年「政治とファッション」の講演 (一般社団法人日本公益メディア協会)。2017 年「政治家、オシヤレも勝負」インタビュー記事掲載 (日本経済新聞) 等。				

講座名	Aa16 海外文化論	担当者	平山 実	単 位 数	配 当 年 次	2, 3 後期 2 単位
授 業 概 要	アジア、極東、欧米文化の諸相、特に近代から現代にかけてグローバル化が、いつ、だれによって、推進されたのかを学ぶ。取り上げるのは、主に文学や芸能、芸術、生活習慣等である。これにより、歴史的教養とグローバルな視野を身に付けることを目的とする。					
到 達 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ・グローバル化という現象の理解 ・キー概念と理論的アプローチの理解 ・グローバル化する文化政策の理解 ・ケーススタディによるグローバル化の実証的検証 					
区 分	授 業 内 容			予習復習・目安時間		
1	導入			【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
2	グローバル化の定義とキー概念(1) 社会的諸関係の拡張 (2) フローの強化(3) 相互浸透の進化(4) グローバルなインフラストラクチャ			【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
3	グローバル化の理論的アプローチ(1) グローバル論者(積極派)(2) 「グローバル論者(悲観派)			【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
4	グローバル化の理論的アプローチ(3) 伝統論者(4) 変容論者			【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
5	ケーススタディ 1: アメリカのハリウッド映画の輸出とその影響			【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
6	ケーススタディ 2: 和食の世界的普及とユネスコ文化登録			【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
7	ケーススタディ 3: アメリカ製ディズニーランドの海外における変容			【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
8	ケーススタディ 4: 特定日本語の英語化と英語の和製英語化			【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
9	文化的グローバリゼーションとは何か。4つの理論モデル			【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
10	文化的グローバリゼーションと文化政策			【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
11	文化帝国主義論: 定義、歴史、批判、送り手と受け手、影響抵抗			【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
12	ケーススタディ 5: アメリカ、フランス文化の影響に対する他国のDEFENSE			【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
13	ケーススタディ 6: クールジャパン政策の功罪と浸透			【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
14	ケーススタディ 7: インターネット、SNS、ネットテレビ・ラジオによる文化帝国主義への反撃の効用と限界			【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
15	まとめ			【予習】まとめ資料作成(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)		
教 材	書 名: 『風土』岩波書店 著者名: 和辻哲郎 価 格: 1,111 円(税込)					
成 績 評 価	期末テスト(60%) 授業内で説明した海外文化を理解しているか評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(40%): 毎回の小テストと提出物の完成度における評価。					
課題や試験のフィードバック	次回授業時に返却、説明を行う・オフィスアワーで質問を受け付ける					
卒業認定・学位授与との関連	選択科目					
関連受講科目						
実 務 経 験	米国海兵隊研修。在日米陸軍キャンプ座間勤務し、米国文化を体験					

講座名	Aa17 国際文化比較論	担当者	吉澤 智也	単位数 配当年次	2, 3 前期 2 単位
授業概要	日本と欧州、ロシアの文化比較を考察し、その特徴や今日への影響を探る。主に 18 世紀以降の文学や芸能、芸術、生活習慣の変遷を取り上げ、それぞれの国ごとにいかに対峙したか、どのように享受したのかを理解する。これにより、我が国の異文化摂取の変容を知ることができるようにする。				
到達目標	ロシア、欧米及び日本の文化を比較して、それぞれの特徴、共通点等について理解				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	文化とは何か①人種と文化	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
2	文化とは何か②ジェンダーと文化	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
3	現代文化論について	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
4	比較文化論とは何か	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
5	自然と文化のはざま	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
6	環境決定論と環境可能論	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
7	「文化」は目に見えない	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
8	「言語」とは何か	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
9	文化人類学とは何か	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
10	言語人類学とは何か	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
11	比較宗教学とは何か	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
12	異文化理解の眼差し①文化進化論	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
13	異文化理解の眼差し②文化相対主義	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
14	ロシア革命と明治維新の比較(民衆の運命と国家の行方へと近代化)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
15	ロシア、欧米及び日本の文化を比較・検討及び分析	【予習】まとめ資料作成(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
教材	<p>書名：多文化世界 著者名：青木保 出版社：岩波書店 価格：780 円+税</p> <p>書名：現代社会とコミュニケーション 著者名：西貝雅人・田中則広・伊藤敏朗・柴岡信一郎 出版社：大学図書出版 価格：2,200 円+税 その他：授業時プリント配布</p>				
成績評価	期末テスト(60%)授業内で説明した国際文化を理解しているか評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(40%)：毎回の小テストと提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	現代社会とコミュニケーション				
実務経験					

講座名	Aa18 国際論	担当者	平山 実	単位数 配当年次	2 後期 2 単位
授業概要	国際紛争の理論と歴史の基本について教授する。その基礎知識を踏まえ国際紛争（国際安全保障）問題を的確に捉え、その解決策案出の基本的考え方を習得させる。				
到達目標	国際紛争の理論と歴史の基礎知識を踏まえ、国際紛争（国際安全保障）問題を的確に捉え、論理と証拠に基づく自分なりの解決方法を習得する。				
区分	授 業 内 容	予習復習・目安時間			
1	A 第一章 世界政治における紛争には一貫した理論があるか？	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
2	第二章 20 世紀における大紛争の起源	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
3	第三章 バランス・オブ・パワーと第一次世界大戦	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
4	第四章 集団安全保障の挫折と第二次世界大戦	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
5	第五章 冷戦	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
6	第六章 介入、制度、地域・エスニック紛争	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
7	第七章 グローバリゼーションと相互依存	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
8	第八章 情報革命、脱国家的主体とパワーの分散	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
9	第九章 新しい世界秩序？	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
10	B 第一章 安全保障の概念	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
11	第二章 戦争と平和の理論	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
12	第三章 国際安全保障体制論	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
13	第四章 安全保障とパワー	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
14	第七章 政軍関係論－シビリアン・コントロール	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
15	第十章 非伝統的脅威と安全保障	【予習】 テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】 考えをノートにまとめる(2 時間)			
教 材	書 名：マンガでわかる地政学 著者名：茂木 誠 出版社：池田書店 価 格：1,540 円（税込） その他：2020 年				
成績評価	期末テスト（70%）国際的問題の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：毎回の小テストと提出物の完成度における評価。				
取得可能な資格	平和・防衛検定 3 級				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に返却、説明を行う ・ オフィスアワーで質問を受付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	米国海兵隊隊付訓練。在日米陸軍キャンプ座間勤務し、米国文化を体験。防衛庁本庁勤務				

講座名	Aa19 メディア文化論	担当者	柴岡 信一郎	単位数 配当年次	2, 3 後期 2 単位
授業概要	メディアと社会の関わりを文化論の視点から学ぶ。				
到達目標	メディア文化の功罪を理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	はじめに	【予習】 授業教材の熟読 (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
2	古代から近代のメディア①	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
3	古代から近代のメディア②	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
4	近代から現代のメディア①	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
5	近代から現代のメディア②	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
6	メディアを使ったコミュニケーション社会①	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
7	メディアを使ったコミュニケーション社会②	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
8	メディアを使ったコミュニケーション社会③	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
9	マスメディアとスポーツの関係性、機能、特性①	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
10	マスメディアとスポーツの関係性、機能、特性②	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
11	マスメディアとスポーツの関係性、機能、特性③	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
12	メディアと国家	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
13	メディアと政治	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
14	メディアと広告・宣伝	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
15	まとめ	【予習】 学習課題の資料を読む (約 2 時間) 【復習】 授業内容の見直しを行う (約 2 時間)			
教材	書 名：現代社会とコミュニケーション 著者名：西貝雅人・田中則広・伊藤敏朗・柴岡信一郎 出版社：大学図書出版 その他：授業では資料を配布する予定だが、教科書も持参すること				
	書 名：社会人になるためのキャリア情報リテラシー 著者名：柴岡信一郎 他 出版社：技術評論社 価 格：1,680 円＋税				
成績評価	期末テスト (60%) 授業内で説明したメディア文化の功罪を理解しているか評価する。持ち込み不可。 授業中に提示する複数の課題 (40%)：毎回の小テストと提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	業終了後 30 分間質問を受け付ける。オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Aa20 英語コミュニケーション I	担当者	小針 美夏	単位数 配当年次	1, 2 前期 2 単位
授業概要	TOEIC®L&R テストに向け、テストの形式や傾向に慣れながら、求められる能力を磨く。また、さまざまな活動を通じて、実用的なコミュニケーション能力の向上を図る。				
到達目標	TOEIC®L&R テストにおいてスコア 600 点以上を取得し、英語による日常会話を円滑にこなせるようにする。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	英語によるプレゼンテーション（自己紹介）、人物の動作と状態	【予習】教科書 p24-p27 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
2	物の状態と位置、疑問詞を使った疑問文	【予習】教科書 p28-p35 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
3	基本構文と応答の決まり文句、Yes/No 疑問文	【予習】教科書 p36-p46 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
4	品詞、動詞	【予習】教科書 p48-p55 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
5	代名詞、関係代名詞	【予習】教科書 p56-p59 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
6	接続詞、前置詞	【予習】教科書 p60-p67 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
7	日常場面での会話、電話での会話	【予習】教科書 p68-p75 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
8	オフィスでの会話①②	【予習】教科書 p76-p83 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
9	アナウンス・ツアー、ラジオ放送・宣伝	【予習】教科書 p84-p87 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
10	留守番電話、トーク・スピーチ・会議の一部	【予習】教科書 p88-p99 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
11	表・用紙、広告	【予習】教科書 p104-p111 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
12	チャット、手紙・Eメール	【予習】教科書 p112-p119 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
13	ダブルパッセージ、トリプルパッセージ	【予習】教科書 p120-p127 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
14	時制・代名詞・語彙問題	【予習】教科書 p132-p135 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
15	つなぎ言葉、文の挿入	【予習】教科書 p136-p139 を解く（2 時間） 【復習】解説で見直しをする（2 時間）			
教材	書名：TOEIC®L&R テスト 書き込みドリル [スコア 500 全パート入門編] 著者名：早川 幸治 出版社：桐原書店 価格：1,350 円＋税				
成績評価	単位認定試験 60% (教科書から出題、持ち込み不可)、平常点 40% (授業中に行う各活動への参加姿勢、完成度を含む) で総合的に評価します。				
課題や試験のフィードバック	課題は赤字記載で返却する。試験は学生ポータルサイトに解説を掲載する。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	カウンター業務（東京ディズニーランド）において英語による通訳を行う				

講座名	Aa21 英語コミュニケーションⅡ	担当者	小針 美夏	単位数 配当年次	1, 2 後期 2 単位
授業概要	英語の小説を用いての速読とリスニングの訓練により、英語によるコミュニケーション能力および読解力を養成する。				
到達目標	英語に慣れ親しみ、正確な英文の読み方や表現方法を習得する。また、小説に関連する問題を解決する際、確かな根拠を用いて、自らの表現でその答えを明らかにできるようにする。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	授業方法とレポート課題に関する説明	【予習】教科書 p i -viii を読む (2 時間) 【復習】日本語で最後まで読む (2 時間)			
2	The Beginning CD を利用した速読訓練	【予習】教科書 p3-p11 を読む (2 時間) 【復習】音読練習 文法の確認 (2 時間)			
3	The Beginning 設問による内容理解、英作文演習	【予習】速読練習を行う (2 時間) 【復習】設問、語法の見直し (2 時間)			
4	Doctor Frost CD を利用した速読訓練	【予習】教科書 p17-p27 を読む (2 時間) 【復習】音読練習、文法の確認 (2 時間)			
5	Doctor Frost 設問による内容理解、英作文演習	【予習】速読練習を行う (2 時間) 【復習】設問、語法の見直し (2 時間)			
6	Detective Sam Woodward CD を利用した速読訓練	【予習】教科書 p33-43 を読む (2 時間) 【復習】音読練習、文法の確認 (2 時間)			
7	Detective Sam Woodward 設問による内容理解、英作文演習	【予習】速読練習を行う (2 時間) 【復習】設問、語法の見直し (2 時間)			
8	Tony & Michelle CD を利用した速読訓練	【予習】教科書 p49-p59 を読む (2 時間) 【復習】音読練習、文法の確認 (2 時間)			
9	Tony & Michelle 設問による内容理解、英作文演習	【予習】速読練習を行う (2 時間) 【復習】設問、語法の見直し (2 時間)			
10	Emma Simpson CD を利用した速読訓練	【予習】教科書 p65-p73 を読む (2 時間) 【復習】音読練習、文法の確認 (2 時間)			
11	Emma Simpson 設問による内容理解、英作文演習	【予習】速読練習を行う (2 時間) 【復習】設問、語法の見直し (2 時間)			
12	Captain John Lee Monroe CD を利用した速読訓練	【予習】教科書 p79-89 を読む (2 時間) 【復習】音読練習、文法の確認 (2 時間)			
13	Captain John Lee Monroe 設問による内容理解、英作文演習	【予習】速読練習を行う (2 時間) 【復習】設問、語法の見直し (2 時間)			
14	朗読音声を活用しての総復習	【予習】速読の総復習 (2 時間) 【復習】速読練習を行う (2 時間)			
15	レポートトレーニングを活用しての総復習	【予習】文法の総復習 (2 時間) 【復習】文法の、語法の総確認 (2 時間)			
教材	書 名： たのしい英文速読教室 著者名： 安河内哲也、ミッキー・エイコーン 出版社： 研究社 価 格： 1,400 円＋税				
成績評価	単位認定試験 60%(教科書から出題、辞書持込み可)、平常点 40%(授業中に行う各活動への参加姿勢、完成度を含む)で総合的に評価します。				
課題や試験のフィードバック	課題は赤字記載で返却する。試験は解説を学生ポータルサイトに掲載する。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Aa20 英語コミュニケーションⅠの履修を前提とします。				
実務経験	カウンター業務(東京ディズニーランド)において英語による通訳を行う				

講座名	Aa22 ドイツ語コミュニケーション I	担当者	小針 美夏	単位数 配当年次	2, 3 前期 2 単位
授業概要	ドイツ語の正しい発音を身に付け、日常生活で使用する簡単な会話と基礎文法を学ぶ。				
到達目標	ドイツ語の発音及び基礎会話能力を習得する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	アルファベット、母音子音の発音 挨拶	【予習】教科書 p12-17 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
2	数 (時、歴)、自己紹介	【予習】教科書 p18-p22 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
3	名詞には性と数がある、お礼とお詫び	【予習】教科書 p24, 25 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
4	冠詞は名詞の性・数・格で変化する、返事と意思を伝える	【予習】教科書 p26-29 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
5	代名詞はその形から文中での働きがわかる、感情を伝える	【予習】教科書 p30, 31 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
6	前置詞は決まった格の名詞と結びつく、尋ねる	【予習】教科書 p32, 33 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
7	形容詞も名詞の性・数・格で変化する、werden (～になる)	【予習】教科書 p34, 35 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
8	動詞は主語によって人称変化する、können(～してもよい①)	【予習】教科書 p36, 37 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
9	動詞は文頭から 2 番目に置くのが基本、dürfen(してもよい②)	【予習】教科書 p38, 39 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
10	動詞の種類、wollen (～したい①)	【予習】教科書 p40, 41 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
11	助動詞、möchte (～したい②)	【予習】教科書 p42, 43 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
12	丁寧に要望を伝える、müssen (～しなければならない)	【予習】教科書 p44, 45 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
13	sein (～である)、werden (～だろう)	【予習】教科書 p64-69 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
14	geben (与える) was (何?) wann (いつ?) warum(なぜ)	【予習】教科書 p70-73 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
15	haben (持っている) wo (どこ) wer (誰?) wie (どのように)	【予習】教科書 p74-75 を読む (2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2 時間)			
教材	書名： 聴ける！読める！書ける！話せる！ ドイツ語 初歩の初歩 著者名： 宮坂 英一 出版社： 高橋書店 価格： 1300 円「税別」				
成績評価	期末テスト (60%) ドイツ語コミュニケーション基礎能力の修得を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題 (40%)：毎回のドイツ語でのコミュニケーションと提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	課題は赤字記載にて返却する。試験は解説を学生ポータルサイトに掲載する。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	ドイツ輸入靴店 (ALKA アルカ) にて、通訳、翻訳を含む事務職に携わる				

講座名	Aa23 ドイツ語コミュニケーションⅡ	担当者	小針 美夏	単位数 配当年次	2, 3 後期 2 単位
授業概要	日常生活や仕事、旅行で使う短文の音声を読み、暗唱出来ることを目標に繰り返し音読練習をする。例文の単語を入れ替えて作文をし、会話の表現を増やす。				
到達目標	覚えた短文を用いて簡単なドイツ語の会話ができることを目指す。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	第1章 私の一日 1～7	【予習】教科書 p18-p30 を読む (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
2	私の一日 8～14	【予習】教科書 p32-p46 を読む (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
3	第2章 仕事 15～21	【予習】教科書 p50-62 を読む (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
4	仕事 22～28	【予習】教科書 p64-p78 を読む (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
5	1, 2章まとめ	【予習】1, 2章の60文を見直す (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
6	第3章 日本をガイド 29～35	【予習】教科書 p82-p94 を読む (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
7	日本をガイド 36～42	【予習】教科書 p96-110 を読む (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
8	第4章 SNSでのやりとり 43～49	【予習】教科書 p114-126 を読む (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
9	SNSでのやりとり 50～56	【予習】教科書 p128-p142 を読む (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
10	3, 4章まとめ	【予習】3, 4章の60文を見直す (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
11	第5章 空港・ホテル・観光 57～63	【予習】教科書 p146-p158 を読む (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
12	空港・ホテル・観光 64～70	【予習】教科書 p1160-174 を読む (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
13	第6章 ドイツ旅行 71～77	【予習】教科書 p178-p190 を読む (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
14	ドイツ旅行 78～84	【予習】教科書 p192-207 を読む (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
15	第7章 総仕上げ 85～90	【予習】教科書 p210-p215 を読む (2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (2時間)			
教材	書名: 超初級から話せる『ドイツ語声出しレッスン』 著者名: 綿谷 エリナ 出版社: アルク 価格: 2200円「税込」				
成績評価	期末テスト (60%) ドイツ語コミュニケーション応用能力の修得を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題 (40%): 毎回のドイツ語でのコミュニケーションと提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	課題は赤字記載にて返却する。試験は解説を学生ポータルサイトに掲示する。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Aa23 ドイツ語コミュニケーションⅠの履修を前提とします。				
実務経験	ドイツ輸入靴店 (ALKA アルカ) にて、通訳、翻訳を含む事務職に携わる				

講座名	Aa24 中国語コミュニケーション I	担当者	尹 東燦	単位数 配当年次	2, 3 前期 2 単位
授業概要	中国語の発音、基本文型を学ぶ。				
到達目標	中国語の発音並びに基礎会話能力を身につける。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	第一課 発音Ⅰ ①中国語の発音体系②声調③単母音	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
2	第二課 発音Ⅱ ①子音②無気音③有気音	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
3	第三課 発音Ⅲ ①複母音②特別母音 er	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
4	第四課 発音Ⅳ ①鼻母音②単母音のさまざまな発音	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
5	第五課 発音Ⅴ ①半母音②声調変化③軽声	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
6	第六課 行かないで ①名前の聞き方②中国語の基本語順	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
7	第七課 すみません、この間は失礼しました ①人称代名詞②否定詞“不”	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
8	第八課 日曜日は私の誕生日です ①指示代名詞②否定詞“没”	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
9	第八課 日曜日は私の誕生日です ③曜日の言い方④動詞“想”	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
10	第九課 私は今、ダイエット中です ①数字と年月日②“祝～”文	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
11	第九課 私は今、ダイエット中です ③経験を表す“过”④進行を表す“在”	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
12	第十課 私に興味あるでしょ? ①疑問詞“什么”②“多+形容詞”	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
13	第十課 私に興味あるでしょ? ③“和～一起”④“A还是B”文	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
14	第十一課 彼氏は一匹の黒猫です ①場所の聞き方②前置詞“从”	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
15	第十一課 彼氏は一匹の黒猫です ③時間の表し方④ものの数え方	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
教材	書名：中国語コミュニケーションⅠ 著者名：尹東燦 出版社：日本ウェルネススポーツ大学 価格：2,000円 その他：授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト(60%)中国語コミュニケーション基礎能力の修得を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(40%)：毎回の中国語でのコミュニケーションと提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Aa25 中国語コミュニケーション II	担当者	尹 東燦	単位数 配当年次	2, 3 後期 2 単位
授業概要	中国語で中国文化を理解し、中国語コミュニケーション能力を養う。				
到達目標	中国語の理解力を高め、中国語を読む力を身につける。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	第一課～第五課 発音の復習①母音②子音③声調	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
2	第六課 これは何ですか? ①“A是B”文②“吗”を使う疑問文	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
3	第七課 お名前は? ①動詞述語文②形容詞述語文	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
4	第八課 何をしているのですか? ①疑問詞“多”②比較を表す表現	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
5	第九課 遅れて、すみません ①完了を表す“了”②変化を表す“了”	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
6	第十課 中国の民族 ①フレーズとは②修飾フレーズ	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
7	第十課 中国の民族 ③「分数」の表し方④中国語の基本語順	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
8	第十一課 中国の言語 ①方位フレーズ②動目フレーズ	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
9	第十一課 中国の言語 ③“的”の使い方④定語が二つ以上つく語	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
10	第十二課 中国の文学者 ①同位フレーズ②“等”の使い方	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
11	第十二課 中国の文学者 ③存在を表す“在”④前置詞としての“在”	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
12	第十三課 中国の文字 ①前置状語②前置目的語	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
13	第十三課 中国の文字 ③結果を表す“就”④“就”のほかの使い方	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
14	第十四課 中国の文明 ①無主語文②“最”の使い方	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
15	第十四課 中国の文明 ③前置詞“从”④“地”の使い方	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
教材	書名：中国語コミュニケーション II 著者名：尹東燦 出版社：日本ウェルネススポーツ大学 価格：2,000 円				
成績評価	期末テスト (60%) 中国語コミュニケーション応用能力の修得を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題 (40%)：毎回の中国語でのコミュニケーションと提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Aa24 中国語コミュニケーション I の履修を前提とします。				
実務経験					

講座名	Aa26 政治学 I	担当者	大久保 成道	単位数 配当年次	1, 2 前期 2 単位
授業概要	政治学の基礎概念を学び、私たちを取り巻く政治社会についての理解を深める。				
到達目標	政治社会や政治情勢を理解し、日常で起こっている政治課題についての理解力と判断力を養う。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	導入～政治学の学習とその方法～	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
2	政治学の基礎概念「国家」「主権」「政府」「統治」等	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
3	政治思想(ロック、ルソー、モンテスキュー)	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
4	*まとめ①; 講義ノートの整理①	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
5	近代憲法と政治権力	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
6	比較政治制度(日本、アメリカ、中国の政治)	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
7	日本の官僚制	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
8	*まとめ②; 講義ノートの整理②	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
9	政党政治	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
10	選挙制度	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
11	圧力団体、マスメディアと世論、投票行動	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
12	*まとめ③; 講義ノートの整理③	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
13	日本政治・外交史概略	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
14	政治文化論～日本政治の見方～	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
15	総括～講義ノート・配布資料の整理～提出準備	【予習】講義資料、テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
教材	書名: 有斐閣アルマ『現代政治学』(第4版) 著者名: 加茂利男他 著 出版社: 有斐閣 価格: 1,900円 講義内容の説明資料: この資料により学習し、その内容を「講義ノート」としてまとめる。 *「講義用のノート」は、有料配布する。(KOKUYO CampusA 30枚、税込100円)				
成績評価	授業への出席状況と講義ノート及び配布資料の整理・提出状況により評価する。				
課題や試験のフィードバック	<ul style="list-style-type: none"> 講義回の4、8、12、15の各回は、復習と講義ノートの整理を行う。必要に応じ、補足説明をする。 講義の説明資料は、授業時に配布する。 筆記試験は実施せず、「講義ノート」の提出をもって試験に代える。 				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Aa27 政治学 II				
実務経験					

講座名	Aa27 政治学Ⅱ	担当者	大久保 成道	単位 配 当 年 次 数	1, 2 後期 2 単位
授 業 概 要	政治学Ⅰ（国内政治）を基礎に、政治学Ⅱでは国際政治、国際政治経済について理解を深める。				
到 達 目 標	政治学は、国際化の時代、グローバル化の進展の中で考察する必要がある、その理解を深める。				
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間			
1	導入～政治の国際化、グローバル化～	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
2	近代国際政治の根底－民族主義－	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
3	国際政治の原則－主権国家、勢力均衡、国際法－	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
4	*まとめ ①；講義ノートの整理①	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
5	近代国際政治の発展史	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
6	東西冷戦の進展と核兵器の開発	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
7	軍縮と核管理	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
8	*まとめ ②；講義ノートの整理②	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
9	国際政治と国際法	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
10	国際組織－国際連合、国際機関－	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
11	地域統合と経済協定	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
12	*まとめ ③；講義ノートの整理③	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
13	国際紛争、紛争解決	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
14	国際社会の課題－地球環境問題－	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
15	総括～講義ノート・配布資料の整理～提出準備	【予習】講義資料・テキストの関係箇所を読む(2時間) 【復習】講義内容をノートにまとめる(2時間)			
教 材	書 名：有斐閣アルマ『現代政治学』（第4版） 著者名：加茂利男他 著 出版社：有斐閣 価 格：1,900 円 講義内容の説明資料：この資料により学習し、その内容を「講義ノート」としてまとめる。 *「講義用のノート」は、有料配布する。(KOKUYO CampusA 30 枚、税込 100 円)				
成 績 評 価	授業への出席状況と講義ノート及び配布資料の整理・提出状況により評価する。				
課題や試験の フィードバック	・講義回の 4、8、12、15 の各回は、復習と講義ノートの整理を行う。必要に応じ、補足の説明も行う。 ・「説明資料」は、授業時に配布する。 ・筆記試験は実施せず、「講義ノート」の提出をもって試験に代える。				
卒業認定・学位授 与との関連	選択科目				
関連受講科目	Aa26 政治学Ⅰ				
実 務 経 験					

講座名	Aa28 経営学	担当者	永長 治夫	単位数 配当年次	1, 2 前期 2 単位
授業概要	経営戦略とはどういうものかに始まりそれを実行に移す-管理と評価の手法までを学びます。				
到達目標	経営に関する知識を幅広く学び、習得してもらいます。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	なぜ会社に経営戦略が必要なのか～「事業部」が置かれている場合の戦略は	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
2	「経営分析」とは何をすることか～4つの環境要因に分類して分析する	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
3	「マイクロ環境分析」は何を分析するのか～組織としての能力にも競争優位性がある	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
4	業界の競争環境を4つのタイプで見る～「規模の経済」の効果はなぜあらわれるのか	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
5	製品と市場から「成長戦略」がわかる～新しい製品を開発する戦略とは	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
6	事業の「多角化」には4つのパターンがある～市場シェアが低い事業が選ぶ戦略は	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
7	ライフサイクルのどの時期かで戦略も変わる～業界トップ企業の「イノベーションのジレンマ」とは	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
8	最も基本になる事業戦略は何か～他社にない独自性で違いを際立たせる	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
9	小さな市場に経営資源を集中する～経営資源の量と質により戦略が決まる	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
10	大企業にも勝てる「弱者の戦略」とは～「範囲の経済」の効果はなぜあらわれるのか	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
11	マーケティングで「売れるしくみ」を作る-STP～顧客と1対1で相対する	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
12	「顧客満足」を何で測るか～会社を3つの側面から評価する3つの「i」3iモデル	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
13	「マーケティング・ミックス」を考えるマッカシーの4P～「AIDMAモデル」「AISASモデル」とは	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
14	実行の前に「組織」をチェックする～計画実行の「業務連鎖」をつくる	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
15	連鎖を川上、川下にも広げる～品質管理とPDCAを日本に教えたデミング博士	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
教材	書名：図解でわかる 経営戦略の仕組みと活用法 著者名：野上 真一 出版社：アニモ出版 価格：1,600円＋税				
成績評価	期末テストで評価する。ただし、授業態度を勘案。 出題範囲：教科書の第1章～第5章まで 持ち込みの許可物：全て不許可				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に返却、説明を行いません				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	長年の銀行勤務の中で、企業の経営者に経営のアドバイスを行う				

講座名	Aa29 経済学	担当者	永長 治夫	単位数 配当年次	1, 2 後期 2 単位
授業概要	実生活に直結する経済学の基礎を学習する。				
到達目標	社会人になって直面する経済的関わりを理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	経済学とはなにか。昨今の世界と日本の経済情勢	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
2	コンコルドの誤謬、返報性の法則、フット・イン・ザ・ドア・テクニック	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
3	囚人のジレンマ、無制限のゲーム、最後通牒ゲーム	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
4	ナッジ理論、心の家計簿、自信過剰の法則	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
5	アイエンガー商品選択の法則、プロスペクト理論 ハロー効果	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
6	アダム・スミスの経済理論 (1)・(2)・(3)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
7	資本主義とは何か? マルクス資本論	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
8	ケインズの経済理論 (1) (2)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
9	グレシャムの法則、マルサスの人口論、リカードの比較 優位理論	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
10	シャハトの経済理論 (1) (2)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
11	渋沢栄一の道徳経済合一説、シュンペーターの経済理論	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
12	ゴールドスミス・ノート理論、不換紙幣システム、現代の 基本金融システム	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
13	マネタリズム理論、MMT 現代貨幣理論 (1) (2)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
14	ビットコイン理論、ピケティの経済理論	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
15	終講に当たって、これまでのまとめ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
教材	書名：図解 教養として知っておきたい 経済理論 著者名：大村 大次郎 出版社：彩図社 価格：900 円＋税				
成績評価	期末テストで評価する。ただし、授業態度を勘案。教科書全てから出題、経済学の基礎についての理解を評価する。自筆ノート（印刷物の貼付不可）のみ持ち込み可。				
課題や試験の フィードバック	次回授業時に返却、説明を行います。				
卒業認定・学位授 与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	銀行勤務を通して金融実務に携わり、顧客に経済の見通し等を詳しく説明を行う				

講座名	Aa30 法学 I	担当者	大久保 成道	単位数 配当年次	1, 2 前期 2 単位
授業概要	憲法は国の基本法である。この講座では近代憲法の発展史を学び、近代憲法としての日本国憲法の原則（国民主権、基本的人権の尊重、権力分立）について学び、且つ条文を辿りつつ具体的事例を上げてその解釈をする。また、国際社会における日本国憲法の位置を認識し、今日議論されている憲法問題についてもその考察を深める。				
到達目標	日本国憲法の基礎概念を理解し、主権者としてのより良い判断・選択をする能力を身に付ける。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	導入～日本国憲法の学習とその方法～	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
2	近代憲法原則及びその発展史	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
3	日本法制史、明治憲法及び日本国憲法制定過程	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
4	まとめ ①：講義ノートの整理①	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
5	日本国憲法の思想と原則（前文、第10章 最高法規）	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
6	国民主権、基本的人権（第3章 国民の権利及び義務）①	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
7	国民主権、基本的人権（第3章 国民の権利及び義務）②	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
8	まとめ ②：講義ノートの整理②	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
9	統治機構①；立法機関（第4章 国会）	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
10	統治機構②；行政機関（第5章 内閣）	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
11	統治機構②；司法機関（第6章 裁判所）	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
12	財政（第7章）、地方自治（第8章） まとめ ③：講義ノートの整理③	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
13	天皇（第1章）、戦争放棄（第9章）	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
14	日本国憲法と国際法、憲法問題（第9章 改正）	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
15	総括～講義ノート・配布資料の整理～提出準備	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
教材	書名：『一步先への憲法入門』（第2版） 著者名：片桐 直人 井上 武史 大林 啓吾 共著 出版社：有斐閣 価格：2,200円＋税 講義内容の説明資料：この資料により学習し、その内容を「講義ノート」としてまとめる。 *「講義用のノート」は、有料配布する。（KOKUYO CampusA 30枚、税込100円）				
成績評価	授業への出席状況と講義ノート及び配布資料の整理・提出状況により評価する。				
課題や試験のフィードバック	・講義回の4、8、12、15の各回は、復習と講義ノートの整理を行う。必要に応じ、補足説明をする。 ・授業時に、憲法条文並びに講義資料を配布する。 ・筆記試験は実施せず、「講義ノート」の提出をもって試験に代える。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Aa31 法学Ⅱ				
実務経験					

講座名	Aa31 法学Ⅱ	担当者	大久保 成道	単位数 配当年次	1, 2 後期 2 単位
授業概要	法学Ⅱでは、民法、刑法、商法、訴訟法等について学習する。この分野は、社会生活と密接に結びついていることから、その関係において理解を深める必要がある。				
到達目標	本講座の学習を通して、より良い社会生活を送るための基礎的教養と法感覚を身に付ける。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	法学を学ぶ：法学の対象、その目的と方法	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
2	法について：社会規範、国家、国内法と国際法	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
3	法律の発展：自然法と実定法、近代法の原則、法の体系	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
4	法と裁判：裁判制度、民事裁判、刑事裁判、司法権 ・まとめ ①：講義ノートの整理①	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
5	裁判の基準と法の解釈	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
6	犯罪と刑罰：刑事責任、犯罪・刑罰、罪刑法定主義	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
7	家族：家族法の近代化、夫婦、親子、扶養と相続	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
8	契約の自由：法律関係の主体、契約の成立と効力 ・まとめ ②：講義ノートの整理②	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
9	財産：財産、物権と債権、財産権の保障と制約、公共性	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
10	損害賠償：交通事故、民事・刑事責任、違法・過失、責任	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
11	生存と環境：公害、環境保護、循環型社会、温暖化対策	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
12	労働者の権利：労働法、社会法、労働者の内容 ・まとめ ③：講義ノートの整理③	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
13	生活の保障：社会保障、社会保険、社会福祉、生活保護	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
14	経済社会と国家：近代自由主義経済と国家、独占禁止法	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
15	総括～講義ノート・配布資料の整理～提出準備	【予習】テキスト・関連資料を読む(2時間) 【復習】講義をノートにまとめる(2時間)			
教材	書名：法学入門 第6版補訂版 著者名：末川博 出版社：有斐閣双書 価格：1,500円＋税 講義内容の説明資料：この資料により学習し、その内容を「講義ノート」としてまとめる。 *「講義用のノート」は、有料配布する。(KOKUYO CampusA 30枚、税込100円)				
成績評価	授業への出席状況と講義ノート・配布資料の整理・提出状況により評価する。				
課題や試験のフィードバック	・講義回の4、8、12、15の各回は、復習と講義ノートの整理を行う。必要に応じ、補足説明をする。 ・講義の説明資料は、授業時に配布する。 ・筆記試験は実施せず、「講義ノート」の提出をもって試験に代える。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Aa30 法学Ⅰ				
実務経験					

講座名	Aa32 文学	担当者	尹 東燦	単位数 配当年次	2, 3 後期 2 単位
授業概要	世界の名作に親しむ。				
到達目標	耳で聞き、声を出して読むことにより、世界の名作を身近なものとする。メディアの活用によりグローバル社会におけるコミュニケーション能力を高める。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	セルバンテス『ドン・キホーテ』(1)	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
2	セルバンテス『ドン・キホーテ』(2)	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
3	昔話—シャルル・ペローとグリム兄弟	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
4	ダニエル・デフォー『ロビンソン・クルーソー』	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
5	シャーロット・ブロンテ『ジェイン・エア』	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
6	ドストエフスキー『罪と罰』	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
7	チェーホフ『ワーニカ』『可愛い女』『犬を連れて来た奥さん』	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
8	ハーマン・メルヴィル『書写人バートルビー』	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
9	マーク・トウェイン『ハックルベリー・フィンの冒険』	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
10	ジュール・ヴェルヌ『80日間世界一周』	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
11	グローバル社会とコミュニケーション(『メディア活用能力とコミュニケーション』第1章)	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
12	現代社会におけるメディアを活用する能力(『メディア活用能力とコミュニケーション』第2章)	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
13	「文化論の概要」文化論の社会的役割について(『メディア活用能力とコミュニケーション』第3章)	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
14	文学作品の他メディア化(『メディア活用能力とコミュニケーション』第5章)	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
15	宮沢賢治とメディア世界(『メディア活用能力とコミュニケーション』第6章)	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
教材	書名：世界の名作を読む 著者名：池内紀、工藤庸子、柴田元幸、沼野充義 出版社：日本放送出版協会 価格：2,500円+税				
	書名：現代社会とコミュニケーション 著者名：西貝雅人・田中則広・伊藤敏朗・柴岡信一郎 出版社：大学図書出版 価格：2,200円+税				
成績評価	期末テスト(70%)文学についての理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%)：毎回の課題と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Aa33 哲学	担当者	上原 一太郎	単位数 配当年次	2, 3 前期 2 単位
授業概要	古代から現代にいたる哲学の流れを理解し、時代ごとに代表的な哲学者（サルトル等）とその思想について学ぶ。さらに、理解した内容について、自分なりの考えをめぐらせ、グループワークの中で言葉で表現し合う。				
到達目標	人によって様々な受け止め方があることに気づき、自由な思考をたのしめること。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	はじめに、オリエンテーリング	【予習】哲学を理解する（2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2時間）			
2	哲学とは何か	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
3	講義①古代	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
4	講義②古代	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
5	講義③古代	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
6	講義④中世	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
7	講義⑤中世	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
8	グループワーク①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
9	講義⑥近代	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
10	講義⑦近代	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
11	講義⑧近代	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
12	講義⑨現代	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
13	講義⑩現代	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
14	グループワーク②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
15	まとめとして	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
教材	授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト（70%）哲学とは何かについての理解を評価する。持込：一切自由。授業中に提示する複数の課題（30%）：毎回の課題と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	倫理学				
実務経験					

講座名	Aa34 倫理学	担当者	上原 一太郎	単位数 配当年次	2, 3 後期 2 単位
授業概要	<p>通学課程では「善への欲望」(よりよく生きていく)と「悪への欲望」からいかに「善」へ転回し、現在出てくる問題を切り抜けていくかを、教材の例示も含め倫理を考究した哲学者たちの思考に触れつつ自分自身の知性と感性によって倫理的に考察するための基礎を学びます。普段自分の内実まで踏み込み、相手に対してよりよく接していけるか、「愛されること」、「正しいこと(正義)」、「美しいこと」等をグループワーク(授業中の質問アンケート)も元に考察し考えていきます。</p> <p>※授業時は、教材・ノート・筆記用具持参</p>				
到達目標	<p>倫理の根をなす「善への欲望」(よりよく生きたい)を人の心の「動機の世界」に探り、沢山ある古今東西の思想、現在の社会現象・問題の中でどのように活かしていくかを、考え、理解し、グループワークや演習を通し、自分の言葉で表わせるようになる。</p>				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	善とは何か	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
2	なぜ人を殺してはいけないのか	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
3	動機の問題	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
4	「意志」と「欲望」の倫理学	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
5	「善意志」から「善への欲望」へ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
6	隷属意志と自由の問題	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
7	悪を破壊する「純粹なるもの」	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
8	「善の映し」としての美	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
9	愛について(その1)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
10	愛について(その2)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
11	義務と権利	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
12	「正義であること」と「正義と認められること」	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
13	正義と美的判断	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
14	美的判断力の可能性	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
15	まとめと補足	【予習】まとめ資料作成(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
教材	<p>書名：シモーヌ・ヴェイユの詩学 著者名：今村純子 出版社：慶應義塾大学出版会 価格：2,800円＋税</p>				
成績評価	<p>期末テスト(70%) 倫理とは何かについての理解を評価する。持込：一切自由。授業中に提示する複数の課題(30%)：毎回の課題と提出物の完成度における評価。</p>				
課題や試験のフィードバック	<p>次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける</p>				
卒業認定・学位授与との関連	<p>選択科目</p>				
関連受講科目	<p>哲学</p>				
実務経験					

講座名	Aa35 社会学	担当者	内山 卓也	単位数 配当年次	2, 3 後期 2 単位
授業概要	我々の身近で起こっていることが、どのような仕組みで成り立っているのか、それらを意識して捉えられるようにすることを目的とする。理論はなぜ必要かといった科学としての社会学の研究方法についても触れる。また他の人文科学との比較を通じて「近代的価値観」と「脱近代」との違いを明らかにし、そのような「変容する社会」の中から新たな発見や理解を深めていく。				
到達目標	この授業では、近代化、産業化、情報化と言った現代社会の特徴を検証し、それによる自己と他者との関わりから生じる諸問題を考えていく。換言すれば「変動」と「関係性」の理解を通じて、固定観念や先入観を捉え直し、新たな発見や理解を深めていく。また、科学における理論の必要性和リサーチプロセスについても習得してもらう。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	理論はなぜ必要か：共通理論なき社会学（教科書 14～35p）	【予習】テキストを読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
2	モデルとは何か：合理的主体モデルの考察（同 36～52p）	【予習】テキストを読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
3	方法論的全体主義というアプローチ（同 53～66p）	【予習】テキストを読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
4	社会学は何を対象にするか（同 67～82p）	【予習】テキストを読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
5	社会学前史（1）：近代社会学の誕生（同 84～98p）	【予習】テキストを読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
6	社会学前史（2）：進化論と比較文明のインパクト（同 99～112p）	【予習】テキストを読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
7	モダニズムの精神：前衛芸術は何を変えたか（同 113～132p）	【予習】テキストを読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
8	学問におけるモダニズム（同 133～143p）	【予習】テキストを読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
9	ウェーバーとマルクス主義（同 159～188p）	【予習】テキストを読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
10	20 世紀後半以降の理論社会学：パソンズ・フーコー・構築主義（同 211～230p）	【予習】テキストを読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
11	理想の時代－敗戦という断絶＝連続－	【予習】課題資料を読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
12	虚構の時代の終焉－ディズニーランドの社会学－	【予習】課題資料を読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
13	映画『男はつらいよ』の社会学－寅さんの非合理性－	【予習】課題資料を読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
14	ファッションの社会学－人はなぜ服を着るのか－	【予習】課題資料を読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
15	モード論－『わたし』とはだれか？』という問いとの戯れ－	【予習】課題資料を読む（2時間） 【復習】授業内容復習（2時間）			
教材	書名：社会学入門 著者名：稲葉振一郎 出版社：NHK出版 価格：1,070 円＋税				
成績評価	期末テスト（70%）社会の見方の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：毎回の課題と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に返却、説明を行う。授業後に随時質問等を受け付ける。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	慶應義塾大学大学院法学研究科政治学専攻修士（法学）修了。専攻領域は政治理論、計量政治分析 2016 年、『ビビット』（TBS テレビ）出演、2016 年「政治とファッション」というタイトルで講演（一般社団法人日本公益メディア協会）、2017 年「政治家、オシャレも勝負」インタビュー記事掲載（日本経済新聞）等、「ファッションから政治を語る」をモットーにファッションの社会学について講演を多数行う				

講座名	Aa36 政策科学	担当者	角田 枇繪子	単位数 配当年次	2, 3 前期 2 単位
授業概要	生活環境や社会問題への応用を念頭に置き、政策にかかわる諸問題を取り扱う上で不可欠な統計の基本的考え方や手法、まとめ方) についての知識と活用法について				
到達目標	政策にかかわる諸問題を取り扱う上で不可欠な統計の知識や技能を実践的に学ぶ				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	はじめに：社会を変える方法（ロビイング）	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】授業内容の見直し（1 時間）			
2	数字を根拠に 政府統計とは何か 調査データの整理の基礎に基づく基本統計	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】授業内容の見直し（1 時間）			
3	データへのアクセス方法と使い方	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】授業内容の見直し（1 時間）			
4	身のまわりにある困りごと（社会問題）をどうすればよいのか？	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】授業内容の見直し（1 時間）			
5	インターンシップ活動等を通じて見識を広める（授業の一環として見学等を予定）	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】授業内容の見直し（1 時間）			
6	インターンシップ活動等を通じて見識を広める	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
7	インターンシップ活動等を通じて見識を広める	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
8	インターンシップ活動等を通じて見識を広める	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
9	インターンシップ活動等を通じて見識を広める	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
10	インターンシップ活動等を通じて見識を広める	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
11	インターンシップ活動等を通じて見識を広める	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
12	インターンシップ活動等を通じて見識を広める	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
13	インターンシップ活動等を通じて見識を広める	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
14	問題点を議論する				
15	政策提言をしてみよう				
教材	各自に応じた書籍、資料を提供する（amazon kindle アプリからダウンロード）				
成績評価	提出物の完成度における評価（30%）。 ※政治現場でのインターン、社会奉仕活動等、積極的な参加（70%）				
取得可能な資格	実践健康教育士				
課題や試験のフィードバック	授業内で提示した課題の遂行。施設見学・実習があるため日時を別途設定することがある。社会性を重視した科目であり人と接することが出来るようになるよう研鑽を積む。総合的に評価する。コミュニケーションアプリ band 内で連絡を取り合う 質問等も band から可能。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac25 ライフスタイルとヘルス・フィットネス演習 I および Ac26 ライフスタイルとヘルス・フィットネス演習 II				
実務経験					

講座名	Aa37 歴史学 I	担当者	高山 善行	単位数 配当年次	1, 2 前期 2 単位
授 業 概 要	古代から現代にかけての日本史において、社会人として必要な事柄を学ぶ。				
到 達 目 標	様々な職業の仕組み、構成などの成り立ちを歴史的に理解し、それぞれの業界や職種での活躍に寄与することを目的とする。				
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間			
1	授業の内容、進め方等についてのガイダンス	【予習】課題レポートを仕上げる(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
2	原始の生活と文化、弥生文化と古墳文化から奈良・飛鳥・律令国家へ	【予習】課題レポートを仕上げる(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
3	国風文化、貴族政治から鎌倉文化、武士の時代、元寇	【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
4	室町時代から安土・桃山の時代(1)、海外とのつながり	【予習】課題レポートを仕上げる(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
5	室町時代から安土・桃山の時代(2)(庶民の宗教)	【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
6	琉球の歴史、ヤマトとのつながり(1)(神話から三山統一)	【予習】課題レポートを仕上げる(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
7	琉球の歴史、ヤマトとのつながり(2)(王朝時代)	【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
8	琉球の歴史、ヤマトとのつながり(3)(王朝時代から琉球処分)	【予習】課題レポートを仕上げる(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
9	幕藩体制の確立、幕藩体制の展開、現代につながる組織・体制、元禄文化、化政文化	【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
10	帝国主義全盛期のなかの日本(外圧、攘夷、開国、維新)	【予習】課題レポートを仕上げる(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
11	明治新国家の成立、立憲国家の成立と日清戦争	【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
12	日露戦争と近代産業、近代文化の発展	【予習】課題レポートを仕上げる(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
13	大正時代の日本	【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
14	大東亜戦争前夜、戦後の占領と改革	【予習】課題レポートを仕上げる(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
15	平成時代の動き	【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
教 材					
成 績 評 価	レポート(70%) 各回の復習として提出するレポートをもって評価する。当該回の授業で最も印象深かった歴史項目を自身で考察(A4×1枚程度:自由記述)。その考察力を評価。 授業態度(30%): 授業への取り組み態度、積極性を評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問への回答、解説等を行う				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実 務 経 験					

講座名	Aa38 歴史学Ⅱ	担当者	高山 善行	単位数 配当年次	1, 2 後期 2 単位
授業概要	中世から現代にかけての日本史をベースに、周辺諸国・欧米との関係、時事問題など、社会人として必要な事柄を学ぶ。				
到達目標	歴史書に記載されている様々な事柄の軸として流れている経済の動きを理解し、その視点から我が国のみならず、海外の国々との関係の流れを理解することを目的とする。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	江戸時代からWWⅡ 経済の歴史（1）（江戸末期から明治）	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
2	明治から昭和 対外戦争の経済側面（1）（日清、日露）	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
3	江戸時代からWWⅡ 経済の歴史（2）（明治末から昭和初）	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
4	明治から昭和 対外戦争の経済側面（2）（WWⅠ）	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
5	江戸時代からWWⅡ 経済の歴史（3）（大正末から日米終戦）	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
6	明治から昭和 対外戦争の経済側面（3）（～WWⅡ）	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
7	米国による日本占領と日本国憲法・日米安保条約	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
8	日本国憲法について（1）	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
9	日本国憲法について（2）	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
10	明治から昭和 対外戦争の経済側面（4）（WWⅡ～）（1）	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
11	明治から昭和 対外戦争の経済側面（4）（WWⅡ～）（2）	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
12	明治から昭和 対外戦争の経済側面（4）（WWⅡ～）（3）	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
13	経済的視点を軸にした平成（1）	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
14	経済的視点を軸にした平成（2）	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
15	現代の国際社会	【予習】課題レポートを仕上げる（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
教材					
成績評価	レポート（70%）各回の復習として提出するレポートをもって評価する。当該回の授業で最も印象深かった歴史項目を自身で考察（A 4×1枚程度：自由記述）。その考察力を評価。 授業態度（30%）：授業への取組み態度、積極性を評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問への回答、解説等を行う				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Aa37 歴史学Ⅰの履修を前提とします。				
実務経験					

講座名	Ab01 スポーツプロモーション論 概論	担当者	橋本 純一	単位 配 当 年 次 数	2, 3 前期 2 単位
授 業 概 要	スポーツプロモーションの理念、目的、内容、方法について理解する。				
到 達 目 標	生涯スポーツ時代のスポーツプロモーションの理念と戦略を知る。				
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間			
1	ガイダンス スポーツの概念	【復習】スポーツの概念についての授業内容と配布資料の理解（4時間）			
2	文化としてのスポーツの必要性	【復習】文化としてのスポーツの必要性についての授業内容と配布資料の理解（4時間）			
3	文化としてのスポーツの重要性	【復習】文化としてのスポーツの必要性についての授業内容と配布資料の理解（4時間）			
4	スポーツプロモーションとは何か～新しいスポーツ発展の考え方と方法～	【復習】教科書『スポーツプロモーション論』と配布資料の理解（4時間）			
5	スポーツを取り巻く社会の変化とスポーツ発展の課題	【復習】「スポーツプロモーションとは何か～新しいスポーツ発展の考え方と方法」についての授業内容を教科書『スポーツプロモーション論』と配布資料で理解、再確認する（4時間）			
6	これまでのスポーツ振興ビジョン① 社会体育の振興	【復習】「これまでのスポーツ振興ビジョン① 社会体育の振興」についての授業内容を、教科書『スポーツプロモーション論』と配布資料で理解・再確認する（4時間）			
7	これまでのスポーツ振興ビジョン② コミュニティ・スポーツの振興	【復習】「これまでのスポーツ振興ビジョン② コミュニティ・スポーツの振興」についての授業内容を、教科書『スポーツプロモーション論』と配布資料で理解・再確認する（4時間）			
8	これまでのスポーツ振興ビジョン③ みんなのスポーツの振興	【復習】「これまでのスポーツ振興ビジョン③ みんなのスポーツの振興」についての授業内容を、教科書『スポーツプロモーション論』と配布資料で理解・再確認する（4時間）			
9	スポーツ振興論の限界と問題	【復習】「スポーツ振興論の限界と問題」についての授業内容を、教科書『スポーツプロモーション論』と配布資料で理解・再確認する（4時間）			
10	スポーツプロモーションのスタンスとビジョン	【復習】「スポーツプロモーションのスタンスとビジョン」についての授業内容を、教科書『スポーツプロモーション論』と配布資料で理解・再確認する（4時間）			
11	スポーツプロモーションの理念と戦略	【復習】「スポーツプロモーションの理念と戦略」についての授業内容を、教科書『スポーツプロモーション論』と配布資料で理解・再確認する（4時間）			
12	21 世紀グローバル課題とスポーツプロモーションの可能性	【復習】「21 世紀グローバル課題とスポーツプロモーションの可能性」についての授業内容を、教科書『スポーツ観戦空間論』と配布資料で理解・再確認する（4時間）			
13	スポーツ観戦空間の歴史の変遷	【復習】「スポーツ観戦空間の歴史の変遷」についての授業内容を、教科書『スポーツプロモーション論』と配布資料で理解・再確認する（4時間）			
14	これからのスポーツ観戦空間のビジョン	【復習】「これからのスポーツ観戦空間のビジョン」についての授業内容を、教科書『スポーツ観戦空間論』と配布資料で理解・再確認する（4時間）			
15	スポーツ観戦空間のプロモーション	【復習】「スポーツ観戦空間のプロモーション」についての授業内容を、教科書『スポーツ観戦空間論』と配布資料で理解・再確認する（4時間）			

教 材	<p>書名①：スポーツプロモーション論 著者名：佐伯年詩雄監修、菊幸一・仲澤眞編集 出版社：明和出版 価 格：2,200 円＋税</p> <p>書名②：『スポーツ観戦空間論』 著者名：橋本純一 出版社：文化科学高等研究院 価 格：1300 円＋税</p> <p>その他：授業用配布資料</p>
成 績 評 価	<p>期末テスト（60％）スポーツプロモーションの理念の理解を評価する。持ち込み可（テキスト、配布資料）。授業中に提示する複数の課題（40％）</p>
課題や試験のフィードバック	<p>オフィスアワー時に質問を受け付ける。</p>
卒業認定・学位授与との関連	<p>必修科目</p>
関連受講科目	
実 務 経 験	

講座名	Ab02 現代スポーツ論	担当者	山道 信之	単位数 配当年次	1, 2 前期 2 単位
授業概要	現代スポーツに作用する政治、経済、文化、メディアの影響を構造的に学習する。				
到達目標	現代スポーツの総体的な仕組み、その変動とダイナミズムを理解するとともに、現代スポーツの諸問題を分析する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	現代スポーツの状況と課題①	【予習】授業教材の熟読(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
2	現代スポーツの状況と課題②	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
3	崩壊するオリンピック神話	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
4	サッカーの社会学～ヨーロッパの観客は、なぜ暴徒になるのか～	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
5	遊びを失った子供のスポーツ、スポーツにみる女性の時代	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
6	Jリーグがめざす本当のプロとは、スポーツ文化とスポーツの国際化	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
7	見せ物としてのスポーツ～試論～	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
8	中間整理：スポーツへの新しいまなざし	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
9	国際化時代のスポーツ～グローバリゼーションの光と影～	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
10	現代スポーツを鳥瞰する	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
11	スポーツ社会学が描く近代スポーツ	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
12	現代社会と瘦身症候群	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
13	スポーツ～性的ヘゲモニーとジェンダー～	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
14	メディアスポーツ論序説～メディアスポーツの構造と機能～	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
15	まとめ：スポーツの現代化とその課題を考える	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
教材	書名：現代スポーツを読む～スポーツ考現学の試み～ 著者名：佐伯年詩雄 出版社：世界思想社 価格：2,200円＋税				
成績評価	期末テスト(70%) 現代スポーツの仕組み等の理解を評価する。持ち込み可(テキスト、配布資料)。授業中に提示する複数の課題(30%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に赤字添削で返却する。課題についてはワープロで作成印刷し提出				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ab01 スポーツプロモーション論概論、Ab25 スポーツコーディネーション論の履修が望ましい				
実務経験	スポーツ NPO 法人設立及びクラブマネジメント、町会におけるまちづくり				

講座名	Ab03 生涯スポーツ論概論	担当者	鈴木 隆広	単位数 配当年次	1, 2 後期 2 単位
授業概要	現代社会における生涯スポーツの概念と意義・重要性を学習する。				
到達目標	多様化するライフステージに対応する。スポーツの開発とそれを育む環境や条件をコーディネートすることの重要性と方策を理解させる。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	生涯スポーツ社会を目指して	【予習】教材 P1～P17 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
2	世界の生涯スポーツ	【予習】教材 P18～P38 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
3	日本の生涯スポーツ・レジャー振興の現状	【予習】教材 P39～P55 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
4	生涯スポーツとビジネス	【予習】教材 P56～P73 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
5	生涯スポーツとヘルスプロモーション	【予習】教材 P74～P89 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
6	生涯スポーツと地域活性化	【予習】教材 P90～P107 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
7	生涯スポーツ指導者とボランティア	【予習】教材 P108～P126 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
8	青少年のスポーツ参加	【予習】教材 P127～P144 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
9	高齢者のスポーツ参加	【予習】教材 P145～P161 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
10	障がい者のスポーツ参加	【予習】教材 P162～P179 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
11	生涯スポーツとニュースポーツ	【予習】教材 P180～P197 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
12	総合型地域スポーツクラブの現状と課題	【予習】教材 P198～P214 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
13	スポーツクラブの運営	【予習】教材 P215～P233 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
14	生涯スポーツのプロモーション	【予習】教材 P234～P253 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
15	スポーツ施設マネジメント	【予習】教材 P254～P270 を読む (2 時間) 【復習】キーワードをまとめる (2 時間)			
教材	書名：生涯スポーツ実践論 改訂 5 版 著者名：川西正志・野川春夫 出版社：市村出版 価格：3,300 円＋税				
成績評価	期末テスト (70%) 授業における課題小テスト (30%) 注：テスト時 教材持込み可				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける				
卒業認定・学位授与との関連	必修科目				
関連受講科目					
実務経験	スポーツ専門職(社会教育主事)としてスポーツ政策、スポーツ事業の企画運営、スポーツ施設の管理・運営について東京都行政において実務経験。著書に「地域スポーツ活動入門(共著)」(大衆館書店) 現在、公益社団法人練馬区スポーツ協会施設部長、狛江市スポーツ推進審議会委員				

講座名	Ab04 コミュニティスポーツ論 概論	担当者	北嶋 宝三	単 位 数	配 当 年 次	1, 2 後期 2 単位
授 業 概 要	はじめに、地域社会におけるスポーツの意義と、日本における地域スポーツの歴史及び展開の歴史社会的背景を考え、日本スポーツの文化的成熟について概説する。					
到 達 目 標	コミュニティスポーツへと発展してきた歴史社会的背景と、日本のスポーツ文化の形成と成熟について理解し、現代社会における地域生活の諸課題とコミュニティスポーツによる地域社会への貢献可能性について学ぶ。					
区 分	授 業 内 容			予習復習・目安時間		
1	コミュニティスポーツ論の概要			【予習】授業教材の熟読(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
2	コミュニティと地域社会を考える			【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
3	スポーツとコミュニティ形成			【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
4	地域スポーツ振興の展開 ①社会体育			【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
5	地域スポーツ振興の展開 ②第一期コミュニティスポーツ			【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
6	地域スポーツ振興の展開 ③みんなのスポーツ			【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
7	地域スポーツ振興の展開 ④生涯スポーツ			【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
8	現代社会における地域生活の諸課題			【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
9	コミュニティスポーツと地域社会①地域の自治・自立とスポーツ			【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
10	コミュニティスポーツと地域社会②総合型スポーツクラブの可能性			【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
11	コミュニティスポーツと地域社会③スポーツイベントと地域活性化			【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
12	コミュニティスポーツと地域社会の形成④スポーツ基本計画			【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
13	コミュニティスポーツ振興策の事例研究			【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
14	コミュニティスポーツクラブの事例研究			【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
15	まとめ			【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)		
教 材	授業時に資料配布					
成 績 評 価	期末テスト(70%) 地域スポーツの理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%) : ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。					
課題や試験の フィードバック	授業終了後 30 分間質問を受け付ける					
卒業認定・学位授 与との関連	選択科目					
関連受講科目						
実 務 経 験						

講座名	Ab05 スポーツ行政論	担当者	鈴木 隆広	単位数 配当年次	1, 2 前期 2 単位
授業概要	スポーツ行政のねらいと目的について学修する。				
到達目標	自分の居住地または出身自治体のスポーツ環境の現状と課題を把握し対策を考える。				
区分	授業内容	鈴木 隆広			
1	導入 (オリエンテーション・スポーツ行政の背景)	【予習】 教材①P5～P8 を読む (2時間) 【復習】 学習内容をまとめる (2時間)			
2	スポーツ、行政、スポーツ行政	【予習】 教材①P1～P10 を読む (2時間) 【復習】 学習内容をまとめる (2時間)			
3	我が国のスポーツ政策、スポーツ庁、健康づくり	【予習】 スポーツ庁 HP を調べる (2時間) 【復習】 学習内容をまとめる (2時間)			
4	スポーツ基本法	【予習】 教材①P29～P44 を読む (2時間) 【復習】 学習内容をまとめる (2時間)			
5	スポーツ基本計画 (第1期、第2期、第3期)、我が国のスポーツ実施率	【予習】 教材①P45～P52 を読む (2時間) 【復習】 学習内容をまとめる (2時間)			
6	地方自治体のスポーツ推進計画	【予習】 出身自治体 HP を調べる (2時間) 【復習】 学習内容をまとめる (2時間)			
7	スポーツ施設の管理・運営、指定管理者制度	【予習】 出身自治体施設を調べる (2時間) 【復習】 学習内容をまとめる (2時間)			
8	スポーツ行事・事業の企画と実施	【予習】 出身自治体事業を調べる (2時間) 【復習】 学習内容をまとめる (2時間)			
9	スポーツ推進審議会、スポーツ推進委員	【予習】 出身自治体委員を調べる (2時間) 【復習】 学習内容をまとめる (2時間)			
10	学校体育施設開放事業、スポーツ少年団	【予習】 教材②を読む (3時間) 【復習】 学習内容をまとめる (2時間)			
11	障害者スポーツ	【予習】 出身自治体の現状を調べる (2時間) 【復習】 学習内容をまとめる (2時間)			
12	我が国のスポーツ指導者	【予習】 JSP0 の HP で調べる (2時間) 【復習】 学習内容をまとめる (2時間)			
13	総合型地域スポーツクラブ	【予習】 スポーツ庁 HP を調べる (2時間) 【復習】 学習内容をまとめる (2時間)			
14	日本スポーツ協会、地区体育協会、加盟団体	【予習】 JSP0 の HP で調べる (2時間) 【復習】 学習内容をまとめる (2時間)			
15	スポーツ行政論総括	【予習】 14 週までの内容をまとめる (2時間) 【復習】 スポーツ行政課題を発見 (2時間)			
教材	書 名：スポーツ行政論 著者名：佐藤鐵太郎 出版社：日本ウェルネススポーツ大学 価 格：2,000 円 書 名：学校という「ハコモノ」が日本を救う！ 著者名：大竹弘和 出版社：白秋社 価 格：1,980 円 その他：授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト (70%) 面接授業における課題小テスト及びレポートの結果 (30%) 注 期末テスト時：教材・配布資料持込み可				
取得可能な資格	アシスタントマネジャー				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ab31 スポーツ施設管理運営論、Ac05 スポーツクラブ運営論 I (アシスタントマネジャー資格取得に必要)				
実務経験	スポーツ専門職(社会教育主事)としてスポーツ政策、スポーツ事業の企画運営、スポーツ施設の管理・運営について東京都行政において実務経験。著書に「地域スポーツ活動入門 (共著)」(大衆館書店) 現在、公益社団法人練馬区スポーツ協会施設部長、狛江市スポーツ推進審議会委員				

講座名	Ab06 ヘルスプロモーション論概論	担当者	大津 一義 菌部 正人	単位数 配当年次	1, 2 後期 2 単位
授業概要	ヘルスプロモーションの理念である QOL を高めるには、主体づくりとしての健康教育とその円滑化のための環境づくりが必要であることを理解した上で、健康教育に着目して、国民健康づくりにおける今日的意義と役割について考究する。				
到達目標	ヘルスプロモーションの理念と戦略、中でも健康教育について、国民健康づくりにおける今日的意義と役割について理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	ガイダンス（授業内容、授業計画、シラバスの記載内容の確認を実施する）	【予習】シラバスを確認し、教科書「はじめに」を必読（2 時間） 【復習】本日の学習内容および学習計画を再度確認しておく（2 時間）			
2	社会変化と健康課題（生活習慣病の予防と対策）	【予習】自らの健康課題について考えておく。教科書 p. 14～17 を必読（2 時間） 【復習】自分の健康観をノートにまとめておく（2 時間）			
3	生活習慣病について（メタボリックシンドロームの理解、適切な生活習慣づくり）	【予習】生活習慣病についてネット等で調べておく（2 時間） 【復習】自分が将来、生活習慣病にならない為の手段を確認する（2 時間）			
4	第1次・2次国民健康づくり対策（健康づくり対策の歴史）	【予習】日本の健康づくり対策について教科書 p. 36～37 を読んでおく（2 時間） 【復習】授業内容（日本の健康づくり対策について）を再度確認（2 時間）			
5	健康日本 2 1（第2次について）－健康づくり対策の意義、歴史、概念について－	【予習】健康日本 21 とは何か、教科書 p. 37～43 を読んでおく（2 時間） 【復習】健康日本 21 についてネット等で再度確認しておく（2 時間）			
6	健康日本 2 1（第2次について、その2）－具体的な健康増進プロジェクトの紹介－	【予習】健康日本 21 における具体的な健康増進プロジェクトについて厚生労働省の HP 等を確認する（2 時間） 【復習】本日の授業内容に関し PPT を見ながら再度確認しまとめておく（2 時間）			
7	ヘルスプロモーションについて（歴史、理念、定義）	【予習】教科書第3章（p. 23～32）を読んでヘルスプロモーションの歴史・理念・定義とは何かを理解しておく（2 時間） 【復習】本日の授業内容について PPT をみて再確認する（2 時間）			
8	ヘルスプロモーションについて（その2）－ヘルスプロモーションの戦略について－	【予習】教科書 p. 30～35 を読み、ヘルスプロモーションの戦略を成功させるためのプロセスを理解する。（2 時間） 【復習】実際にヘルスプロモーションの戦略を実施する手立てを考える（2 時間）			
9	ヘルスプロモーションについて（その3）－LOHAS（ロハス）について－	【予習】自らの健康づくりについて、より持続可能なライフスタイルを考える。教科書 p. 21 を必読のこと（2 時間） 【復習】ロハスなライフスタイルの実施に必要な要素を考えまとめる（2 時間）			
10	ヘルスプロモーションについて（その4）－ライフスキル教育の導入について－	【予習】ライフスキルについて教科書 p. 199～205 を読んでおく（2 時間） 【復習】これからの生活にライフスキルを取り入れ活用するための方法を本日の PPT を再確認して考える。（2 時間）			
11	学校健康教育へのライフスキル教育の導入領域（種類）と展開	【予習】ライフスキルについて教科書 p. 206～209 を読んでおく（2 時間） 【復習】ライフスキルの今日的課題について教科書 p. 210～213 を読んでノートにまとめる（2 時間）			

12	自己認識スキルについて（エゴグラムで自分を知る）	【予習】ライフスキルの中でも必要性の高い自己認識スキルについて、教科書 p. 225～236 を読んでおく（2 時間） 【復習】自己認識スキルにより自らの性格や行動変容パターンを認識し、今後の自己コントロールに活かす（2 時間）
13	問題・課題解決スキルの形成について（ナンバーズなどのアクティビティの紹介）	【予習】今後の人生に関わる問題・課題解決のための手段を教科書 p. 255～260 を必読のこと（2 時間） 【復習】グループディスカッションの必要性について再度確認する（2 時間）
14	ヘルスプロモーションの計画づくりと健康教育（PPモデル）	【予習】ヘルスプロモーションの計画づくりについて、教科書 p. 45～62 を読んでおく（2 時間） 【復習】「PPモデル」とは何か？を本日の授業内容の確認からいうことができるようにする（2 時間）
15	後期授業のまとめ（期末テストについて）	【予習】後期授業の全内容を教科書およびノートをみて再確認しておく（2 時間） 【復習】期末テストの出題範囲を確認し、テストに向けて学習する準備をしておく（2 時間）
教 材	書名：健康教育・ヘルスプロモーション論 著者名：大津一義編著、出版社：日本ウェルネススポーツ大学 価 格：2,000 円	
成 績 評 価	形成評価（①授業中に提示する複数の課題の理解度 30%、②ワークへの積極的参加と提出物の完成度 10%）、期末評価（健康教育・ヘルスプロモーションの理解度 60%）。 試験時の持ち込みは可（教科書、直筆ノート、授業時に配布したプリント）	
取得可能な資格	実践健康教育士	
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。 オフィスアワーにて質問を受付ける（場所：研究室 8）。	
卒業認定・学位授与との関連	必修科目	
関連受講科目	Ab15 健康科学概論、Ac09 ヘルスプロモーション論特講 I	
実 務 経 験	大津一義；健康教育・ヘルスプロモーション学習会開催 菌部 正人；健康・運動相談の実施、高齢者対象の体操教室開催	

講座名	Ab07 フィットネスプロモーション論概論	担当者	菌部 正人 横山 典子	単位数 配当年次	1, 2, 3前期 2単位
授業概要	スポーツにおける発育発達段階に応じた健康支援および運動処方、その運動処方に対するトレーニング実践の方法や安全管理などをテーマに説明する。加えて、実技としてコンディショニングおよび救急処置に関する理論と実践を実施し、体得を目指す。				
到達目標	健康的な生活習慣を理解し、将来直面する加齢に伴う体力の低下と健康度の悪化を予防するために運動を通じた健康的な日常生活を営めるようになる。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	ガイダンス（授業内容、授業計画、シラバスの記載内容の確認を実施する）	【予習】シラバスの記載内容を読んでおく（2時間） 【復習】授業の内容や計画を再度理解しておく（2時間）			
2	定期的な身体活動や運動の有益性とリスク（教科書 p. 8～p. 15）	【予習】該当ページを必読（2時間） 【復習】本日出題された課題を実施する（2時間）			
3	健康スクリーニングとリスク層別化の準備（p. 18～p. 36）	【予習】該当ページを必読（2時間） 【復習】本日出題された課題を実施する（2時間）			
4	運動処方の一般原則－運動の様式と構成要素（p. 158～p. 160）	【予習】該当ページを必読（2時間） 【復習】本日出題された課題を実施する（2時間）			
5	有酸素（持久性）の運動について（p. 160～p. 171）	【予習】該当ページを必読（2時間） 【復習】本日出題された課題を実施する（2時間）			
6	筋フィットネス（レジスタンストレーニング）について（p. 171～p. 177）	【予習】該当ページを必読（2時間） 【復習】本日出題された課題を実施する（2時間）			
7	コンディショニング実践（柔軟性：ストレッチング）について（p. 176～p. 179）	【予習】該当ページを必読（2時間） 【復習】本日出題された課題を実施する（2時間）			
8	運動の導入・維持を改善するための手だて（p. 181～p. 185）、前半まとめ	【予習】該当ページを必読（2時間） 【復習】本日出題された課題を実施する前半部分の総まとめを実施（2時間）			
9	高齢者の運動処方と特別な配慮（p. 195～p. 200）	【予習】該当ページを読む（2時間） 【復習】レポートを作成（2時間）			
10	高齢者の運動処方の実践（安全性への配慮、救急処置）（p. 195～p. 200）	【予習】該当ページを読む（2時間） 【復習】レポートを作成（2時間）			
11	健康維持・増進のための運動処方（糖尿病）（p. 240～p. 245）	【予習】該当ページを読む（2時間） 【復習】レポートを作成（2時間）			
12	健康維持・増進のための運動処方（高血圧症）（p. 257～p. 259）	【予習】該当ページを読む（2時間） 【復習】レポートを作成（2時間）			
13	健康維持・増進のための運動処方（メタリックシンドローム等）（p. 260～p. 266）	【予習】該当ページを読む（2時間） 【復習】レポートを作成（2時間）			
14	健康維持・増進のための運動処方（骨粗鬆症）（p. 266～p. 268）	【予習】該当ページを読む（2時間） 【復習】レポートを作成（2時間）			
15	健康維持・増進のための運動処方（呼吸器疾患）（p. 271～p. 275）、後半まとめ	【予習】該当ページを読む（2時間） 【復習】レポートを作成（2時間）			
教材	書名：運動処方の方針 運動負荷試験と運動プログラム 原書第8版 著者名：日本体力医学会体力科学編集委員会 出版社：南江堂 価格：3,500円＋税				
成績評価	期末テスト（70%）：健康保持・増進の理解を評価する。試験は、持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	・授業時間の前後およびオフィスアワーにて授業内容や課題に関する質問を受ける（菌部） ・オフィスアワーで質問を受付ける（横山）				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac23 フィットネスプロモーション論演習Ⅰ、Ac24 フィットネスプロモーション論演習Ⅱ				
実務経験	菌部 正人 公共（東京都）トレーニング施設のトレーニング指導者、健康・体力増進指導者				

講座名	Ab08 ライフスタイル論概論	担当者	角田 枇繪子	単位数 配当年次	1, 2 後期 2 単位
授業概要	ライフスタイルの概念と現代社会におけるその意義を個人と社会の両面から概説する。				
到達目標	ライフスタイルに見られる社会文化的格差を取り上げ、その向上と開発に必要な社会環境のコーディネーションを考察する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	ライフスタイルの概念と現代社会におけるその意義				
2	社会関係資本（ソーシャル・キャピタル）とは何か — 人間関係によって変わる社会関係資本	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】授業内容の見直し（1 時間）			
3	社会関係資本とは何か— 歴史や文化も社会関係資本に影響を与える	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】授業内容の見直し（1 時間）			
4	社会関係資本は何の役に立つのか— 経済活動への影響・地域社会の安定	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】授業内容の見直し（1 時間）			
5	社会関係資本は何の役に立つのか — 健康・教育水準への影響・政府の効率	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】授業内容の見直し（1 時間）			
6	生活価値観（施設見学等・実習フィールドワーク）	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
7	生活価値観（施設見学等・実習フィールドワーク）	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
8	生活価値観（施設見学等・実習フィールドワーク）	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
9	生活価値観（施設見学等・実習フィールドワーク）	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
10	生活価値観（施設見学等・実習フィールドワーク）	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
11	生活価値観（施設見学等・実習フィールドワーク）	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
12	生活価値観（施設見学等・実習フィールドワーク）	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
13	ライフスタイルと健康と福祉の向上 I	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
14	ライフスタイルと健康と福祉の向上 II	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
15	豊かなライフスタイルを育むために	【予習】内容事項の検索をする（1 時間） 【復習】活動課題の整理（1 時間）			
教材	厚生労働省 HP https://www.mhlw.go.jp/index.html				
成績評価	期末テスト（70%）ライフスタイルの概念とその意義について理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	授業内で提示した課題の遂行。施設見学・実習があるため日時を別途設定することがある。社会性を重視した科目であり人と接することが出来るようになるよう研鑽を積む。総合的に評価する。コミュニケーションアプリ band 内で連絡を取り合う 質問等も band から可能。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac15 ライフスタイルとヘルス論特講、Ac16 ライフスタイルとフィットネス論特講				
実務経験					

講座名	Ab09 トップスポーツ論概論	担当者	千葉 智久 梶原 悠未	単位数 配当年次	1, 2前期 2単位
授業概要	現代スポーツの全体的構図、トップスポーツの全体構成を全体構成及び現代社会における文化的意味等を学習する。				
到達目標	スポーツパフォーマンスの生産がシステムとして機能していることの重要性を理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	現代スポーツの全体的構図	【予習】関連文献・関連HPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
2	トップスポーツの全体構成、現代社会における文化的意味	【予習】関連文献・関連HPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
3	現代スポーツにおけるトップスポーツの位置と意味	【予習】スポーツ庁HPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
4	トップスポーツにおける技術の向上	【予習】NTCのHPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
5	技術の高揚と社会的価値の高まり	【予習】JISのHPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
6	トップスポーツの事例 プロスポーツ	【予習】関連文献・関連HPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
7	スポーツパフォーマンスの生産 組織、チーム	【予習】関連文献・関連HPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
8	トップスポーツの事例 大学スポーツ	【予習】関連文献・関連HPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
9	スポーツパフォーマンスの生産 施設、用具	【予習】関連文献・関連HPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
10	スポーツパフォーマンスの生産 競技者	【予習】関連文献・関連HPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
11	スポーツパフォーマンスの生産 指導者	【予習】関連文献・関連HPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
12	スポーツパフォーマンスの生産 指導者制度	【予習】関連文献・関連HPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
13	スポーツパフォーマンスの生産 コーチング	【予習】関連文献・関連HPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
14	スポーツパフォーマンスの生産 リーダーシップとマネジメント	【予習】JSCのHPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
15	事例研究	【予習】HPSCのHPを調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
教材	書名：実践！グッドコーチング～暴力・パワハラのないスポーツ指導を目指して～ 著者名：PHP研究所編 出版社：PHP研究所 価格：700円+税				
	書名：実践！グッドコーチング/レベルアップ編～ハラスメントなくプレイヤーの成長を支援するために～ 著者名：PHP研究所編 出版社：PHP研究所 価格：600円+税				
	書名：実践！グッドコーチング/ジュニア指導編～ハラスメントのないスポーツ指導のために～ 著者名：PHP研究所編 出版社：PHP研究所 価格：600円+税				
成績評価	期末テスト(50%) トップスポーツの理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(50%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける				

卒業認定・学位授 与との関連	必修科目
関連受講科目	
実務経験	

講座名	Ab10 障害者スポーツ論概論	担当者	江口 秀幸	単位数 配当年次	1, 2 前期 2 単位
授業概要	障害者スポーツの概要と基礎を学ぶ。				
到達目標	障害者スポーツの基本的な考えを理解すると共に公認初級障害者スポーツ指導員の資格取得を目指す。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	スポーツのインテグリティと指導者に求められる資質	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
2	障がい者スポーツの意義と理念	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
3	コミュニケーションスキルの基礎	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
4	障がいのある人との交流	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
5	障がい者スポーツに関する諸施策	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
6	障がい者スポーツ推進の取り組み	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
7	安全管理	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
8	各障がいの理解 1. 障がいの分類	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
9	2. 障がいの概要	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
10	3. 障がい層の変化	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
11	4. 高齢化と重度化	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
12	各障がいのスポーツ指導上の留意点と工夫 その1	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
13	その2	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
14	全国障害者スポーツ大会の概要	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
15	まとめ	【予習】まとめ資料作成(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
教材	書名：障がいのある人のスポーツ指導者教本(初級・中級) 著者名：(公財)日本障がい者スポーツ協会編 出版社：ぎょうせい 価格：2,500円 その他：(公財)日本障がい者スポーツ協会ホームページ等				
成績評価	期末テスト(70%) 障害者スポーツの理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
取得可能な資格	(公財)日本障がい者スポーツ協会公認 初級障がい者スポーツ指導員				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac07 障害者スポーツ論Ⅰ、Ac08 障害者スポーツ論Ⅱの履修予定者は、Ab10 障害者スポーツ論概論と Ab27 障害者スポーツのマネジメントを必ず履修して下さい。				
実務経験	国立身体障害者リハビリテーションセンター、障害者スポーツ文化センター横浜ラポール、日本障害者スポーツ協会等にて、障害者スポーツ指導に携わる				

講座名	Ab11 スポーツコミュニケーション論概論	担当者	山道 信之	単位数 配当年次	2前期 2単位
授業概要	スポーツ文化・身体文化の豊かなコミュニケーション機能を理解する。特に「他者（競技者同士、選手とファン、指導者と競技者など）」「メディア（テレビ、新聞、ウェブサイト、映画、情報端末など）」との豊かなコミュニケーション及び意味・機能について様々なパースペクティブから理解する。				
到達目標	スポーツコミュニケーションの中核を構成するメディア、諸シンボル、表象等の意味と機能を多角的に理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	コミュニケーションの考え方を社会的な見地から考える。スポーツの概念	【予習】事前学習（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
2	手段から見たコミュニケーション史 スポーツとの係わり	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
3	人から見たコミュニケーション史 スポーツとの係わり	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
4	文字のコミュニケーション スポーツをどのように表現したか	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
5	放送のコミュニケーション～ラジオ～ スポーツの伝え方	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
6	放送のコミュニケーション～テレビ～ スポーツがどのように変化したのか	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
7	写真のコミュニケーション スポーツにもたらした影響	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
8	スポーツCFの分析	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
9	動画のコミュニケーション～CMに見るメッセージ性～ スポーツCMの分析	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
10	公的な場のコミュニケーション 公的なコミュニケーションの考え方を検討する。	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
11	わかりやすく伝える	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
12	人前で話す～実施編～	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
13	プレゼンテーション	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
14	スポーツコミュニケーション論総括	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
15	まとめ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
教材	授業時にプリント配布				
成績評価	期末テスト（70%）スポーツ文化の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に赤字添削で返却する。課題に付いてはワープロで作成印刷し提出				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ab01 スポーツプロモーション論概論、Ab25 スポーツコーディネーション論の履修が望ましい				
実務経験	スポーツNPO法人設立及びクラブマネジメント、町会におけるまちづくり				

講座名	Ab12 スポーツジャーナリズム論 概論	担当者	松垣 透 水谷 崇人	単位 配 当 年 次 数	1, 2 後期 2 単位
授 業 概 要	スポーツジャーナリズムの展開状況を競技ごとに歴史的に取り上げる。次いで、新聞におけるスポーツの報道と批評に焦点を当てて、その成立と展開過程を分析し、説明する。特に、わが国におけるスポーツジャーナリズムの成立とスター競技者の構築、メディアの発達について説明する。さらに、こうしたスポーツジャーナリズムにおける言説と社会的状況との関係を取り上げ、その変容の特徴を分析し、講義する。				
到 達 目 標	スポーツジャーナリズムにおける言説と社会的状況との関係を理解する。				
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間			
1	ジャーナリズムの全体像 歴史 (1)	【予習】HP・関連文献で調べる (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
2	ジャーナリズムの全体像 歴史 (2)	【予習】HP・関連文献で調べる (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
3	ジャーナリズムの全体像 新聞、ラジオ、テレビ、インターネット他 (1)	【予習】HP・メディア学習 (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
4	ジャーナリズムの全体像 新聞、ラジオ、テレビ、インターネット他 (2)	【予習】HP・メディア学習 (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
5	ジャーナリズムの全体像 政治、経済 (1)	【予習】HP・関連文献で調べる (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
6	ジャーナリズムの全体像 政治、経済 (2)	【予習】HP・関連文献で調べる (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
7	ジャーナリズムの全体像 文化、芸能 (1)	【予習】HP・関連文献で調べる (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
8	ジャーナリズムの全体像 文化、芸能 (2)	【予習】HP・関連文献で調べる (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
9	スポーツジャーナリズム 歴史と時代背景 (1)	【予習】HP・関連文献で調べる (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
10	スポーツジャーナリズム 歴史と時代背景 (2)	【予習】HP・関連文献で調べる (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
11	スポーツジャーナリズム 読み手と作り手の関係	【予習】HP・メディア学習 (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
12	スポーツジャーナリズム ストーリー (物語) の構築	【予習】HP・メディア学習 (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
13	スポーツジャーナリズム 人権	【予習】HP・メディア学習 (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
14	スポーツジャーナリズム 倫理とルール	【予習】HP・メディア学習 (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
15	スポーツジャーナリズム 取材、取材受けの事例	【予習】HP・メディア学習 (約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う (約2時間)			
教 材	随時プリントを配布				
成 績 評 価	期末テスト (70%) ジャーナリズムの理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題 (30%) : ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験の フィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授 与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実 務 経 験					

講座名	Ab13 民族スポーツイベント論概論	担当者	富川 力道	単位数 配当年次	2前期 2単位
授業概要	はじめに、それぞれの民族は、近代スポーツとは異なった彼ら独自のスポーツイベントを形成してきていることを概説する。次いで、モンゴルにおける相撲の競技大会を事例にして、そのような民族スポーツイベントが持つ社会的な意味と役割を民族共同体との関係から説明する。特に、民族スポーツイベントの持つ儀礼性と競技性の統合的な性格が果たす社会的統合機能に注目して、民族スポーツイベントと民族的アイデンティティの形成との関係を論じる。				
到達目標	民族スポーツ文化とイベント、その社会的機能への理解を深めること。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	「民族スポーツとは何か」について概説	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
2	民族スポーツ文化、特に北方民族の格闘スポーツを概説	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
3	モンゴル民族の歴史、文化について概説	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
4	モンゴル民族の信仰、祭祀について概説	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
5	モンゴル民族のスポーツ文化全般について概説	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
6	モンゴル民族の伝統的な「男の三種競技」競馬について解説①	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
7	モンゴル民族の伝統的な「男の三種競技」弓射について解説②	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
8	モンゴル民族のブフ（相撲）の歴史について概説①	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
9	モンゴル民族のブフ（相撲）の歴史について概説②	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
10	ブフの種類、身体表現などについて概説	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
11	ナーダム、オボ祭祀からブフの儀礼性、競技内容などを解説①	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
12	ナーダム、オボ祭祀からブフの儀礼性、競技内容などを解説②	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
13	日本の相撲との比較文化論的視点からブフを考える	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
14	民族スポーツとアイデンティティの関係性を解説	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
15	まとめ	【予習】まとめ資料作成(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
教材	書名：教養としてのスポーツ人類学 著者名：寒川恒夫編 出版社：大修館書店 2004 価格：2,500円＋税 その他：授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト（60％）民族スポーツ文化への理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（40％）：授業内での実技体験の積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	必修科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Ab14 カウンセリング論概論	担当者	高山 善行	単位数 配当年次	2後期 2単位
授業概要	カウンセリングの方法や理論、効果等について概説する。				
到達目標	カウンセラーの基本的態度とカウンセリングの方法を理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	カウンセリングとは	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
2	カウンセリングの人間観	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
3	カウンセリングの歴史	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
4	カウンセリングの理論：精神療法	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
5	カウンセリングの理論：来談者中心療法	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
6	カウンセリングの理論：行動療法	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
7	カウンセリングの理論：論理療法	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
8	カウンセリングの理論：非言語的な関わり(箱庭療法・遊戯療法)	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
9	個人カウンセリングにおけるカウンセラーとクライアントの関係	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
10	カウンセラーの態度と倫理	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
11	教育場面でのカウンセリング：児童・生徒への関わり	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
12	教育場面でのカウンセリング：発達障害のある子どもへの関わり	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
13	教育場面でのカウンセリング：保護者との関わり	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
14	地域におけるカウンセリング：高齢者との関わり	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
15	運動実践の動機づけに有効なカウンセリング的関わり	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】課題レポートを仕上げる(約2時間)			
教材	書名：新版カウンセリングの話 著者名：平木典子 出版社：朝日選書 価格：1,200円＋税				
成績評価	レポート形式(70%)全般の理解度を評価する。 レポート未提出の場合、当該学生に対し(クローズドブック)期末テスト実施(70%) 授業中の態度等(30%)：カウンセリング疑似体験への参加姿勢と提出物の完成度を評価。				
課題や試験のフィードバック	授業時に解説等を行う				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Ab15 健康科学概論	担当者	大津 一義 近藤 卓 菌部 正人 横山 典子	単位数 配当年次	1, 2 通年 4 単位
授業概要	健康を科学的に究明するための概論として、健康づくりと体力・運動との関わりについて学ぶ。具体的には健康の概念、健康づくりの必要性・戦略及び施策・計画づくりや、健康と体力・運動との関係について、運動と加齢（特に高齢者）、効用と弊害・生活習慣病・運動実践の継続・習慣づけのための理論を学び、現場でも役立つ、ライフステージに対応した指導力を培う				
到達目標	健康をとりまく新しい変化とその対応策の概要について、運動による健康づくりを中心に理解を深める。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	オリエンテーション；授業のねらい・内容・方法・評価の仕方等	【予習】 教科書『ヘルスプロモーション論』のP1-P12に目を通しておいてください。(2時間) 【復習】 健康づくりに科学的なアプローチが有効という考え方について、あなたの考えを簡潔にまとめてください。(2時間)			大津、近藤
2	健康科学とは一定義、理念・目的、歴史等①	【予習】 「第3節 健康概念の積極的な定義」のp17には、WHOによる定義が示されています。その一部は、次のようなものです。 「Health is a state of complete physical, mental and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity.」 この定義を、小学校の1、2年生の子どもにもわかるような、やさしくわかりやすい日本語に訳してみてください。(2時間) 【復習】 「第3節 健康概念の積極的な定義」のp17～18には、健康観について様々な立場からの議論がされています。そのうち、「権利としての健康観」について、憲法との関係も考慮しつつ、その意味を説明してください。(2時間)			大津、近藤
3	健康科学とは一定義、理念・目的、歴史等②	【予習】 「第3節 健康概念の積極的な定義」のp17にはWHOによる定義が示されています。その一部は、次のようなものでした。 「Health is a state of complete physical, mental and social well-being and not merely the absence of disease or infirmity.」 ところが、p19「3. WHO 憲章の「健康」の定義の改正案(1999年5月)」で説明されているように、この定義に二つの言葉を追加することが議論されました。 その一つ、「spiritual」を加える意味と、その難しさについて説明してください。(2時間) 【復習】 上の課題で示した「spiritual」の他に、「dynamic」という言葉を付け加えることも検討されました。「dynamic」という言葉を加えることの意義を、説明してください。(2時間)			大津、近藤
4	健康科学的アプローチ；因果関係と相関関係・1	【予習】 スポーツは科学として成り立つと思いますか。成り立つ、成り立たない、いずれかの立場に立って、自分の考えを述べなさい。(2時間) 【復習】 生活の中で活用されている、身近な「科学」について例を挙げて述べなさい。(2時間)			大津、近藤
5	健康科学的アプローチ；因果関係と相関関係・2	【予習】 身近な因果関係の例を挙げて、説明しなさい。(2時間) 【復習】 スポーツ競技や学業成績で思ったように結果が得られなかったとき、あなたはその原因をどのように考えますか。あなたのコントロール所在感(教科書p130)は、どのようなものですか。(2時間)			大津、近藤
6	健康科学的アプローチ；因果関係と相関関係・3	【予習】 性格を、三つあるいは四つや五つのタイプに分けることができる、と思いますか？その理由は？(2時間) 【復習】 自分の性格を、変えることができると思いますか？(2時間)			大津、近藤
7	健康科学的アプローチ；因果関係と相	【予習】 筆跡学では、性格と筆跡は関係があると			大津、近藤

	関関係・4	ということが前提となっています。それは、相関関係でしょうか因果関係でしょうか。(2時間) 【復習】あなた自身は、自分の性格と筆跡(字を書く癖、筆圧、字の大きさなど)の関係を、どのように考えていますか。(2時間)	
8	健康科学的アプローチ; 因果関係と相関関係・5	【予習】横断研究の例を挙げて説明してください。(2時間) 【復習】横断研究と縦断研究の利点と欠点を、それぞれ比較しながら説明してください。(2時間)	大津、近藤
9	健康科学と再現性	【予習】身近な測定器具(体重計など)の例を三つ挙げなさい。それらの信頼性は、どのように保証されていますか?(2時間) 【復習】性格など「心」を測定することはできると思いますか? 「できる」あるいは「できない」。その理由は?(2時間)	大津、近藤
10	健康科学と整合性	【予習】次の文章を読んで、下線部分の課題を考えてください。「現代社会は、 <u>とても情報手段が発達している。だから</u> 、一人一人が自分の判断をすることが大切になってくる。 <u>というか</u> 、情報に振り回されて <u>めちゃくちゃになったり</u> しないように、 <u>みんな</u> 注意する必要がある。」(2時間) 【復習】客観性と整合性を念頭に置いて、上記の文章を書き換えてください。(2時間)	大津、近藤
11	プリシード・プロシードモデル・1	【予習】「未成年者の喫煙を減らす」という目標を立てたとした場合、教科書(『ヘルスプロモーション論』)のp49 図2のQ9にある「5W1H」を具体的に考えて列挙してください。(p56 図4を参考にして考えてみましょう。)(2時間) 【復習】PDCAモデルとPPモデルを比較して、その共通点と相違点を説明してください。(2時間)	大津、近藤
12	プリシード・プロシードモデル・2	【予習】PPモデル要点を、150字から200字でわかりやすく説明してください。(2時間) 【復習】自分自身の日常生活において、PPモデルの考え方を応用するとしたら、どのようなことが考えられますか。一例をあげて説明してください。(2時間)	大津、近藤
13	ライフスキル・1	【予習】ライフスキルが取り上げられるようになった背景を、教科書p200の記述などを参考にしながら、説明してください。(2時間) 【復習】ライフスキル10項目のうち、あなたが得意としているスキルと苦手だと思うスキルを一つずつ上げて、それぞれの理由を簡単に説明してください。(2時間)	大津、近藤
14	ライフスキル・2	【予習】QOLを維持するために、大切にすべきものは何か、あなたの考えを述べて下さい。(2時間) 【復習】「幸せ」とはなにかについて、あなたの考えを述べて下さい。(2時間)	大津、近藤
15	健康づくりのための戦略	【予習】第1回から14回までの学習内容を振り返って、健康と科学の関係について考えを深めてください。(2時間) 【復習】健康とは何か、またその健康を増進するためには、どのようなことが重要だと考えられるか述べてください。(2時間)	大津、近藤
16	健康づくりと体力・運動—健康と運動の関係①	【予習】関連資料を読む(2時間) 【復習】確認テストを行う(2時間)	横山、菌部
17	健康づくりと体力・運動—健康と運動の関係②	【予習】関連資料を読む(2時間) 【復習】確認テストを行う(2時間)	横山、菌部
18	健康づくりと体力・運動—運動と加齢①	【予習】関連資料を読む(2時間) 【復習】確認テストを行う(2時間)	横山、菌部
19	健康づくりと体力・運動—運動と加齢②	【予習】関連資料を読む(2時間) 【復習】確認テストを行う(2時間)	横山、菌部
20	健康づくりと体力・運動—高齢者の現状と体力の関係①	【予習】関連資料を読む(2時間) 【復習】確認テストを行う(2時間)	横山、菌部
21	健康づくりと体力・運動—高齢者の現	【予習】関連資料を読む(2時間)	横山、菌部

	状と体力の関係②	【復習】 確認テストを行う (2時間)	
22	健康づくりと体力・運動—運動の効用と弊害①	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 確認テストを行う (2時間)	横山、菌部
23	健康づくりと体力・運動—運動の効用と弊害②	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 確認テストを行う (2時間)	横山、菌部
24	健康づくりと体力・運動—生活習慣病	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 確認テストを行う (2時間)	横山、菌部
25	健康づくりと体力・運動—身体活動量	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 確認テストを行う (2時間)	横山、菌部
26	健康づくりと体力・運動—骨粗鬆症と減量、女性ホルモン	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 確認テストを行う (2時間)	横山、菌部
27	健康づくりと体力・運動—筋量の関係	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 確認テストを行う (2時間)	横山、菌部
28	健康づくりと体力・運動—筋力低下、虚弱高齢者への運動指導①	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 確認テストを行う (2時間)	横山、菌部
29	健康づくりと体力・運動—筋力低下、虚弱高齢者への運動指導②	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 確認テストを行う (2時間)	横山、菌部
30	まとめ これからの健康科学の課題	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 確認テストを行う (2時間)	横山、菌部
教 材	書 名：健康教育・ヘルスプロモーション論 著者名：大津一義編著 出版社：日本ウェルネススポーツ大学 価 格：2,000 円		
	書 名：健康・運動の科学 著者名：田口貞善監修 出版社：講談社 価 格：2,200 円＋税		
	書 名：心理学から学ぶ健康～こころとからだと人間関係～ 著者名：近藤卓著 出版社：金子書房 価 格：2,200 円		
成 績 評 価	期末テスト (70%) 健康づくりの理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題 (30%) : ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。		
取得可能な資格	実践健康教育士		
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける		
卒業認定・学位授与との関連	必修科目		
関連受講科目	Ab18 健康スポーツシステム論 I、Ab06 ヘルスプロモーション論概論		
実 務 経 験			

講座名	Ab16 スポーツマーケティング論	担当者	飯尾 哲司	単位数 配当年次	2前期 2単位
授業概要	プロ球団等のスポーツマーケティングの実践例を通じて、スポーツビジネスで成功を収めるための根本的な考え方を学ぶ。				
到達目標	米スポーツマーケティングの基礎を学び、スポーツビジネス・球団経営の根本的考えを身につける。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	授業の方向性	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
2	スポーツマーケティングの実施と考え方	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
3	スポーツマーケティング	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
4	スポーツイベントの企画運営(1)	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
5	スポーツイベントの企画運営(2)	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
6	顧客へのアプローチ時期	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
7	顧客へのアプローチ方法	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
8	プロ球団の商品販売の考え(1)	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
9	プロ球団の商品販売の考え(2)	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
10	スポンサーシップセールスの考え方	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
11	球団幹部によるファンとのコンタクト	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
12	顧客対応体制	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
13	リサーチの考え方	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
14	画期的戦略を進めるアイデアと組織	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
15	積極的マーケティング戦略	【予習】学習課題の資料を読む(2時間) 【復習】授業をノートにまとめる(2時間)			
教材	書名：『スポーツ産業論』第7版 著者名：原田宗彦ほか 出版社：杏林書院 価格：2,500円＋税				
成績評価	・授業への積極的参加度(30%)＝教科書を必ず持参しての授業参加とする ・レポート課題(30%)＝提出物の完成度における評価 ・期末テスト(40%)＝持ち込みは教科書、自筆ノートのみ(印刷物の貼付不可)				
課題や試験のフィードバック	課題は採点し、次回授業時に解説を行う				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	スポーツ雑誌記者。プロ球団イベント運営スタッフ				

講座名	Ab17 野外スポーツ運営論	担当者	伊藤 剛之	単位数 配当年次	1, 2 前期 2 単位
授業概要	キャンプをスポーツ活動及び教育を目的に行われる組織活動の一環として捉え、キャンプの理論や安全管理、カウンセリングとして学ぶ。				
到達目標	倫理観の確立、感性や好奇心・創造性・自主性・判断力・協調性の醸成等、キャンプ及び運営の基礎を築く。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	野外スポーツとは	【予習】関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
2	野外スポーツ運営とは	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
3	キャンプの特性	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
4	キャンプの対象	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
5	キャンプの指導①	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
6	キャンプの指導②	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
7	キャンプの安全①	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
8	キャンプの安全②	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
9	キャンプの生活技術①	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
10	キャンプの生活技術②	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
11	キャンプにおけるさまざまなアクティビティ①	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
12	キャンプにおけるさまざまなアクティビティ②	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
13	キャンプにおけるさまざまなアクティビティ③	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
14	キャンプにおけるさまざまなアクティビティ④	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
15	野外スポーツ運営論 まとめ	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容のまとめを行う(約2時間)			
教材	授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト(50%) キャンプの理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(50%) : キャンプ体験における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Ab18 健康スポーツシステム論 I	担当者	大津 一義 近藤 卓	単位数 配当年次	1, 2 通年 4 単位
授業概要	生涯スポーツ、学校体育、学校保健、レクリエーション等、様々な現場で必要となる理論と技術を学ぶ。健康の概念、健康づくり施策、健康教育、生活習慣病の予防、喫煙、食生活と運動、メディカルチェック、生きがい感、について理解する。最終的には健康教育指導者として、健康づくりを目的とした健康プログラムを作成する実践的な能力を習得する。				
到達目標	健康と運動との協働システムづくりに不可欠な理論と技術を習得する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	オリエンテーション（授業の進め方）－ねらい・内容・方法・評価等	【予習】テキスト『ヘルスプロモーション論』と『心理学から生部健康～こころとからだと人間関係』の「はじめに」を読んで、健康に生きるために必要なことを考えてください。（2時間） 【復習】今後の学習が人々の生活にどう寄与しうると考えられるかをノートにまとめてください。（2時間）			
2	生存権と人間の欲求・1；幸せとは	【予習】健康の定義を説明し、自分の考える問題点を指摘しなさい。（2時間） 【復習】知的な便秘と下痢の現象を説明しなさい。（2時間）			
3	生存権と人間の欲求・2	【予習】あなたにとって「幸福」とはなにか考えなさい。（2時間） 【復習】「幸福」を追求するために、大切にすべきものは何か考えなさい。（2時間）			
4	生存権と人間の欲求・3	【予習】「年を取る」ことには、どういう意味があると思うか考えをまとめてください。（2時間） 【復習】健康を維持・増進するためには、何が必要だと思いますか。また、どうすればよいと思うか考えを整理してください。（2時間）			
5	良いこと悪いこと・1；飲酒・喫煙	【予習】教科書に示されている飲酒と死亡率の関係のグラフから、飲酒量と死亡率の関係について、その特徴を説明してください。（2時間） 【復習】飲酒に関する三つの事例に共通することを四つあげて、これらの事例の問題点を説明してください。（2時間）			
6	良いこと悪いこと・2；薬物乱用	【予習】男女別の薬物乱用の年次推移から読み取れる、男女合わせた全体の人数やその変化の特徴を、三つの薬物を比較しながら説明してください。（2時間） 【復習】薬物乱用の危険性と課題について考えをまとめてください。（2時間）			
7	依存と健康	【予習】グラフから読み取れる、女子の変化の特徴となぜそうした変化が生じているのかについて、三つの薬物を比較しながら説明してください。（2時間） 【復習】性別の違いがジェンダーとどの様に関係しているか考えを述べてください。（2時間）			
8	ストレスとストレス対処・1	【予習】心身相関について、「心から体」と「体から心」のそれぞれの方向の関係について、具体的な例を2つずつあげて、説明してください。（2時間） 【復習】「良いストレス」と「悪いストレス」についてそれぞれの具体的な例を2つずつあげて、説明してください。（2時間）			
9	ストレスとストレス対処・2	【予習】ストレスを感じた例をあげて、その時に対処方法1～5を、どう使って対処したか説明してください。（2時間） 【復習】レジリエンスを感じた例をあげて、その時に必要なことは1～4のうち何だったか説明してください。（2時間）			
10	ストレスとストレス対処・3	【予習】Resilience と Posttraumatic Growth の共通点と相違点を説明してください。（2時間） 【復習】「言葉は言の端」という言葉が紹介されています。なぜそういう言い方ができるのか、その理由を説明してください。（2時間）			
11	コミュニケーション・1	【予習】メラビアンの法則では、人の思いの9割以上は非言語表現で伝わるといいます。それでは、言葉にはどんな意味があることになるのでしょうか。（2時間） 【復習】表情のうち、国によって違いが少ないものはどれで、違いが多いものはどれですか。それはなぜだと考えられますか。（2時間）			
12	コミュニケーション・2	【予習】. あなたは、どのような人に、魅力を感じますか。その魅			

		力は、どこからきていると思いますか。(2時間) 【復習】コミュニケーションをうまく取るために、魅力は役立つと思いますか。それは、なぜですか。(2時間)
13	自分の意見・他人の意見・1	【予習】メディアの抱える問題点を3点あげて、簡単に説明してください。(2時間) 【復習】メディアが第四の権力と言われることがありますが、第一から第三までの権力との関係性を考えてください。(2時間)
14	自分の意見・他人の意見・2	【予習】集団、群集、大衆、公衆などの違いを理解してください。(2時間) 【復習】あなた自身が、これからメディアと関わる際の心構えについて述べて下さい。(2時間)
15	人を助ける・1 ; 援助することされること	【予習】援助行動の課題や問題点を理解してください。(2時間) 【復習】危機的な状況に直面したとしたら、あなたはどのような行動をとることができるか、具体的な場面を想定して考えてください。(2時間)
16	人を助ける・2 ; 援助することされること	【予習】援助行動を促進する要因にはどのようなものがあるか考えを深めてください。(2時間) 【復習】大規模な災害などにおける援助行動の意味を考えてください。(2時間)
17	キャリアを形成する・1	【予習】大学生としての立場から、働くということについてどのような意義を感じているか述べてください。(2時間) 【復習】現代の労働状況には様々な課題があることがわかりました。その解決策としては、どのようなことが考えられるでしょうか。(2時間)
18	キャリアを形成する・2	【予習】青年期におけるモラトリアムは、あなたにとってどのような意味があると考えますか。(2時間) 【復習】キャリア形成に必要な五つのスキルのうち、あなた自身はどのスキルが優れていて、どのスキルが不十分だと思いますか。不十分なスキルについては、今後どうして行ったら良いと思いますか。(2時間)
19	キャリアを形成する・3	【予習】セカンドキャリアを考えたとき、それまでの生き方の中で考えておくべきこと、準備すべきことがあると思いますか。(2時間) 【復習】「盲点の自分」や「未知の自分」は誰にでもあるのだと思います。そうした部分と、どのように付き合い合えば良いと考えますか。(2時間)
20	結婚がゴール・1	【予習】結婚という制度は、なぜ存在すると考えられますか。(2時間) 【復習】結婚の機能などの点から、結婚という制度について考えを述べてください。(2時間)
21	結婚がゴール・2	【予習】結婚観の変化が、様々な点で数字として現れています。その様子をデータから理解してください。(2時間) 【復習】結婚観の変遷について、その特徴を整理して述べてください。(2時間)
22	一人称の死・1	【予習】「人生100年時代」ということが言われます。あなたは、このことについてどう思いますか。(2時間) 【復習】あなたにとっての「終の住処」はどこですか。それはなぜですか。(2時間)
23	一人称の死・2	【予習】小中学生を対象とした「いのちの教育」は必要だと思いますか。それは、どのような形や内容で行われるべきだと思いますか。(2時間) 【復習】「棚上げ」と「問題の先送り」は、違うと思いますか。違うとしたら、どのような違いか説明してください。(2時間)
24	二人称の死・1	【予習】一人称、二人称、三人称の死という考え方を、教科書の記述から理解を深めてください。(2時間) 【復習】「三人称の死」の具体例を挙げて、あなたがそれをどのように受け止めてきたか、説明してください。(2時間)
25	二人称の死・2	【予習】「悲嘆のプロセス」を、わかりやすく説明してください。(2時間) 【復習】さまざまな喪失における悲嘆について考えを深めてください。(2時間)
26	健康感の変遷と生活習慣・1	【予習】スターンの言う「情動性」について、自分自身の行動での例を挙げながら説明してください。(2時間) 【復習】自己実現を、マズローの欲求階層説と関連付けながら、説明してください。(2時間)

27	健康感の変遷と生活習慣・2	【予習】共同注意とはどういうことか、またそれにはどういう意味があるのか説明してください。(2時間) 【復習】人間関係における発達の段階を健康の視点から整理してください。(2時間)
28	健康感の変遷と生活習慣・3	【予習】基本的自尊感情(ありのままの自分)は、どのようにして育まれるのか説明してください。(2時間) 【復習】社会的自尊感情の肥大化という点で考えられる社会状況について考えを整理してください。(2時間)
29	健康感の変遷と生活習慣・4	【予習】環境汚染を考えたとき、自分自身は、どのような暮らし方をしたいかと思いませんか。(2時間) 【復習】電気自動車や燃料電池車は、地球環境を守るための切り札になると思いませんか。なるかならないか、あなたの考えとその理由を説明してください。(2時間)
30	まとめ 健康と運動・スポーツとの協働システムづくり	【予習】これまでの第1回から第29回までの学習を振り返ってください。(2時間) 【復習】「健康」「運動・スポーツ」「協働システム」の三つのキーワードを用いて、授業「健康スポーツシステム論Ⅰ」の総括をしてください。(2時間)
教 材	書 名：健康教育・ヘルスプロモーション論 著者名：大津一義編著 出版社：日本ウェルネススポーツ大学 価 格：2,000円	
	書 名：心理学から学ぶ健康～こころとからだと人間関係～ 著者名：近藤卓著 出版社：金子書房 価 格：2,200円	
成績評価	形成評価(①授業中に提示する複数の課題の理解度 30%、②ワークへの積極的参加と提出物の完成度 10%)、期末評価(健康・運動プログラムの基礎の理解度、70%)。 試験時の持ち込みは、不可(教科書、直筆ノート、授業時に配布したプリント)	
取得可能な資格	実践健康教育士	
課題や試験のフィードバック	次回授業時に返却、説明を行う。オフィスアワーで質問を受付ける。	
卒業認定・学位授与との関連	選択科目	
関連受講科目	Ab15 健康科学概論、Ab06 ヘルスプロモーション論概論	
実務経験	大津 一義 健康教育・ヘルスプロモーション学習会を開催	

講座名	Ab19 健康スポーツシステム論Ⅱ	担当者	横山 典子	単位 配 当 年 次 数	1, 2, 3 後期 2 単位
授 業 概 要	生涯スポーツ、学校体育、レクリエーション等、様々な現場で必要となる理論と技術を学ぶ。				
到 達 目 標	健康づくりのための体力測定と評価、運動プログラムについて学ぶ。また、有酸素性運動と無酸素性運動の指標、必要性、種類について理解する。				
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間			
1	オリエンテーション (授業内容、評価方法について)	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
2	体力とは何か	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
3	健康と体力の関係①	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
4	健康と体力の関係②	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
5	健康づくりのための体力測定と評価①	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
6	健康づくりのための体力測定と評価②	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
7	健康づくりのための体力測定と評価③	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
8	健康づくりのための体力測定と評価④	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
9	健康づくりのための体力測定と評価⑤	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
10	体力の発育発達①	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
11	体力の発育発達②	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
12	体力の加齢変化	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
13	筋力や筋パワーを高める運動プログラム	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
14	持久力を高める運動プログラム	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
15	まとめ	【予習】 関連資料を読む (2時間) 【復習】 レポートを作成 (2時間)			
教 材	書 名：はじめて学ぶ健康・スポーツ科学シリーズ⑤ 体力学 著者名：中谷敏昭 (編) 出版社：化学同人 価 格：2,500 円＋税				
成 績 評 価	期末テスト (60%)：体力と運動プログラムについての理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題 (40%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験の フィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける				
卒業認定・学位授 与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実 務 経 験					

講座名	Ab20 発育発達・老化論	担当者	山口 智之	単位数 配当年次	1, 2 前期 2 単位
授業概要	幼少期～中高齢期の発育発達老化。各期における運動と健康。				
到達目標	幼少期～中高齢期の発達特性をとらえ、それぞれに見合った健康と運動のありかたを考える。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	学科講習オリエンテーション	【予習】シラバス熟読 (2 時間) 【復習】自分でまとめる (2 時間)			
2	幼児の発達の様相	【予習】発達を調べる (2 時間) 【復習】P4-7 まとめる (2 時間)			
3	利き手の発達・動機づけと目標	【予習】利き手が決定する要因と動機づけについて調べる (2 時間) 【復習】P8-9 まとめる (2 時間)			
4	レディネス・臨界期	【予習】レディネスと臨界期を調べる (2 時間) 【復習】P10-13 まとめる (2 時間)			
5	運動の学習過程・全習と分習・教育の6原則	【予習】学習項目を調べる (2 時間) 【復習】P14-17 まとめる (2 時間)			
6	学科試験	【予習】試験勉強 (2 時間) 【復習】試験の振り返り (2 時間)			
7	実技講習オリエンテーション	【予習】P26 熟読 (2 時間) 【復習】P26 復習 (2 時間)			
8	アイスブレイク	【予習】アイスブレイクとは何か、語源、目的を調べる (2 時間) 【復習】学習した内容を友人や家族にアウトプットする (2 時間)			
9	リズム体操	【予習】P28-29 熟読 (2 時間) 【復習】一人で踊れるように練習 (2 時間)			
10	マット運動 (指導方法・手本・補助)	【予習】マット運動の指導方法を調べる (2 時間) 【復習】P30-35 を復習 (2 時間)			
11	とび箱 (指導方法・手本・補助)	【予習】跳び箱の指導方法を調べる (2 時間) 【復習】P36-40 復習 (2 時間)			
12	なわとび (指導方法・手本)	【予習】なわとびの指導方法、遊び方を調べる (2 時間) 【復習】P40・43-44 復習 (2 時間)			
13	実技試験	【予習】試験対策練習 (2 時間) 【復習】試験の振り返り (2 時間)			
14	幼児期以降の発達	【予習】幼児期以降の発達について調べる (2 時間) 【復習】講義内容をまとめる (2 時間)			
15	全体の振り返り	【予習】授業内容全体を復習する (2 時間) 【復習】授業内容全体を振り返る (2 時間)			
教材	書 名：幼児体育指導者検定公式テキスト2・3級 著者名：柴岡三千夫 出版社：タイケン出版 価 格：1,500 円＋税				
	書 名：幼児体育 (応用編) 著者名：山口智之 出版社：タイケン出版 価 格：2,000 円＋税				
	その他：必要に応じて授業時にプリント配布				
成績評価	<ul style="list-style-type: none"> ・出席状況、授業態度、ワークシートの完成度 (60%) ・期末テスト学科講習の理解度を評価する。直筆資料のみ持ち込み可。(30%) ・実技試験 (20%) ※学科試験は合格必須、実技試験の成績によって付与する級を判定 				
取得可能な資格	幼児体育指導者2級 (公益財団法人日本幼少年体育協会公認)				
課題や試験のフィードバック	<ul style="list-style-type: none"> ・課題：ワークシートの提出 (添削あり) ○学科試験不合格者はレポート提出 (添削あり) ・実技試験不合格者は補習と追試験 (任意) 				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Ab21 女性とスポーツ	担当者	横山 典子	単位数 配当年次	2, 3 後期 2 単位
授業概要	21 世紀に入り女性がスポーツを楽しむ、スポーツにより健康を増進する、トップアスリートになる、プロの選手になるなどスポーツ界は多くの女性にその裾野を広げてきた。女性が生きる事への選択の意識を高められる時代へと流れてきた。ここでは女性の身体特性を科学的に学び、女性を取り巻く世界の情報、環境、を考える。スポーツは男女共有のものであり人類共通の文化であることを理解する。				
到達目標	スポーツそのものに性差は無いものの、それを行う際には身体組成に性差があることを正しく理解し、実施するための知識を学ぶ。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	オリエンテーション、授業のねらい、内容、方法、評価の仕方など	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
2	女性の身体特性、性差	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
3	加齢に伴う身体組成の変化	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
4	月経が女性の身体に及ぼす影響	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
5	更年期と骨粗鬆症、運動の関係	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
6	女性と体脂肪の関係	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
7	エネルギーバランスと理想的な減量	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
8	減量のための有酸素運動、レジスタンス運動	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
9	女子スポーツ選手の身体特性	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
10	女子スポーツ選手と FAT	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
11	女子スポーツ選手の栄養学	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
12	女子スポーツの歴史と現状「女性禁制」で始まったオリンピック	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
13	女子スポーツ選手が直面しやすい様々な課題について	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
14	スポーツ界におけるハラスメント	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
15	授業のまとめ	【予習】 関連資料を読む (2 時間) 【復習】 レポートを作成 (2 時間)			
教材	参考資料：「Health Management for Female Athletes」Ver. 3. スポーツ庁委託事業冊子 (授業時配布)				
成績評価	テスト (60%)：女性スポーツに関する理解を評価する。持ち込み不可。 出席、レポート等 (40%)：レポート、提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Ab22 スポーツ心理学	担当者	台本 尊之	単位数 配当年次	2, 3 前期 2 単位
授業概要	運動による精神面での健康を維持・増進（ストレスマネジメント）を行う必要性を理解し、健康への効果的な取り組み方、動機付けを学ぶ。				
到達目標	体と心のつながりを理解しスポーツの効用に関する知識を学ぶ。また、健康、増進への効果的な取り組み方を考える。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	スポーツと健康について	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
2	ストレスに関する理論	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
3	ストレスマネジメントと運動がもたらす心理的効果	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
4	リラクゼーション（自律訓練法）	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
5	バーンアウトについて	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
6	健康増進を目的とした運動の参加と継続	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
7	効果的な運動指導	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
8	動機づけとは	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
9	運動やスポーツへの動機づけ	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
10	性格（パーソナリティ）とは	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
11	運動とパーソナリティとの関連	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
12	集団心理とは	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
13	運動における集団（チームワークとリーダーシップ）	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
14	スポーツとカウンセリング	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
15	子どもの心身の発達に必要なことについて考える（芝生化の事例から）	【予習】テキスト該当頁を読む（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
教材	書名：これから学ぶスポーツ心理学 著者名：荒木雅信 出版社：大修館書店 価格：2,000円＋税				
成績評価	授業中に提示する複数の課題（100%）：受講態度やワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に説明などを行う				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Ab23 スポーツ栄養学	担当者	高山 倭	単位数 配当年次	1, 2 前期 2 単位
授業概要	スポーツ・運動における栄養・食事の役割は大きい。五大栄養素を中心とした栄養素はどのように代謝され、効果的に競技力向上に役立つか認識する。また、スポーツ競技者あるいは指導者として有用な栄養学の基礎的知識を学ぶ。				
到達目標	スポーツ・身体活動における栄養素の働きと望ましい食生活を理解する。				
区分	授業内容	進行の順序は	変更のことがある		
			予習復習・目安時間		
1	ガイダンス 栄養とスポーツの関係性について触れる		【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)		
2	健康日本 21 (第三次) 栄養・食生活・身体活動		【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)		
3	糖質 運動時にどのように使われるか		【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)		
4	タンパク質 体作り・過剰摂取の害		【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)		
5	脂質 体内での働きについて		【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)		
6	ビタミン 体作り・抗酸化作用		【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)		
7	ミネラル 体組成調整		【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)		
8	カルシウム・鉄・水分 運動時にどう働くか		【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)		
9	エネルギー スポーツにおけるエネルギーとは		【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)		
10	疲労 定義・疲労物質		【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)		
11	体重調整 ウェイトコントロール		【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)		
12	サプリメント 長所と短所		【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)		
13	ドーピング① 全体像の把握・歴史的背景		【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)		
14	ドーピング② ルール・ドーピング検査・その他		【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)		
15	テストおよび解説		【予習】 指定内容をまとめる (2時間) 【復習】 試験・解説内容の見直し (2時間)		
教材					
成績評価	期末テスト (60%) スポーツにおける栄養・食事の理解を評価する。授業中に提示する授業内課題 (40%) : 授業内におけるワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	授業時に返却・説明 その他希望があれば随時対応				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	日本大学大学陸上競技部アシスタントコーチ・日本陸上競技連盟科学委員としての活動歴から、最新のスポーツ科学の知識を基に様々な視点から授業を展開していきます				

講座名	Ab24 運動生理学	担当者	菌部 正人	単位数 配当年次	1, 2, 3 前期 2 単位
授業概要	本授業では、運動によって身体にどのような変化が生ずるのか、その現象とメカニズムを理解することを目的とします。また、運動生理学的な健康管理方法や体力の維持向上の必要性を中心に、安全かつ効果的に運動をおこなうための基礎知識や体力測定の実践方法等を学習します。				
到達目標	身体運動を理解するために基礎学問としての生理学の重要性を理解し、運動がもたらす身体の変化を客観的に測定評価し、理解することを目標とする。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	運動生理学とは？(シラバスの確認、授業の進め方、授業方針の説明)	【予習】授業概要を説明するため、シラバスを読んでおく。(2 時間) 【復習】当日説明した内容とシラバスの内容とを理解し、スポーツおよび健康について自らの体験等を整理しておく。(2 時間)			
2	健康(運動不足)と体力について	【予習】教科書 P. 2~P. 7 の「健康に関する歴史的背景と現状」、「国民衛生の動向」を読んでおく。(2 時間) 【復習】配布したプリントを読み直す。(2 時間)			
3	基礎的な筋肉系について(筋肉の構造、種類等)	【予習】教科書 P. 70~P. 77 の「運動と骨格筋」を読んでおく。(2 時間) 【復習】配布したプリントと教科書を再度確認する。(2 時間)			
4	運動時に筋肉内でおこるエネルギー供給機構について	【予習】教科書 P. 128~P. 144 の第 5 章「ウエイトコントロール」を読んでおく(2 時間) 【復習】配布したプリントと教科書を再度確認する。(2 時間)			
5	運動時の筋肉系について	【予習】前々回の配布資料を確認しておく(2 時間) 【復習】配布したプリントと教科書を再度確認する。(2 時間)			
6	骨と結合組織について	【予習】教科書 P. 68~P. 69 の「運動と骨」を読んでおく。(2 時間) 【復習】配布したプリントと教科書を再度確認する。(2 時間)			
7	スポーツ活動中の熱中症・水分補給について(進行状況により変更)	【予習】教科書 P. 95~P. 102 の「運動と環境」を読んでおく。(2 時間) 【復習】配布したプリントと教科書を再度確認する。(2 時間)			
8	運動時における呼吸機能について	【予習】教科書 P. 78~P. 81 の「運動と呼吸」を読んでおく。(2 時間) 【復習】配布したプリントと教科書を再度確認する。(2 時間)			
9	運動時における循環機能について(運動中の心臓の働き)	【予習】 前回配布した資料を確認しておく(2 時間) 【復習】配布したプリントと教科書を再度確認する。(2 時間)			
10	基礎的な内分泌機能 “ホルモン” について	【予習】教科書 P. 89~P. 93 の「運動とホルモン」を読んでおく。(2 時間) 【復習】配布したプリントと教科書を再度確認する。(2 時間)			
11	運動中の内分泌機能 “ホルモン” 変化 について	【予習】教科書 P. 89~P. 93 の「運動とホルモン」を再度読んでおく。(2 時間) 【復習】配布したプリントと教科書を再度確認する。(2 時間)			
12	体力テストおよび体組成の計測とその結果の活用について (簡単な測定を行い、測定目的・意味・正確性を理解する)	【予習】中学・高校時に実施した体力測定の項目や測定値があれば、確認しておく。(2 時間) 【復習】本日実施した測定に関する平均値を確認し各個人の測定値との比較を行うこと。(2 時間)			
13	トレーニングの実際について	【予習】教科書 P. 117 の「筋力(無酸素性能力)向上のためのトレーニング」を読んでおく。(2 時			

		間) 【復習】配布したプリントと教科書を再度確認する。(2時間)
14	特殊環境における身体応答 (進行状況により変更)	【予習】教科書 P.95~P.102 の「運動と環境」を読んでおく。(2時間) 【復習】配布したプリントと教科書を再度確認する(2時間)
15	まとめ、単位認定試験の対策	【予習】これまでの運動生理学に関する内容を復習する(2時間) 【復習】配布したプリントと教科書を再度確認する。(2時間)
教 材	書 名：スポーツ・健康科学概論テキスト (第2版) 著者名：森田恭光・島崎あかね 編著 出版社：杏林書院 価 格：2,500円+税 その他：必要に応じて面接授業時プリント配布	
成 績 評 価	期末テスト (60%)：運動生理学の理解度を評価する。試験は、持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題 (40%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。期末レポート提出の可能性あり。	
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。 オフィスアワーにて質問を受付ける (場所：研究室8)。	
卒業認定・学位授与との関連	選択科目	
関連受講科目	Ab15 健康科学概論、Ab07 フィットネスプロモーション論概論、Ac23 フィットネスプロモーション論演習 I、Ac24 フィットネスプロモーション論演習 II	
実 務 経 験	NPO 法人横浜スポーツ医科学協会、健康コンサルティング事業 (健康相談員として)	

講座名	Ab25 スポーツコーディネーション論概論	担当者	橋本 純一	単位数 配当年次	2, 3 後期 2 単位
授業概要	スポーツコーディネーションの理念、目的、内容、方法について理解する。				
到達目標	生涯スポーツ時代のスポーツコーディネーションの理念と戦略を知る。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	スポーツコーディネーションの意味と理念	【復習】「スポーツコーディネーションの意味と理念」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）			
2	スポーツコーディネーションの先行的な使用例	【復習】「スポーツコーディネーションの先行的な使用例」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）			
3	スポーツコーディネーターの用例	【復習】「スポーツコーディネーターの用例：スポーツライフのコーディネーション」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）			
4	スポーツプロモーションとスポーツコーディネーション スポーツプロモーションの発展過程：振興からプロモーションへ ①コーチングの時代	【復習】「スポーツプロモーションの発展過程：振興からプロモーションへ ①コーチングの時代」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）			
5	スポーツプロモーションとスポーツコーディネーション スポーツプロモーションの発展過程：振興からプロモーションへ ②スポーツマネジメントの時代	【復習】「スポーツプロモーションの発展過程：振興からプロモーションへ ②スポーツマネジメントの時代」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）			
6	スポーツプロモーションとスポーツコーディネーション スポーツプロモーションの発展過程：振興からプロモーションへ ③スポーツ産業の成立とスポーツマーケティングの時代	【復習】「スポーツプロモーションの発展過程：振興からプロモーションへ③スポーツ産業の成立とスポーツマーケティングの時代」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）			
7	スポーツプロモーションの課題とスポーツコーディネーションの重要性	【復習】「スポーツプロモーションの発展過程：振興からプロモーションへ③スポーツ産業の成立とスポーツマーケティングの時代」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）			
8	スポーツコーディネーションの理念と性格	【復習】「スポーツコーディネーションの理念と性格」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）			
9	スポーツコーディネーションの領域 スポーツライフスタイルのコーディネーション（前半）	【復習】「スポーツコーディネーションの領域 スポーツライフスタイルのコーディネーション（前半）」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）			
10	スポーツコーディネーションの領域 スポーツライフスタイルのコーディネーション（後半）	【復習】「スポーツコーディネーションの領域 スポーツライフスタイルのコーディネーション（後半）」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）			
11	スポーツイベントのコーディネーション	【復習】「スポーツイベントのコーディネーション」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）			
12	スポーツ SDGs のデザインとコーディネーション	【復習】「スポーツ SDGs のデザインとコーディネーション」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）			

13	スポーツ SDGs コーディネーションの国際的先行事例	【復習】「スポーツ SDGs コーディネーションの国際的先行事例」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）
14	スポーツ SDGs コーディネーションの国内的先行事例	【復習】「スポーツ SDGs コーディネーションの国内的先行事例」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）
15	スポーツ SDGs コーディネーションの評価と課題	【復習】「スポーツ SDGs コーディネーションの評価と課題」についての授業課題をテキストと配布資料等によって理解・解決する（4時間）
教 材	書名①：スポーツプロモーション論 著者名：佐伯年詩雄監修、菊幸一・仲澤眞編集 出版社：明和出版 価 格：2,200 円＋税 書名②：スポーツ SDGs 概論 著者名：神谷和義他 出版社：学術研究出版 価格：1800 円＋税 その他：授業用配布資料	
成 績 評 価	期末テスト（70%）スポーツコーディネーションの理念の理解を評価する。持ち込み可（テキスト、配布資料）。授業中に提示する複数の課題（30%）：グループワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。	
課題や試験のフィードバック	オフィスアワー時に質問を受け付ける。	
卒業認定・学位授与との関連	必修科目	
関連受講科目		
実 務 経 験		

講座名	Ab26 代表チームのマネジメント 論概論	担当者	杉町 マハウ	単 位 数 配 当 年 次	1, 2 前期 2 単位
授 業 概 要	世界大会、中でもナショナルチームの運営業務について考察する。ナショナルチームの運営業務は競技力強化だけでなく、会場の事前視察に始まり、強化体制の整備、選手選考、移動、大会参加手続き、リスクマネジメント等多岐にわたる。競技方法論以外に身に付けるべきものが多い。本講座では、これらの業務を時系列で体系的に理解し、受講生のトップスポーツにおけるマネジメント能力の開発を行う。				
到 達 目 標	トップスポーツにおけるマネジメント能力の開発。				
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間			
1	オリンピックの現状と課題	【予習】HP・関連文献を調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
2	マネジメントとは	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
3	マネジメントⅠ（プレイヤーと指導者の望ましい関係）	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
4	マネジメントⅡ（ミーティングの方法）	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
5	人間関係をつくる工夫	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
6	メンタルマネジメントとは	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
7	リラクゼーション	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
8	集中力のトレーニング①	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
9	集中力のトレーニング②	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
10	心理的トレーニング	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
11	プレッシャー、あがり、スランプの克服	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
12	指導者のメンタルトレーニング	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
13	オリンピックの運営業務	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
14	ドーピング防止	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
15	総括	【予習】まとめ資料作成（2時間） 【復習】試験・解説内容の見直し（2時間）			
教 材	必要に応じ授業時プリント配布				
成 績 評 価	期末テスト（70%）チームマネジメントの理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験の フィードバック	オフィスアワーで質問等を受け付ける				
卒業認定・学位授 与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac29 トップスポーツコーディネーション論特講Ⅰ、Ac30 トップスポーツコーディネーション論特講Ⅱ、Ac39 トップスポーツプロモーション論演習Ⅰ、Ac40 トップスポーツプロモーション論演習Ⅱ				
実 務 経 験					

講座名	Ab27 障害者スポーツのマネジメント	担当者	江口 秀幸	単位数 配当年次	1, 2 後期 2 単位
授業概要	障害の理解と障害者スポーツの安全管理・運営およびその対応法を学ぶ。				
到達目標	高齢者・障害者スポーツの実施上の安全な管理・運営法および事故の予防と適切な対応法を理解すると共に、公認中級障害者スポーツ指導員の資格取得を目指す。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	身体の仕組みと健康づくり	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
2	トレーニングの原理・原則	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
3	救急処置法 1. 応急処置法 (R I C E S)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
4	2. 救命手当 (A E D. 心肺蘇生法)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
5	障がい各論 1. 身体障がい ①肢体不自由 その1	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
6	②肢体不自由 その2	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
7	③視覚障がい	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
8	④聴覚・音声障がい	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
9	⑤内部障がい	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
10	2. 知的障がい ①知的障がい	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
11	②発達障がい	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
12	3. 精神障がい	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
13	リスクマネジメント	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
14	スポーツ心理学	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
15	まとめ	【予習】まとめ資料作成(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
教材	書名：障がいのある人のスポーツ指導者教本(初級・中級) 著者名：(公益財団法人) 日本障がい者スポーツ協会編 出版社：ぎょうせい 価格：2,500円				
成績評価	期末テスト(70%) 障害者スポーツのマネジメントの理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac07 障害者スポーツ論Ⅰ、Ac08 障害者スポーツ論Ⅱの履修予定者は、Ab10 障害者スポーツ論概論と Ab27 障害者スポーツのマネジメントを必ず履修して下さい。				
実務経験	国立身体障害者リハビリテーションセンター、障害者スポーツ文化センター横浜ラポール、日本障害者スポーツ協会等にて、障害者スポーツ指導に携わる				

講座名	Ab28 スポーツ・リスクマネジメント論概論	担当者	齋藤 尚美	単位数 配当年次	2後期 2単位
授業概要	スポーツ施設におけるリスクマネジメントについての理解を深め、安全なスポーツ施設の構築に向けた基礎知識を学ぶ				
到達目標	公共スポーツ施設の現場でリーダーとして活躍する人材の育成が狙いである。スポーツ施設で求められる豊富な知識と実力を併せ持つ独り立ちできるスタッフを目指す。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	講座の導入	【予習】教材第1章前半を読む(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
2	リスクマネジメントとは	【予習】指定の資料を読む(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
3	安全・安心・快適なスポーツ施設とは	【予習】指定の資料を読む(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
4	スポーツ指導者のリスクマネジメント	【予習】指定の資料を読む(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
5	スポーツ施設事故からの教訓	【予習】教材第1章後半を読む(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
6	施設利用者・イベント主催者の安全管理義務	【予習】指定の動画を見る(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
7	もし、事故に遭遇したら	【予習】指定の資料を読む(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
8	スポーツリスクと責任主体	【予習】指定の動画を見る(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
9	スポーツ団体とリスクマネジメント	【予習】教材第2章を読む(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
10	体罰とハラスメント	【予習】教材第3章を読む(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
11	スポーツとリスクファイナンス(保険制度)	【予習】指定の動画を見る(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
12	判例研究:遠野市立体育館転落事故に学ぶ	【予習】指定の資料を読む(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
13	判例研究:起きてからでは遅い スポーツ事故(1)	【予習】指定の資料を読む(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
14	判例研究:起きてからでは遅い スポーツ事故(2)	【予習】指定の資料を読む(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
15	講座のまとめ	【予習】教材まとめを読む(2時間) 【復習】授業のまとめをする(2時間)			
教材	書名:スポーツ・リスクマネジメント論概論 著者名:谷塚哲 出版社:日本ウェルネススポーツ大学 価格:2,000円 その他:授業時データ配布				
成績評価	平常点評価:授業ごとに行う確認テストによる(60%)、レポート:(40%) 注:レポート提出必須				
課題や試験のフィードバック	確認テストは次回授業時に説明を行う。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	齋藤 尚美 杉並区においてスポーツ振興課事業係長・社会教育主事として、スポーツ行政に従事。スポーツ政策(杉並区スポーツ推進計画策定事務)、スポーツ事業の企画運営(子ども、障害者対象事業や指導者養成など)、スポーツ施設の管理・運営(指定管理者募集・選定・各種調整事務)に携わる。				

講座名	Ab29 総合型地域スポーツクラブ論	担当者	鈴木 隆広	単位数 配当年次	2, 3 前期 2 単位
授業概要	総合型地域スポーツクラブの政策及び実情を理解する。				
到達目標	総合型地域スポーツクラブについての理解を深める。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	講座の導入：総合型地域スポーツクラブとわが国のスポーツシステム	【予習】HP・関連文献を調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
2	総合型地域スポーツクラブの実情	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
3	地域におけるスポーツ組織・団体間の新しい関係づくり	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
4	住民主導型クラブの形成とその支援	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
5	自主運営を目指した総合型地域スポーツクラブの経営	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
6	総合型地域スポーツクラブと学校開放	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
7	スポーツ行政システムと総合型地域スポーツクラブに期待される役割	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
8	総合型地域スポーツクラブの育成と学校体育の改革	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
9	地域スポーツクラブづくりのプロセスを学ぶ	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
10	総合型地域スポーツクラブスタッフの活動意欲を高める事業創造	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
11	総合型地域スポーツクラブを根付かせるマネジメント	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
12	クラブハウスを確保することの意味	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
13	先行事例に学ぶ総合型地域スポーツクラブの評価	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
14	なぜ、総合型地域スポーツクラブが育たないか（総合型クラブの考え方と課題）	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
15	講座のまとめ：総合型クラブとスポーツ推進政策	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
教材	書名：地域スポーツクラブのマネジメント 著者名：谷塚哲 出版社：株式会社カンゼン 価格：1,700円＋税				
成績評価	期末テスト（70%）。授業の出席状況（30%） 注：テスト時の教科書・配布プリント持込み可				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	スポーツ専門職(社会教育主事)としてスポーツ政策、スポーツ事業の企画運営、スポーツ施設の管理・運営について東京都行政において実務経験。文部省(当時)の社会体育指導者海外派遣事業においてドイツ、ベルギー、オランダのスポーツクラブ視察(2000年)。著書に「地域スポーツ活動入門(共著)」				

	(大衆館書店)、「生涯スポーツと地域の創造 (共著)」(全国体育指導委員連合) 現在、公益社団法人練馬区スポーツ協会施設部長、狛江市スポーツ推進審議会委員
--	--

講座名	Ab30 スポーツ経営管理論概論	担当者	齋藤 尚美	単位数 配当年次	1, 2 前期 2 単位
授業概要	人びとのスポーツライフを支えるスポーツ経営管理について、その構造や領域について概説したのち、スポーツ経営管理の進め方を解説する。				
到達目標	スポーツ経営管理の構造と領域を把握し、スポーツ経営管理の進め方の概要を理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	講座の導入（スポーツマネジメントとは）	【予習】教材第1章を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
2	スポーツをマネジメントする視点：スポーツ基本法・スポーツ基本計画が目指すもの	【予習】基本法・基本計画を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
3	多様化するスポーツの役割とその領域	【予習】教材第1章を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
4	スポーツイベントのマネジメント	【予習】教材第13章を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
5	プロスポーツ産業を巡る今日的话题	【予習】教材第3章を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
6	スポーツ施設と用具のマネジメント	【予習】教材第2章を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
7	スポーツファイナンス	【予習】教材第4章を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
8	スポーツと教育（子供のスポーツ事情）	【予習】教材第5章を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
9	スポーツマネジメントと法律（スポーツビジネスに関わる法的問題）	【予習】教材第8章を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
10	レジャースポーツのマネジメント：レジャー白書から見たマーケットの動向	【予習】教材第9章を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
11	アダプテッドスポーツのマネジメント：失われたものを数えるな 残されたものを最大限に生かせ	【予習】教材第11章を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
12	スポーツ選手を巡るマネジメント	【予習】教材第20章を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
13	スポーツリーグのマネジメント：Jリーグ経営に見るスポーツマネジメント	【予習】教材第14・17章を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
14	スポーツマネジメントと情報戦略：情報化社会におけるスポーツマネジメント	【予習】教材第10章を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
15	スポーツ経営管理と地域活性化	【予習】教材第12章を読む（2時間） 【復習】授業のまとめをする（2時間）			
教材	書名：スポーツビジネス概論 著者名：黒田次郎ほか 出版社：叢文社 価格：2,000円＋税 その他：授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト（70%）スポーツ経営管理の理解度を評価する、授業中に提示する複数の課題（30%）教科書、面接授業時配布プリント持込み可。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	杉並区においてスポーツ振興課事業係長・社会教育主事として、スポーツ行政に従事。スポーツ政策（杉並区スポーツ推進計画策定事務）、スポーツ事業の企画運営（子ども、障害者対象事業や指導者養成など）、スポーツ施設の管理・運営（指定管理者募集・選定・各種調整事務）に携わる。				

講座名	Ab31 スポーツ施設管理運営論	担当者	堀松 英紀	単位数 配当年次	3, 4 後期 2 単位
授業概要	スポーツ施設管理における運営、リスクマネジメントを学ぶ。				
到達目標	スポーツ施設管理に関する知識を理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	講座の導入：スポーツ施設の現状	【予習】授業内容を WEB で調査（2 時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2 時間）			
2	スポーツ施設と公共施設政策	【予習】授業内容を WEB で調査（2 時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2 時間）			
3	スポーツ施設の管理（施設経営のポイント）	【予習】授業内容を WEB で調査（2 時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2 時間）			
4	法制度から見たスポーツ施設（公の施設を巡る制度の変遷）	【予習】授業内容を WEB で調査（2 時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2 時間）			
5	スポーツ施設における公民連携・協働（指定管理者制度導入の背景）	【予習】授業内容を WEB で調査（2 時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2 時間）			
6	指定管理者制度の目指すもの	【予習】授業内容を WEB で調査（2 時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2 時間）			
7	スポーツ政策とこれからのスポーツ施設（スポーツ基本法が目指す施設の運営）	【予習】授業内容を WEB で調査（2 時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2 時間）			
8	民間が担うスポーツの場づくり	【予習】授業内容を WEB で調査（2 時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2 時間）			
9	スポーツ施設におけるリスクマネジメント	【予習】授業内容を WEB で調査（2 時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2 時間）			
10	スポーツ施設の管理における課題：安全な施設の実現	【予習】授業内容を WEB で調査（2 時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2 時間）			
11	スポーツ施設と地域スポーツクラブ	【予習】授業内容を WEB で調査（2 時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2 時間）			
12	指定管理者制度の実務（読ませる提案書の作成）	【予習】授業内容を WEB で調査（2 時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2 時間）			
13	指定管理者制度の実務的課題（指定管理者制度における問題点）	【予習】授業内容を WEB で調査（2 時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2 時間）			
14	公共政策論の視点から見たスポーツ施設	【予習】授業内容を WEB で調査（2 時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（2 時間）			
15	講座のまとめ	【予習】14 週の授業をまとめる（2 時間） 【復習】自分の考えをまとめる（2 時間）			
教材	授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト（70%）スポーツ施設管理の理解度を評価する。授業中に提示する複数の課題（30%）授業時配布プリント持ち込み可。				
取得可能な資格	アシスタントマネジャー				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ab05 スポーツ行政論、Ac05 スポーツクラブ運営論 I（アシスタントマネジャー資格取得に必要）				
実務経験	東京都羽村市教育委員会ですポーツ専門職として 37 年間勤務。東京都羽村市スポーツセンター館長、東京都狛江市市民総合体育館館長を歴任し、スポーツ施設管理における運営、リスクマネジメントに携わる				

講座名	Ac01 生涯スポーツ論特講 I	担当者	安藤 秀樹	単位数 配当年次	3前期 2単位
授業概要	現代スポーツ論としての生涯スポーツ論を理解し、そのビジョンを考える。				
到達目標	21世紀のスポーツプロモーションをリードする生涯スポーツの考え方を理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	生涯スポーツとは何か1：概要と問題	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
2	生涯スポーツとは何か2：言語的意味を問う	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
3	生涯スポーツとは何か3：指示的意味と文脈的意味	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
4	生涯スポーツとは何か4：生涯スポーツの歴史的な文脈	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
5	生涯スポーツとは何か5：生涯スポーツの社会的な文脈	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
6	生涯スポーツとは何か6：生涯スポーツと競技スポーツは異なる概念か？	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
7	生涯学習論と生涯スポーツ 1：生涯学習活動としてのスポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
8	生涯学習論と生涯スポーツ 2：みんなのスポーツと生涯スポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
9	生涯学習論と生涯スポーツ 3：生涯学習生活と生涯スポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
10	現代スポーツ論としての生涯スポーツ 1：日本スポーツの形成と発展	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
11	現代スポーツ論としての生涯スポーツ 2：近代スポーツ論の克服と生涯スポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
12	現代スポーツ論としての生涯スポーツ 3：スポーツの発展とグローバル課題	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
13	現代スポーツ論としての生涯スポーツ 4：長寿化人生と生涯スポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
14	スポーツの未来展望と生涯スポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
15	生涯スポーツの論の可能性と課題	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
教材	書名：スポーツプロモーション論 著者名：佐伯年詩雄監修、菊幸一・仲澤眞編集 出版社：明和出版 価格：2,200円＋税				
成績評価	授業中に提示する複数の課題(70%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。 期末テスト(30%) 生涯スポーツの考え方の理解を評価する。持ち込み不可。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に解説・フィードバック、および「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	生涯スポーツコース必修科目				
関連受講科目	Ab01 スポーツプロモーション論概論、Ab03 生涯スポーツ論概論、Ab25 スポーツコーディネーション論概論				
実務経験					

講座名	Ac02 生涯スポーツ論特講Ⅱ	担当者	安藤 秀樹	単位数 配当年次	3 後期 2 単位
授業概要	生涯スポーツの考えかたととらえ方を理解し、その意義とビジョンを考える。				
到達目標	これからのスポーツプロモーションをリードする生涯スポーツの考え方を理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	現代社会におけるスポーツプロモーションのとらえ方1：社会変化	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
2	現代社会におけるスポーツプロモーションのとらえ方2：スポーツの変化	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
3	現代社会におけるスポーツプロモーションのビジョンと課題	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
4	生涯スポーツの出自を考える1：生涯教育論と体育・スポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
5	生涯スポーツの出自を考える2：学習社会論と体育・スポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
6	生涯スポーツの出自を考える3：生涯学習体系への移行	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
7	生涯スポーツの出自を考える4：生涯学習振興法の制定	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
8	生涯スポーツの出自を考える5：生涯スポーツコンベンションの開催	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
9	生涯スポーツの特質1：生涯学習活動としての体育・スポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
10	生涯スポーツの特質2：現代スポーツ論としての生涯スポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
11	生涯スポーツの現状と問題1：生涯スポーツと競技スポーツは違うのか	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
12	生涯スポーツの現状と課題2：生涯スポーツと青少年スポーツの位置づけ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
13	生涯スポーツの現状と課題3：生涯スポーツと運動部スポーツの位置づけ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
14	スポーツの未来展望と生涯スポーツのデザイン	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
15	これからの生涯スポーツをデザインする	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
教材	書名：スポーツプロモーション論 著者名：佐伯年詩雄監修、菊幸一・仲澤眞編集 出版社：明和出版 価格：2,200円＋税				
成績評価	授業中に提示する複数の課題(70%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。 期末テスト(30%) ライフスタイルからみる生涯スポーツへの理解を評価する。持ち込み不可。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に解説・フィードバック、および「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ab01 スポーツプロモーション論概論、Ab03 生涯スポーツ論概論、Ab25 スポーツコーディネーション論概論				
実務経験					

講座名	Ac03 コミュニティスポーツ論 特講 I	担当者	山道 信之	単 位 配 当 年 次 数	3前期 2単位
授 業 概 要	はじめに、コミュニティスポーツ論の歴史を概説する。そこでは、戦後スポーツの出發が、国家主義的スポーツを解体して地域主権に根ざした民主主義的スポーツの構築を求めたスポーツ振興施策「社会体育の進め方」から出發し、高度経済成長に伴う地域崩壊への対応政策としての第一次コミュニティスポーツ政策、さらに地方の時代と地域生活構築に呼応する第二次コミュニティ政策へという展開を説明する。そして、コミュニティスポーツ論の現代的課題を、多様化し変化する地域生活における公共性の構築の視点から講義する。				
到 達 目 標	わが国におけるコミュニティスポーツの歴史について政策的な観点から理解することができる。またコミュニティスポーツの現状および問題点に関する多面的な理解をもとに、これからのコミュニティスポーツのあり方について考えることができる。				
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間			
1	授業ガイダンス・コミュニティとは	【予習】授業教材の熟読（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
2	コミュニティとスポーツ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
3	コミュニティスポーツの歴史-1	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
4	コミュニティスポーツの歴史-2	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
5	生涯スポーツとコミュニティスポーツ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
6	スポーツ振興施策とその後	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
7	コミュニティスポーツと地域社会 ①地域の自治・自立とスポーツ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
8	コミュニティスポーツと地域社会 ②総合型スポーツクラブの可能性	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
9	コミュニティスポーツと地域社会 ③スポーツイベントと地域活性化	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
10	コミュニティスポーツと地域社会の形成 ④スポーツ基本計画	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
11	コミュニティスポーツの現代的課題-1	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
12	コミュニティスポーツの現代的課題-2	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
13	コミュニティスポーツと総合型地域スポーツクラブ設立に向けて	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
14	地域に於ける公共性・コミニティシップ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
15	コミュニティスポーツプロモーション	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
教 材	書 名：スポーツ社会学講義 著者名：森川貞夫・佐伯聰夫 出版社：大修館書店 価 格：1,900円＋税				
成 績 評 価	期末テスト（70%）コミュニティスポーツの問題の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に赤字添削で返却する。課題に付いてはワープロで作成印刷し提出				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ab01 スポーツプロモーション論概論、Ab25 スポーツコーディネーション論の履修が望ましい				
実 務 経 験	スポーツ NPO 法人設立及びクラブマネジメント、町会におけるまちづくり				

講座名	Ac04 コミュニティスポーツ論 特講Ⅱ	担当者	山道 信之	単 位 数	配 当 年 次	3 後期 2 単位
授 業 概 要	はじめに、現代のコミュニティスポーツ論を超少子高齢化社会における地域生活の課題との関係から概説する。特に、地域生活の変化を生活自治の弱体化の視点から取り上げ、人々の絆が血縁から地縁、そして文化縁へと重層化することの重要性を捉えて、コミュニティスポーツ論の意義と新たな可能性を説明する。特に、市民スポーツあるいは地域住民スポーツの推進が健康づくりや体力づくりと言う個人的視点に加えて、人の絆や生活における共同性の構築と言う社会的視点からも捉えることの重要性を考察する。					
到 達 目 標	現代社会において問題となっている少子高齢化の問題点と、その対策及び課題在り方を検討する。コミュニティ論の意義と可能性について理解する。ドイツの場合と比較し長所を理解することができる。					
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間				
1	少子高齢化の現状について	【予習】授業教材の熟読（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
2	少子高齢化の現状に伴う地域生活の課題	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
3	地域生活の弱体化	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
4	血縁地縁・文化縁へと重層化の重要性	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
5	コミュニティスポーツ論の意義	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
6	コミュニティスポーツ論の新たな可能性	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
7	コミュニティと市民スポーツ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
8	コミュニティと住民の健康づくり	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
9	コミュニティと住民の体力づくり	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
10	社会的視点から捉えた共同性の構築	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
11	諸外国のコミュニティスポーツについて	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
12	ドイツの地域スポーツ政策について	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
13	ドイツのクラブ文化、連帯共同体かサービス事業体か	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
14	ドイツに於けるスポーツクラブの現状と課題	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
15	理解度確認	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
教 材	書 名：スポーツイベントの展開と地域社会形成 著者名：佐伯聡夫・鈴木守他共著 出版社：不味堂出版 価 格：4,500					
成 績 評 価	期末テスト（70%）諸外国コミュニティスポーツの理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。					
課題や試験のフィードバック	次回授業時に赤字添削で返却する。課題についてはワープロで作成印刷し提出					
卒業認定・学位授与との関連	選択科目					
関連受講科目	Ac03 コミュニティスポーツ論特講Ⅰ、Ab01 スポーツプロモーション論概論					
実 務 経 験	スポーツ NPO 法人設立及びクラブマネジメント、町会におけるまちづくり					

講座名	Ac05 スポーツクラブ運営論 I	担当者	堀松 英紀	単位数 配当年次	3前期 2単位
授業概要	スポーツクラブの運営に関する考え方、手法を学ぶ。				
到達目標	スポーツクラブの運営に関する考え方、手法が理解できる。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	スポーツクラブとは？	【予習】教科書 P9～P18 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
2	スポーツクラブの事例 I	【予習】教科書 P154～P160 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
3	スポーツクラブの事例 II	【予習】教科書 P154～P160 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
4	スポーツクラブの事例 III	【予習】教科書 P154～P160 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
5	事例から考察するスポーツクラブ運営	【予習】教科書 P142～P145 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
6	スポーツクラブの歴史	【予習】学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
7	スポーツクラブの組織形態	【予習】教科書 P22～P23 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
8	スポーツクラブの運営	【予習】教科書 P100～P111 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
9	スポーツクラブの人材	【予習】学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
10	スポーツクラブと地域	【予習】学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
11	スポーツクラブと自治体	【予習】学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
12	スポーツクラブと企業	【予習】学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
13	スポーツクラブの役割、期待されるもの	【予習】学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
14	スポーツクラブと施設管理	【予習】教科書 P146～P152 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
15	スポーツクラブのリスクマネジメント	【予習】教科書 P164～P192 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
教材	書 名：地域スポーツクラブのマネジメント-クラブ設立から運営マニュアルまで- 著者名：谷塚哲 出版社：株式会社カンゼン 価 格：1,700 円＋税 その他：面接授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト (70%) スポーツクラブ運営の理解を評価する。授業中に提示する複数の課題 (30%) 教科書、面接授業時配布プリント持ち込み可。				
取得可能な資格	アシスタントマネジャー				
課題や試験の フィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授 与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ab05 スポーツ行政論、Ab31 スポーツ施設管理運営論 (アシスタントマネジャー資格取得に必要)				
実務経験	東京都羽村市教育委員会でスポーツ専門職として 37 年間勤務。羽村市における総合型地域スポーツクラブ設立を指導				

講座名	Ac06 スポーツクラブ運営論Ⅱ	担当者	堀松 英紀	単位数 配当年次	3 後期 2 単位
授業概要	スポーツクラブ運営に関する新しいモデルの構築を検討する。				
到達目標	これからのスポーツクラブ像を理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	日本の地域スポーツクラブを目指す理想の姿	【予習】教科書 P10～P32 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
2	スポーツクラブのガバナンス・コンプライアンスⅠ (権利義務の主体)	【予習】教科書 P150～P153 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
3	スポーツクラブのガバナンス・コンプライアンスⅡ (任意団体)	【予習】教科書 P154～P155 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
4	スポーツクラブの法人化Ⅰ (営利法人：株式会社)	【予習】教科書 P84～P87 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
5	スポーツクラブの法人格Ⅱ (非営利法人：財団法人・社団法人)	【予習】教科書 P84～P87 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
6	スポーツクラブの法人格Ⅲ (非営利法人：NPO 法人)	【予習】教科書 P84～P87 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
7	スポーツクラブと税金Ⅰ (法人税)	【予習】学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
8	スポーツクラブと税金Ⅱ (その他)	【予習】学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
9	スポーツクラブの目的 (営利・非営利・公益・共益・私益)	【予習】教科書 P188～P191 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
10	スポーツクラブの役員の実任	【予習】学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
11	スポーツクラブの社会的責任	【予習】教科書 P156～P159 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
12	スポーツクラブと助成金	【予習】教科書 P160～P164 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
13	スポーツクラブの意義を考える	【予習】学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
14	プロ・トップスポーツと法人	【予習】教科書 P166～P187 を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
15	スポーツクラブ像を考える	【予習】学習課題の資料を読む (2 時間) 【復習】配布プリントを読む (2 時間)			
教材	書名：地域スポーツクラブの“法人格”を取得しよう！-理想のクラブ運営ガイド- 著者名：谷塚哲 出版社：株式会社カンゼン 価格：1,700 円＋税 その他：面接授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト (70%) スポーツクラブ運営の理解度を評価する。授業中に提示する複数の課題 (30%)、配布プリント持ち込み可。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac05 スポーツクラブ運営論Ⅰの履修を前提とします。				
実務経験	東京都羽村市教育委員会でスポーツ専門職として 37 年間勤務。羽村市における総合型地域スポーツクラブ設立を指導				

講座名	Ac07 障害者スポーツ論 I	担当者	江口 秀幸	単位数 配当年次	3 前期 2 単位
授業概要	全国障害者スポーツ大会の歴史と目的・意義を理解し、実施競技、障害区分等についても知識を深める。また、指導法と競技規則等を修得すると共に、全国大会派遣選手団の役割を理解する。				
到達目標	全国障害者スポーツ大会について、より専門的知識を理解すると共に障害者スポーツ活動に積極的に参加し、公認中級障害者スポーツ指導員の資格取得を目指す。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	補装具の理解とスポーツ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
2	全国障害者スポーツ大会の歴史と目的・意義	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
3	全国障害者スポーツ大会の実施競技と障害区分 その1	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
4	その2	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
5	全国障害者スポーツ大会の競技指導法と競技規則 1. 陸上競技 その1	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
6	その2	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
7	2. 水泳競技 その1	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
8	その2	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
9	3. その他の競技 その1	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
10	その2	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
11	その3	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
12	その4	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
13	全国障害者スポーツ大会選手団編成とスタッフの役割 その1	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
14	その2	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
15	まとめ	【予習】まとめ資料作成(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
教材	書名：障がいのある人のスポーツ指導者教本(初級・中級) 著者名：(公益財団法人) 日本障がい者スポーツ協会編 出版社：ぎょうせい 価格：2,500円 ----- 書名：アダプテッド・スポーツ概論 著者名：植木章三他著 出版社：東京教学社 価格：2,200円+税				
成績評価	期末テスト(70%) 障害者とスポーツの関係の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ab10 障害者スポーツ論概論と Ab27 障害者スポーツのマネジメントの履修を前提とします。				
実務経験	国立身体障害者リハビリテーションセンター、障害者スポーツ文化センター横浜ラポール、日本障害者スポーツ協会等にて、障害者スポーツ指導および大会運営に携わる				

講座名	Ac08 障害者スポーツ論Ⅱ	担当者	江口 秀幸	単位数 配当年次	3 後期 2 単位
授業概要	スポーツの本来持つ、身体的・文化的・社会的な意義や価値について再確認する。また、発育発達に応じた指導、障害の種類・程度に応じた指導法等を修得し、障害者スポーツ指導員としてのキャリア形成を図る。				
到達目標	障害者スポーツの実際を経験することで個々の障害の種別・程度に応じた指導法を理解すると共に障害者スポーツ活動の現状を把握し、公認中級障害者スポーツ指導員の資格取得を目指す。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	スポーツの意義と価値 その1	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
2	その2	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
3	障害者スポーツ指導員としてのキャリア形成 その1	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
4	その2	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
5	地域における障害者スポーツ振興	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
6	障がい者のスポーツ指導における留意点 その1	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
7	その2	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
8	その3	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
9	発育発達に応じた指導法 その1	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
10	その2	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
11	アダプテッド・スポーツとは	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
12	重度心身障がい児・者のアダプティド・スポーツ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
13	知的障がい者・発達障がい児・者のアダプティド・スポーツ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
14	高齢者のアダプティド・スポーツ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
15	まとめ	【予習】まとめ資料作成(2時間) 【復習】授業内容のまとめ(2時間)			
教材	<p>書名：アダプテッド・スポーツ概論 著者名：植木章三他著 出版社：東京教学社 価格：2,200円＋税</p> <hr/> <p>書名：障がいのある人のスポーツ指導者教本(初級・中級) 著者名：(公益財団法人)日本障がい者スポーツ協会編 出版社：ぎょうせい 価格：2,500円</p>				
成績評価	期末テスト(70%) 障害者スポーツ活動の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ab10 障害者スポーツ論概論と Ab27 障害者スポーツのマネジメント、Ac07 障害者スポーツ論Ⅰの履修を前提とします。				
実務経験	国立身体障害者リハビリテーションセンター、障害者スポーツ文化センター横浜ラポール、日本障害者スポーツ協会等にて、障害者スポーツ指導および大会運営に携わる				

講座名	Ac09 ヘルスプロモーション論特講 I	担当者	大津 一義 近藤 卓 菌部 正人	単位数 配当年次	3 前期 2 単位
授業概要	日本における健康づくり対策を概観した上で、現代生活の特徴とヘルスに係わる問題に対応するための健康教育の進め方について、行動変容の視点から考究する。				
到達目標	各種健康行動変容論を生活習慣の改善に適用できるようにする。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	日本におけるヘルスプロモーションの推移 ①国民健康づくり運動	【予習】教科書 PP 36～38を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）	大津、近藤		
2	日本におけるヘルスプロモーションの推移 ②ヘルスプロモーションの意義・戦略	【予習】教科書 PP 38～39を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）	大津、近藤		
3	ヘルスプロモーションと健康教育との関連- PPモデル	【予習】教科書 PP 45～49を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）	大津、近藤		
4	健康教育への期待の増大と見直	【予習】教科書 PP 122～123を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）	大津、近藤		
5	健康行動変容論とその使用頻度の動向	【予習】教科書 P124を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）	大津、近藤		
6	健康信念モデルの概説・活用①ホッフバウム	【予習】教科書 PP 124～126を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）	大津、近藤		
7	健康信念モデルの概説・活用②ベッカーらとシーズンモデル	【予習】教科書 PP 126～128を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）	大津、近藤		
8	社会的認知論・自己効力感の概説・活用	【予習】教科書 PP 128～130を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）	大津、近藤		
9	ヘルスローカスオブコントロールの概説・活用	【予習】教科書 P130を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）	大津、近藤		
10	計画的行動理論	【予習】教科書 PP 131～132を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）	菌部		
11	変化のステージモデルの概説・活用	【予習】教科書 PP 133～135を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）	菌部		
12	ストレスマネジメント論の概説・活用	【予習】教科書 PP P135～137を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）	菌部		
13	ソーシャルマーケティング	【予習】教科書 P 138を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題の	菌部		

		レポートを仕上げる（2時間）	
14	各健康行動変容理論の相互関連	【予習】教科書 PP 139～140 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）	菌部
15	健康行動の変容に関するチェックシートの概説・活用	【予習】教科書 PP 140～143 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）	菌部
教 材	書 名：健康教育・ヘルスプロモーション論 著者名：大津一義編著 出版社：日本ウェルネススポーツ大学 価 格：2,000 円 その他：インターネットウェブサイトからの資料収集		
成 績 評 価	形成評価(①授業中に提示する複数の課題の理解度 30%、②ワークへの積極的参加と提出物の完成度 10%)、期末評価(ライフスキルプログラムの企画・実施・評価・改善の理解度、60%)。 試験時は持ち込み不可。		
取得可能な資格	実践健康教育士		
課題や試験のフィードバック	次回授業時に返却、説明を行う。オフィスアワーで質問を受付ける。		
卒業認定・学位授与との関連	生涯スポーツコース必修科目		
関連受講科目	Ab06 ヘルスプロモーション論概論		
実 務 経 験	大津 一義 健康教育・ヘルスプロモーション学習会を開催。		

講座名	Ac10 ヘルスプロモーション論特講Ⅱ	担当者	大津 一義	単位数 配当年次	3 後期 2 単位
授業概要	社会の変化に伴う健康問題・課題を地域生活と関連づけ、コミュニティー・ヘルスプロモーションの企画・立案と具体的な展開について考究する。				
到達目標	コミュニティー・ヘルスプロモーションの推進要件、中でも健康な町づくり（ヘルシー・シティー）の企画・立案・展開要件について説明できる。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	社会の変化に伴うコミュニティー・ヘルスプロモーションの問題・課題の推移 ①健康科学の視点（今日的意義、新たな視座）から	【予習】教科書 PP 2～3、PP 7～8 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
2	社会の変化に伴うコミュニティー・ヘルスプロモーションの問題・課題の推移 ②ヘルスプロモーションの台頭・推移	【予習】教科書 PP 26～35 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
3	社会の変化に伴うコミュニティー・ヘルスプロモーションの問題・課題の推移 ③生涯健康教育の視点（樹立、企画立案）から	【予習】教科書 PP 184～188 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
4	コミュニティー・ヘルスプロモーションの政策・展開 ①日本におけるヘルスプロモーションの展開	【予習】教科書 PP 36～39 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
5	コミュニティー・ヘルスプロモーションの施策・展開 ②ヘルシー・シティー（健康都市）の展開	【予習】教科書 PP103～105 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
6	コミュニティー・ヘルスプロモーションの施策・展開 ③健康都市の概念、特性、成立要件	【予習】教科書 PP 106～109 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
7	コミュニティー・ヘルスプロモーションの施策・展開 ④健康都市プロジェクト展開の一般的手順	【予習】教科書 PP 110～115 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
8	コミュニティー・ヘルスプロモーションの施策・展開 ⑤健康都市プロジェクト展開の行動計画の立案	【予習】教科書 PP 116～120 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
9	コミュニティー・ヘルスプロモーションの施策・展開 ⑥ヘルスプロモーションスクールの台頭と国際的推移	【予習】教科書 PP 261～266 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
10	コミュニティー・ヘルスプロモーションの施策・展開 ⑦我が国におけるヘルスプロモーションスクールの展開	【予習】教科書 PP 267～270 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
11	⑦「いきいきスクール」の推進要件	【予習】教科書 PP 271～281 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
12	健康な町づくりの具体的例 1 インターネット検索 （例；千葉県市川市）	【予習】自分の住んでいる地域の健康なまちづくり政策をインターネット等で調べレポートにまとめる（2時間） 【復習】授業で順に発表し、健康なまちづくりの要件の視点から話し合い検討した結果をレポートにまとめる（2時間）			
13	健康な町づくりの具体的例 2 インターネット検索 （例；兵庫県富岡市）	【予習】自分の住んでいる地域の健康なまちづくり政策をインターネット等で調べレポートにまとめる（2時間）			

		【復習】授業で順に発表し、健康なまちづくりの要件の視点から話し合い検討した結果をレポートにまとめる（2時間）
14	健康な町づくりの具体的例3 インターネット検索 (例；熊本県荒尾市)	【予習】自分の住んでいる地域の健康なまちづくり政策をインターネット等で調べレポートにまとめる（2時間） 【復習】授業で順に発表し、健康なまちづくりの要件の視点から話し合い検討した結果をレポートにまとめる（2時間）
15	まとめと今後の課題	【予習】学習してきた地域健康づくりについての要点をレポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した課題(地域健康づくりの展望)のレポートを仕上げる（2時間）
教 材	書 名：健康教育・ヘルスプロモーション論 著者名：大津一義編著 出版社：日本ウェルネススポーツ大学 価 格：2,000 円 その他：インターネットウェブサイトからの資料収集	
成 績 評 価	形成評価(①授業中に提示する複数の課題の理解度 30%、②ワークへの積極的参加と提出物の完成度 10%)、期末評価(ライフスキルプログラムの企画・実施・評価・改善の理解度、60%)。 試験時は持ち込み不可。	
取得可能な資格	実践健康教育士	
課題や試験のフィードバック	次回授業時に返却、説明を行う。オフィスアワーで質問を受付ける。	
卒業認定・学位授与との関連	選択科目	
関連受講科目	Ab06 ヘルスプロモーション論概論、Ac09 ヘルスプロモーション論特講 I	
実 務 経 験	健康教育・ヘルスプロモーション学習会を開催。	

講座名	Ac11 フィットネスプロモーション論特講 I	担当者	高山 倭	単位数 配当年次	3 前期 2 単位
授業概要	健康について個人生活の展開と関わらせた概説。健康を食生活と運動活動の関係性について焦点を当る。健康を栄養摂取および体内の栄養代謝を中心に学ぶ。				
到達目標	ライフステージごとの健康と食生活および栄養摂取について分析・検討し、健康的な日常生活を営む生活習慣病発症予防と重症化予防が加わる食生活モデルについて理解する。				
区分	授業内容	進行の順序は変更のことがある		予習復習・目安時間	
1	ガイダンス	授業概要の説明		【予習】 授業内容について調査 (2 時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2 時間)	
2	我が国の健康問題とその対策①			【予習】 授業内容について調査 (2 時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2 時間)	
3	我が国の健康問題とその対策②			【予習】 授業内容について調査 (2 時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2 時間)	
4	ライフステージと健康・運動①	幼少期・青年期		【予習】 授業内容について調査 (2 時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2 時間)	
5	ライフステージと健康・運動②	成人期・高齢期		【予習】 授業内容について調査 (2 時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2 時間)	
6	食事バランスガイド①	理論		【予習】 授業内容について調査 (2 時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2 時間)	
7	食事バランスガイド②	実践		【予習】 授業内容について調査 (2 時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2 時間)	
8	スポーツと栄養の関係①	五大栄養素と運動		【予習】 授業内容について調査 (2 時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2 時間)	
9	スポーツと栄養の関係②	ウエイトコントロール		【予習】 授業内容について調査 (2 時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2 時間)	
10	スポーツと栄養の関係③	サプリメント		【予習】 授業内容について調査 (2 時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2 時間)	
11	体カトレーニング	医科学の観点から		【予習】 授業内容について調査 (2 時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2 時間)	
12	運動不足と関連疾患			【予習】 授業内容について調査 (2 時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2 時間)	
13	生活習慣病			【予習】 授業内容について調査 (2 時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2 時間)	
14	これからの健康・運動・栄養について			【予習】 授業内容について調査 (2 時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2 時間)	
15	テストと解説			【予習】 指定内容をまとめる (2 時間) 【復習】 試験・解説内容の見直し (2 時間)	
教材					
成績評価	期末テスト (50%) 食生活と運動活動の関係性の理解を評価する。 授業中に提示する複数の課題 (50%) : ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	授業時に返却・説明				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	日本大学大学陸上競技部アシスタントコーチ・日本陸上競技連盟科学委員としての活動歴から、最新のスポーツ科学の知識を基に様々な視点から授業を展開していきます。				

講座名	Ac12 フィットネスプロモーション論特講Ⅱ	担当者	高山 倭	単位数 配当年次	3 後期 2 単位
授業概要	フィットネスプロモーションを社会生活の変化との関わりから概説し、現代社会におけるフィットネスプロモーションの課題を説明する。				
到達目標	フィットネスプロモーションは栄養・運動・休養のバランスのとれた生活様式と関わり、その確立には社会的、経済的、文化的環境が影響する。個人生活の改善と社会的条件の整備が重要であることを理解する。				
区分	授業内容 進行の順序は変更のことがある	予習復習・目安時間			
1	ガイダンス 授業概要の説明	【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)			
2	日常生活と運動・スポーツ	【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)			
3	スポーツ団体の社会的意義とその活動	【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)			
4	青年・成人期の運動について	【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)			
5	高齢者の現状 高齢者施策	【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)			
6	健康格差と経済格差	【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)			
7	災害と健康	【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)			
8	性差とスポーツ	【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)			
9	スポーツにおける故障・障害・ケガ	【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)			
10	日本の医学・総合医療	【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)			
11	スポーツ・運動のメカニズムを知る①	【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)			
12	スポーツ・運動のメカニズムを知る②	【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)			
13	最新のスポーツ科学	【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)			
14	スポーツ活動とその意義 未来のスポーツ活動	【予習】 授業内容について調査 (2時間) 【復習】 学習内容の記録整理 (2時間)			
15	テストと解説	【予習】 指定内容をまとめる (2時間) 【復習】 試験・解説内容の見直し (2時間)			
教材					
成績評価	期末テスト (60%) 社会生活の変化とフィットネスプロモーションの課題の理解を評価する。 授業中に提示する複数の課題 (40%) : ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	授業時に返却と解説				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac11 フィットネスプロモーション論特講Ⅰの履修を前提とします				
実務経験	日本大学大学陸上競技部アシスタントコーチ・日本陸上競技連盟科学委員としての活動歴から、最新のスポーツ科学の知識を基に様々な視点から授業を展開していきます。				

講座名	Ac13 ヘルスコーディネーション 論特講	担当者	大津 一義 岩田 諭	単 位 数 配 当 年 次	3 前期 2 単位
授 業 概 要	人々の健康づくりを効果的に推進するためには、ヘルスプロモーションの理念と戦略に基づいて、個人的調整と社会的調整とを相互に密接に関連付けることが不可欠であることを、高齢者の運動機能向上の為の指導法を中心に理解する。その指導法の習得にあたっては運動神経活性化運動、姿勢制御活性化運動、関節機能向上運動、抗重力筋強化運動の4つの要素ごとに健康産業や高齢者施設の現場で活かせるようにする。				
到 達 目 標	ヘルスコーディネーションの考え方と方法を高齢者の運動機能向上の指導法を中心に習得する。				
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間			
1	高齢者運動指導論①	【予習】高齢者運動指導を調べる(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
2	高齢者運動指導論②	【予習】教本データを読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
3	老年学、加齢による身体の変化①	【予習】教本データを読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
4	老年学、加齢による身体の変化②	【予習】教本データを読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
5	運動神経活性化運動①	【予習】教本データを読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
6	運動神経活性化運動②実技	【予習】教本データを読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
7	姿勢制御活性化運動①	【予習】教本データを読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
8	姿勢制御活性化運動②実技	【予習】教本データを読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
9	関節機能向上運動①	【予習】教本データを読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
10	関節機能向上運動②実技	【予習】教本データを読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
11	抗重力筋強化運動①	【予習】教本データを読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
12	抗重力筋強化運動②実技	【予習】教本データを読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
13	リスク管理	【予習】教本データを読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
14	評価	【予習】教本データを読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
15	解説と実技	【予習】教本データを読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
教 材	授業時プリント・教本データ配布				
成 績 評 価	確認試験(レポート)(70%) 高齢者運動指導の理解を評価する。レポートはデータにてメール提出。授業中に実施する実技試験(30%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
取得可能な資格	高齢者運動指導士®				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	健康科学概論				
実 務 経 験	岩田 諭 キューピー(株)食と健康推進プロジェクト協力、NESTA シニアフィットネストレーナー講師、JR 大人の休日倶楽部講師				

講座名	Ac14 フィットネスコーディネーション論特講	担当者	高山 倭	単位数 配当年次	3 後期 2 単位
授業概要	望ましい健康生活を構築する諸要因を心理的、身体的、社会的側面から捉え、相互関係の重要性を概説。これら諸要因を個々の生き方、暮らし方に適するように調整することを説明する。				
到達目標	フィットネス開発要因を調整可能の難易度と心理的次元、身体的次元、社会的次元と組み合わせを検討し、調整モデルの構成を説明、フィットネスコーディネーションの考え方と方法を理解する。				
区分	授業内容	進行の順序は変更のことがある	予習復習・目安時間		
1	ガイダンス	授業概要の説明	【予習】 授業内容について調査（2時間） 【復習】 学習内容の記録整理（2時間）		
2	健康日本 21		【予習】 授業内容について調査（2時間） 【復習】 学習内容の記録整理（2時間）		
3	身体運動と健康への影響（身体的・心理的・社会的）		【予習】 授業内容について調査（2時間） 【復習】 学習内容の記録整理（2時間）		
4	ライフステージによる健康課題	幼少期・学童期	【予習】 授業内容について調査（2時間） 【復習】 学習内容の記録整理（2時間）		
5	ライフステージによる健康課題	青年期・成人期	【予習】 授業内容について調査（2時間） 【復習】 学習内容の記録整理（2時間）		
6	ライフステージによる健康課題	壮年期・老年期	【予習】 授業内容について調査（2時間） 【復習】 学習内容の記録整理（2時間）		
7	性差による健康課題とその解決・対策		【予習】 授業内容について調査（2時間） 【復習】 学習内容の記録整理（2時間）		
8	体力・健康増進とは？		【予習】 授業内容について調査（2時間） 【復習】 学習内容の記録整理（2時間）		
9	ウイルス パンデミック		【予習】 授業内容について調査（2時間） 【復習】 学習内容の記録整理（2時間）		
10	運動神経とその可塑性		【予習】 授業内容について調査（2時間） 【復習】 学習内容の記録整理（2時間）		
11	運動が社会にもたらす効果について		【予習】 授業内容について調査（2時間） 【復習】 学習内容の記録整理（2時間）		
12	スポーツと経済活動	オリンピックに焦点を当てて	【予習】 授業内容について調査（2時間） 【復習】 学習内容の記録整理（2時間）		
13	スポーツと地域活性化		【予習】 授業内容について調査（2時間） 【復習】 学習内容の記録整理（2時間）		
14	未来のスポーツ・運動・フィットネス		【予習】 授業内容について調査（2時間） 【復習】 学習内容の記録整理（2時間）		
15	テストと解説		【予習】 指定内容をまとめる（2時間） 【復習】 試験・解説内容の見直し（2時間）		
教材					
成績評価	期末テスト（60%）心理的、身体的、社会的側面から捉え相互関係の理解を評価する。 授業中に提示する複数の課題（40%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	授業時に返却と解説				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	日本大学大学陸上競技部アシスタントコーチ・日本陸上競技連盟科学委員としての活動歴から、最新のスポーツ科学の知識を基に様々な視点から授業を展開していきます。				

講座名	Ac15 ライフスタイルとヘルス論 特講	担当者	角田 枇繪子	単位 配 当 年 次 数	3 前期 2 単位
授 業 概 要	生活価値観によって異なるライフスタイルとヘルス（身体と生命の質）との関係を、社会や文化の違いに注目して説明し、現代社会における問題を取り上げる。				
到 達 目 標	社会文化的格差を取り上げ、その解消に必要な社会・文化・環境の自己決定権について考察する。				
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間			
1	ライフスタイルと健康 1	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】授業内容の見直し（1時間）			
2	ライフスタイルと健康 2	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】授業内容の見直し（1時間）			
3	ライフスタイルと健康 3	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】授業内容の見直し（1時間）			
4	ライフスタイルと健康 4	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】授業内容の見直し（1時間）			
5	ライフスタイルと健康 5	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】授業内容の見直し（1時間）			
6	ユニバーサルな社会の実現にむけての取り組み（実習・見学等）	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】授業内容の見直し（1時間）			
7	同上（コロナ禍ではオンライン等変更もある）	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動課題の整理（1時間）			
8	同上	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動課題の整理（1時間）			
9	同上	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動課題の整理（1時間）			
10	同上	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動課題の整理（1時間）			
11	同上	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動課題の整理（1時間）			
12	同上	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動課題の整理（1時間）			
13	同上	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動課題の整理（1時間）			
14	同上	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動課題の整理（1時間）			
15	まとめ	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動課題の整理（1時間）			
教 材	厚生労働省 HP https://www.mhlw.go.jp/index.html				
成 績 評 価	期末テスト(70%) 現代社会問題の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%) : ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
取得可能な資格	実践健康教育士				
課題や試験のフィードバック	4年次の演習の準備段階として、各自の研究課題を見つけることを優先させる。課題の遂行を確実にすることを求める。実習に参加できる（地理的・時間的）に可能であること。コミュニケーションアプリ band 内で連絡を取り合う 質問等も band から可能。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ab08 ライフスタイル論概論、Ac16 ライフスタイルとフィットネス論特講				
実 務 経 験					

講座名	Ac16 ライフスタイルとフィットネス論特講	担当者	角田 枇輪子	単位数 配当年次	3後期 2単位
授業概要	フィットネス（健康であること）を条件づける社会・文化的諸条件を整理し、ライフスタイルの重要性について概説する。				
到達目標	現代社会におけるライフスタイルとフィットネスの望ましいモデルについて検討する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	これらからのライフスタイルとフィットネス	【予習】活動事項の検索をする（1時間） 【復習】授業内容の見直し（1時間）			
2	施設見学等の実習やフィールドワーク（ex. 公益財団法人あいである等のボランティア）	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動の見直し（1時間）			
3	施設見学等の実習やフィールドワーク	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動の見直し（1時間）			
4	施設見学等の実習やフィールドワーク	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動の見直し（1時間）			
5	施設見学等の実習やフィールドワーク	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動の見直し（1時間）			
6	施設見学等の実習やフィールドワーク	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動の見直し（1時間）			
7	施設見学等の実習やフィールドワーク	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動の見直し（1時間）			
8	施設見学等の実習やフィールドワーク	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動の見直し（1時間）			
9	寿命を延ばす運動と食事	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動の見直し（1時間）			
10	運動は本当に寿命を延ばすのか	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動の見直し（1時間）			
11	健康寿命を延ばすには筋肉量を減らさないこと	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動の見直し（1時間）			
12	結婚は寿命を延ばすか、縮めるか	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動の見直し（1時間）			
13	成功や達成感は寿命に影響するか	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動の見直し（1時間）			
14	社会との絆と寿命	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動の見直し（1時間）			
15	命を縮めるストレスとトラウマ	【予習】内容事項の検索をする（1時間） 【復習】活動の見直し（1時間）			
教材	厚生労働省 HP https://www.mhlw.go.jp/index.html				
成績評価	期末テスト（70%）健康であることの社会・文化的諸条件の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	授業内で提示した課題の遂行。施設見学・実習があるため日時を別途設定することがある。社会性を重視した科目であり人と接することが出来るようになるよう研鑽を積む。総合的に評価する。コミュニケーションアプリ band 内で連絡を取り合う 質問等も band から可能。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ab08 ライフスタイル論概論、Ac15 ライフスタイルとヘルス論特講				
実務経験					

講座名	Ac17 生涯スポーツプロモーション論演習 I	担当者	安藤 秀樹	単位数 配当年次	4 前期 2 単位
授業概要	ライフスタイル論の視点から生涯スポーツをとらえ、これからのスポーツライフスタイルモデルを考える。				
到達目標	生涯スポーツモデルとしてのこれからのスポーツライフスタイルを理解する				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	生涯スポーツのデザイン論：ライフスタイル論とライフステージ論	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2 時間)			
2	生涯のとらえ方：ライフスタイル、ライフコース、ライフステージ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2 時間)			
3	ライフスタイルとは何か	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2 時間)			
4	スポーツとライフスタイルの検討 1：近代以前のライフスタイルとスポーツ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2 時間)			
5	スポーツとライフスタイルの検討 2：近代社会のライフスタイルとスポーツ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2 時間)			
6	スポーツとライフスタイルの検討 3：現代社会のライフスタイルとスポーツ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2 時間)			
7	生涯スポーツと長寿化人生	【予習】関連文献を読み考察する(2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2 時間)			
8	生涯スポーツとアンチエイジング	【予習】関連文献を読み考察する(2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2 時間)			
9	生涯スポーツとサクセスフルエイジング	【予習】関連文献を読み考察する(2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2 時間)			
10	生涯スポーツとグローバル課題	【予習】関連文献を読み考察する(2 時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2 時間)			
11	生涯スポーツと現代生活 1：都市の生活とスポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
12	生涯スポーツと現代生活 2：地域の生活とスポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
13	生涯スポーツと現代生活 3：自然環境の生活とスポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
14	生涯スポーツと LOHAS 型ライフスタイル	【予習】関連文献を読み考察する(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
15	自分らしいスポーツライフスタイルのモデルを考える	【予習】関連文献を読み考察する(2 時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2 時間)			
教材	書名：スポーツプロモーション論 著者名：佐伯年詩雄監修、菊幸一・仲澤眞編 出版社：明和出版 価格：2,200 円＋税 その他：面接授業時プリント配布				
成績評価	授業中に提示する複数の課題 (70%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。 期末テスト (30%) スポーツ先進国の生涯スポーツプロモーションの理解を評価する。持ち込み不可。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に解説・フィードバック、および「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ab01 スポーツプロモーション論概論、Ab03 生涯スポーツ論概論、Ab25 スポーツコーディネーション論概論				
実務経験					

講座名	Ac18 生涯スポーツプロモーション論演習Ⅱ	担当者	安藤 秀樹	単位数 配当年次	4 後期 2 単位
授業概要	生涯スポーツ論をライフステージ論の視点から理解し、そのビジョンとデザインを考える。				
到達目標	ライフステージ論から見た生涯スポーツを理解し、デザインする。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	生涯スポーツのとらえ方と課題	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
2	生涯スポーツのデザイン論：ライフスタイル論とライフステージ論	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
3	乳幼児期のライフステージとスポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
4	児童期のライフステージとスポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
5	少年期のライフステージとスポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
6	青年期のライフステージとスポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
7	成人期のライフステージとスポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
8	中年期のライフステージとスポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
9	高齢期のライフステージとスポーツ	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(2時間)			
10	ライフステージ、発達課題とスポーツ享受	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
11	ライフステージ、QOLとスポーツ享受	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
12	ライフステージ、暮らしのデザインとスポーツ享受	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
13	生涯スポーツのデザインとSDGs	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
14	生涯スポーツのデザインとLOHAS	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
15	自分らしい青年期の生涯スポーツをデザインする	【予習】関連文献を読み考察する(2時間) 【復習】考えをノートにまとめる(2時間)			
教材	書名：スポーツプロモーション論 著者名：佐伯年詩雄監修、菊幸一・仲澤真編 出版社：明和出版 価格：2,200円＋税 その他：面接授業時プリント配布				
成績評価	授業中に提示する複数の課題(70%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。 期末テスト(30%)スポーツ先進国の生涯スポーツプロモーションの理解を評価する。持ち込み不可。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に解説・フィードバック、および「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac17 生涯スポーツプロモーション論演習Ⅰの履修を前提とします。 Ab01 スポーツプロモーション論概論、Ab03 生涯スポーツ論概論、Ab25 スポーツコーディネーション論概論				
実務経験					

講座名	Ac19 コミュニティースポーツプロモーション論演習 I	担当者	鈴木 隆広	単位数 配当年次	4前期 2単位
授業概要	地域とスポーツの関連を施設、指導者、事業を通して検証する。				
到達目標	スポーツによる元気な成熟社会を創造する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	地域との基本的マネジメント①クラブづくり	【予習】教材①パート1を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
2	地域との基本的マネジメント②組織づくりと運営方法	【予習】教材①P21～P55を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
3	地域との基本的マネジメント③施設の確保と環境づくり	【予習】教材②第2章を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
4	地域との基本的マネジメント④クラブ会員とスタッフ	【予習】教材①パート2を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
5	地域との基本的マネジメント⑤プロモーションと情報	【予習】JSP0のHPを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
6	クラブの定着化と発展①魅力あるクラブづくり	【予習】教材①パート3を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
7	クラブの定着化と発展②定着化に向けた運営	【予習】教材①パート3を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
8	地域スポーツクラブ設立モデル事業の取組み例の検証	【予習】教材①パート4を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
9	地域スポーツクラブ設立モデル事業の取組み例①	【予習】教材①パート4を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
10	地域スポーツクラブ設立モデル事業の取組み例②	【予習】教材①パート4を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
11	新しい施設づくりの創造	【予習】教材②第1章を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
12	新しい事業展開の創造	【予習】教材②第4章を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
13	マネジメントの必要な新しい指導者像	【予習】(教材①パート5を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
14	地域組織の連携と強化	【予習】教材①パート6を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
15	授業の総括	【予習】全体の内容をまとめる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
教材	書名①：地域スポーツクラブのマネジメント 著者名：八塚哲 出版社：株式会社カンゼン 価格：1,700円＋税 書名②：学校という「ハコモノ」が日本を救う！ 著者名：大竹弘和 出版社：白秋社 価格：1,980円 その他：面接授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト(70%)地域とスポーツの理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%)：毎回の課題と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac20 コミュニティースポーツプロモーション論演習 II				
実務経験	スポーツ専門職(社会教育主事)としてスポーツ政策、スポーツ事業の企画運営、スポーツ施設の管理・運営について東京都行政において実務経験。文部省(当時)の社会体育指導者海外派遣事業においてドイツ、ベルギー、オランダのスポーツクラブ視察(2000年)。著書に「地域スポーツ活動入門(共著)」(大衆館書店)、「生涯スポーツと地域の創造(共著)」(全国体育指導委員連合)				

講座名	Ac20 コミュニティスポーツプロモーション論演習Ⅱ	担当者	鈴木 隆広	単位数 配当年次	4後期 2単位
授業概要	各地域のスポーツ環境の実態を調査し、その支援策を考える。				
到達目標	地域にスポーツによる元気な若者社会を創造する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	若者をその気にさせるための支援策について①トライアル事業	【予習】教材第1章を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
2	若者をその気にさせるための支援策について②支援策のアイデア	【予習】教材第2章を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
3	対象設定から見えてくる支援策の方向	【予習】教材第3章を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
4	若者に迫るポイント	【予習】教材第4章を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
5	広報戦略の基本的考え方	【予習】実施率調査を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
6	若者(20代から30代)スポーツ実施率の調査	【予習】実施率調査を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
7	ニーズの阻害要因は何かを調査する	【予習】実施率調査を分析する(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
8	支援策の内容を調べる	【予習】実施率調査を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
9	期待される効果は何かについて検証する	【予習】実施率調査を分析する(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
10	スポーツ実施率向上に向けた支援策を調査①人財育成の支援策	【予習】実施率向上のための行動計画を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
11	スポーツ実施率向上に向けた支援策を調査②プログラムの支援策	【予習】実施率向上のための行動計画を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
12	スポーツ実施率向上に向けた支援策を調査③スポーツ以外のイベントに関わる支援策	【予習】実施率向上のための行動計画を分析する(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
13	スポーツ実施率向上に向けた支援策を調査④情報に関わる支援策	【予習】実施率向上のための行動計画を分析する(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
14	スポーツ実施率向上に向けた支援策を調査⑤施設に関わる支援策	【予習】実施率向上のための行動計画を分析する(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
15	20代・30代スポーツ実施率向上に向けた支援策の全体像を明らかにする	【予習】自分なりの支援策を検討する(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
教材	書名: 学校という「ハコモノ」が日本を救う! 著者名: 大竹弘和 出版社: 白秋社 価格: 1,980円 その他: 面接授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト(70%) スポーツ環境の実態の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%): ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac19 コミュニティスポーツプロモーション論演習Ⅰの履修を前提とします				
実務経験	スポーツ専門職(社会教育主事)としてスポーツ政策、スポーツ事業の企画運営、スポーツ施設の管理・運営について東京都行政において実務経験。文部省(当時)の社会体育指導者海外派遣事業においてドイツ、ベルギー、オランダのスポーツクラブ視察(2000年)。著書に「地域スポーツ活動入門(共著)」(大衆館書店)、「生涯スポーツと地域の創造(共著)」(全国体育指導委員連合)				

講座名	Ac21 ヘルスプロモーション論演習 I	担当者	大津 一義 岩田 忠久	単位数 配当年次	4 前期 2 単位
授業概要	国民の健康づくり（推進）プログラムとして、活用頻度の高い保健計画であるプリシード・プロシードモデル（PP モデル）の活用を通して、効果的な健康教育のプログラム開発能力を培う				
到達目標	根拠に基づく健康教育プログラムを作成ができる				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	プリシード・プロシードモデル（PP モデル）の推移・意義 *プリシードモデル；健康教育モデル、個人の力を高める *プロシードモデル；環境整備モデル、社会の力を高める	【予習】教科書 PP 45～3、PP 7～8 を読み、レポートにまとめる（2 時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2 時間）			
2	PP モデルとは（構成要素、マネジメントサイクル、企画・実施・評価 Plan-Do-See）	【予習】教科書 PP 47～48 を読み、レポートにまとめる（2 時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2 時間）			
3	PP モデルのワークシートの開発（8 段階・過程と個人の力を高める 7 要因）	【予習】教科書 PP49～52 を読み、レポートにまとめる（2 時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2 時間）			
4	PP モデルワークシートによる健康づくり企画立案の具体的手順 ①プリシードモデル・健康教育計画シートの開発とその記入手順	【予習】教科書 PP 53～56 を読み、レポートにまとめる（2 時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2 時間）			
5	PP モデルワークシートによる健康づくり企画立案の具体的手順② 8 段階の記入例	【予習】教科書 PP57～61 を読み、レポートにまとめる（2 時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2 時間）			
6	PP モデルワークシートによる健康づくり企画・実施・評価案の具体的手順③実践例；肥満防止教育への導入の背景	【予習】教科書 PP187～191 を読み、レポートにまとめる（2 時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2 時間）			
7	PP モデルワークシートによる健康づくり企画・実施・評価案の具体的手順③実践例；肥満防止教育への活用	【予習】教科書 PP191～198 を読み、レポートにまとめる（2 時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2 時間）			
8	PP モデルワークシートによる健康づくり（主として健康教育）企画・実施・評価案演習 ①生活習慣の改善（運動）	【予習】教科書 PP 77～90 を読み、レポートにまとめる（2 時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2 時間）			
9	PP モデルワークシートによる健康づくりの企画立案演習 ②生活習慣の改善（栄養）	【予習】教科書 PP63～76 を読み、レポートにまとめる（2 時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2 時間）			
10	PP モデルワークシートによる健康づくりの企画立案演習 ③生活習慣の改善（休養・心の健康）	【予習】教科書 PP 91～101 を読み、レポートにまとめる（2 時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2 時間）			
11	PP モデルワークシートによる保健計画の評価過程・統計処理の説明	【予習】統計処理の配布資料を読む（2 時間） 【復習】学習内容をノートにまとめる（2 時間）			
12	PP モデルワークシートによる保健計画の作成・評価・統計処理の演習 1	【予習】学習課題レポートを仕上げる（2 時間） 【復習】学習内容をノートにまとめる（2 時間）			
13	ワークシートによる保健計画の評価・統計処理の演習 2	【予習】学習課題レポートを仕上げる（2 時間） 【復習】学習内容をノートにまとめる（2 時間）			
14	ワークシート活用による健康教プログラムの評価・統計処理の演習 1	【予習】学習課題レポートを仕上げる（2 時間） 【復習】学習内容をノートにまとめる（2 時間）			

15	ワークシート活用による健康教育プログラムの評価・統計処理の演習 2	【予習】学習課題レポートを仕上げる（2時間） 【復習】学習内容をノートにまとめる（2時間）
教 材	書 名：健康教育・ヘルスプロモーション論 著者名：大津一義編著 出版社：日本ウェルネススポーツ大学 価 格：2,000 円	
成 績 評 価	形成評価(①授業中に提示する複数の課題の理解度 30%、②ワークへの積極的参加と提出物の完成度 10%)、 期末評価(60%)。 試験時は持ち込み不可。	
取得可能な資格	実践健康教育士	
課題や試験の フィードバック	次回授業時に返却、説明を行う。オフィスアワーで質問を受付ける。	
卒業認定・学位授 与との関連	選択科目	
関連受講科目	Ab06 ヘルスプロモーション論概論、Ac09 ヘルスプロモーション論特講 I、Ac10 ヘルスプロモーション 論特講 II	
実 務 経 験		

講座名	Ac22 ヘルスプロモーション論演習Ⅱ	担当者	大津 一義	単位数 配当年次	4後期 2単位
授業概要	学校健康教育を中心として、特に心の健康課題に対応した効果的な健康教育プログラムをデザインできるようにするため、ライフスキルや行動変容論などを導入して、実際に学習指導案及びワークシートを作成、実施し評価できるようにする。				
到達目標	特に心の健康課題に対応するためのライフスキル学習を導入した健康教育プログラムをデザインできるようにする。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	ライフスキル教育の台頭と今日的意義	【予習】教科書 PP 199～202 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
2	我が国のライフスキル教育の発展史1	【予習】教科書 PP 203～206 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
3	我が国のライフスキル教育の発展史2(学校現場現場の「ニーズ」)	【予習】教科書 PP 207～209 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
4	ライフスキル学習の実践例の問題点と学習指導案作成	【予習】教科書 PP 210～214 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）			
5	自己表現スキルの形成とワークシート開発	【予習】教科書 PP 215～218 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】学習して気づいたり、新しい内容等をノートにまとめる（2時間）			
6	自己表現スキルの形成と学習指導案作成	【予習】教科書 PP 219～220 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】学習して気づいたり、新しい内容等をノートにまとめる（2時間）			
7	自己表現スキルの形成度の評価票の活用	【予習】教科書 PP 221～224 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】各評価票を他人に実施し、その感想等をノートにまとめる（2時間）			
8	自己認識スキル形成のワークシート開発と学習指導案作成	【予習】教科書 PP 225～231 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】学習して気づいたり、新しい内容等をノートにまとめる（2時間）			
9	自己認識スキル形成の達成度評価票とその活用	【予習】教科書 PP 232～236 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】学習して気づいたり、新しい内容等をノートにまとめる（2時間）			
10	意思決定スキル形成の概念・意義・過程	【予習】教科書 PP 237～242 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】学習して気づいたり、新しい内容等をノートにまとめる（2時間）			
11	意思決定スキル形成のワークシートの開発	【予習】教科書 PP 243～254 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】学習して気づいたり、新しい内容等をノートにまとめる（2時間）			
12	問題・課題解決スキルの形成の概念・意義・過程	【予習】教科書 PP 255～257 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】学習して気づいたり、新しい内容等をノートにまとめる（2時間）			
13	問題・課題解決スキルの形成ワークシート健康課題別実践例「がんに関する教育」の収集と分析、学習指導案作成 問題・課題解決スキルの形成のワークシート開発	【予習】教科書 PP 258～260 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】学習して気づいたり、新しい内			

		容等をレポートにまとめる（2時間）
14	がん教育とストレスコーピング・ライフスキルのワークシートの開発	【予習】教科書 PP 283～305 を読み、レポートにまとめる（2時間） 【復習】学習して気付いたり、新しい内容等をレポートにまとめる（2時間）
15	ライフスキル教育の更なる推進の必要性	【予習】これまで学習してきたライフスキル形成の要点をレポートにまとめる（2時間） 【復習】授業中に提示した学習課題のレポートを仕上げる（2時間）
教 材	書 名：健康教育・ヘルスプロモーション論 著者名：大津一義編著 出版社：日本ウェルネススポーツ大学 価 格：2,000 円 その他：インターネットウェブサイトからの資料収集	
成 績 評 価	形成評価(①授業中に提示する複数の課題の理解度 30%、②ワークへの積極的参加と提出物の完成度 10%)、 期末評価(ライフスキルプログラムの企画・実施・評価・改善の理解度、60%)。 試験時は持ち込み不可。	
取得可能な資格	実践健康教育士	
課題や試験の フィードバック	次回授業時に返却、説明を行う。オフィスアワーで質問を受付ける。	
卒業認定・学位授 与との関連	選択科目	
関連受講科目	Ac21 ヘルスプロモーション論演習 I	
実 務 経 験	健康教育・ヘルスプロモーション学習会を開催。	

講座名	Ac23 フィットネスプロモーション論演習 I	担当者	菌部 正人 横山 典子	単位数 配当年次	4 前期 2 単位
授業概要	フィットネスプロモーションに関する文献資料の情報を収集し、全体の状況を整理し、中高齢者の特性、生活習慣病、生活体力、肥満のメカニズム、運動習慣等の背景と関連付けて分析する。				
到達目標	学生がカリキュラムポリシーに従い、フィットネスプロモーションに関する資料の収集方法や整理法を学び、分析・理解できるようになる。また、フィットネスプロモーション（運動処方）を対象者別に対し実践できるようになる。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	ガイダンス（授業の概要、到達目標の説明、授業運営の理解）の実施	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 確認テストを行う（2時間）			
2	フィットネスプロモーションの基礎内容の確認	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 確認テストを行う（2時間）			
3	フィットネスプロモーションに関連する文献の検索方法の紹介	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 確認テストを行う（2時間）			
4	フィットネスプロモーションに関する文献検索の結果のまとめ	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 確認テストを行う（2時間）			
5	フィットネスプロモーションに関する情報収集法（インターネット、新聞、情報誌等）の紹介	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 確認テストを行う（2時間）			
6	情報収集法により収集した資料等のまとめ方、分析方法を理解	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 確認テストを行う（2時間）			
7	一般人の生活の中での体力と運動習慣によるフィットネスプロモーション	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 確認テストを行う（2時間）			
8	生活習慣病のメカニズムと予防のためのフィットネスプロモーション	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 確認テストを行う（2時間）			
9	肥満の現状とそれが引き起こす疾病の把握と運動習慣の分析	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 確認テストを行う（2時間）			
10	中高年の体力的特徴の理解	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 確認テストを行う（2時間）			
11	中高年の体力的特徴と運動習慣の分析によるフィットネスプロモーション	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 確認テストを行う（2時間）			
12	対象者別フィットネスプロモーション（グループワーク①）	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 レポートを作成（2時間）			
13	対象者別フィットネスプロモーション（グループワーク②）	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 レポートを作成（2時間）			
14	対象者別フィットネスプロモーション（発表①）	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 レポートを作成（2時間）			
15	対象者別フィットネスプロモーション（発表②）、まとめ	【予習】 関連資料を読む（2時間） 【復習】 レポートを作成（2時間）			
教材	書 名：運動処方の指針 運動負荷試験と運動プログラム 原書第8版 監 訳：日本体力医学会体力科学編集委員会 出版社：南江堂 価 格：3,500円＋税 その他：必要に応じて面接授業時プリント配布				
成績評価	グループワーク（60%）：情報の分析能力と運動処方の実際についての理解、グループワークへの積極的参加による評価。授業中に提示する複数の課題（40%）：提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ab07 フィットネスプロモーション論概論、Ac24 フィットネスプロモーション論演習 II				
実務経験	菌部 正人 公共（東京都）トレーニング施設のトレーニング指導者、健康・体力増進指導者				

講座名	Ac24 フィットネスプロモーション論演習Ⅱ	担当者	菌部 正人 横山 典子	単位数 配当年次	4 後期 2 単位
授業概要	フィットネスプロモーション論演習Ⅰで整理した中高齢者の特性、生活習慣病等事例の中から、受講生各自の興味関心や問題意識に応じた事例をそれぞれ選択させ、その施策の展開を一つのモデルとして分析する。				
到達目標	学生がカリキュラムポリシーに従い、フィットネスプロモーションに関する資料の収集・整理した内容を発展させ、実際にフィットネスプロモーションを実施できるようになる。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	ガイダンス（授業の概要、到達目標の説明、授業運営の理解）の実施	【予習】シラバスを確認し、教科書「はじめに」を必読（2時間） 【復習】本日の学習内容および学習計画を再度確認しておく（2時間）			
2	フィットネスプロモーション論演習Ⅰの復習	【予習】前期の授業のノートや配布資料を確認する（2時間） 【復習】授業での配布資料を確認（2時間）			
3	収集したフィットネスプロモーションに関する情報の分類	【予習】体力づくりに関する事項をネット等で検索、内容を確認する（2時間） 【復習】本授業で収集し、分類した情報をノート等にまとめておく（2時間）			
4	中高齢者の特性、運動習慣等の事例を基にプレゼンテーションの実施	【予習】教科書の該当箇所を検索し、事例等をまとめておく（2時間） 【復習】次回のプレゼンに対して準備をする（2時間）			
5	生活習慣病の事例を基にプレゼンテーションの実施	【予習】自らの生活習慣について振り返り、問題点等を確認しておく（2時間） 【復習】次回のプレゼンに対して準備をする（2時間）			
6	生活体力の事例を基にプレゼンテーションの実施	【予習】体力測定項目についてまとめておく（2時間） 【復習】次回のプレゼンに対して準備をする（2時間）			
7	肥満のメカニズムの事例を基にプレゼンテーションの実施	【予習】体組成計を使用する為、その種類などをかくにんする。（2時間） 【復習】測定値の確認および同年齢者との比較により、客観的評価を実施する。（2時間）			
8	新しいフィットネスプロモーションの模索とプレゼンの実施	【予習】自らのトレーニング経験をまとめ、プレゼンできるようにしておく。（2時間） 【復習】配布資料を再確認する（2時間）			
9	フィットネスプロモーションによる身体活動に伴う有益性とリスク	【予習】教科書の該当箇所を確認し、身体活動のリスクを考察する（2時間） 【復習】自分の経験等をまとめ、次回、発表できるようにする（2時間）			
10	フィットネスプロモーションに関する実践力について	【予習】教科書の該当箇所を確認しておく（2時間） 【復習】配布したプリントと教科書を再度確認する。（2時間）			
11	対象者別のフィットネスプロモーションの実際（体験授業）	【予習】トレーニングの種類を確認しておく（2時間） 【復習】今後のトレーニングについて考察する（2時間）			
12	運動負荷試験と体力から理解するフィットネスプロモーション	【予習】前回配布資料を確認しておく（2時間） 【復習】配布したプリントと教科書を再度確認する。（2時間）			
13	オリジナルなフィットネスプロモーションの施策をデザイン作成	【予習】前回配布資料を確認しておく（2時間） 【復習】新しいトレーニング方法の検索および理解（2時間）			
14	オリジナルなフィットネスプロモーションの施策をデザインの発表	【予習】前回配布資料を確認しておく（2時間） 【復習】今後のトレーニングデザインについてまとめる（2時間）			
15	まとめ（将来のフィットネスプロモーションの展望を含む）	【予習】後期授業の全内容を教科書およびノートをみて再確認しておく（2時間） 【復習】授業全体の感想等をまとめる（2時間）			
教材	書名：運動処方指針 運動負荷試験と運動プログラム 原書第8版 監訳：日本体力医学会体力科学編集委員会 出版社：南江堂 価格：3,500円＋税 その他：必要に応じて面接授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト（70%）フィットネスプロモーションへの理解と実践力を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。 オフィスアワーにて質問を受付ける（場所：研究室8）。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac23 フィットネスプロモーション論演習Ⅰの履修を前提とします。				
実務経験	菌部 正人 公共（東京都）トレーニング施設のトレーニング指導者、健康・体力増進指導者				

講座名	Ac25 ライフスタイルとヘルス・フィットネス演習 I	担当者	角田 枇綸子	単位数 配当年次	4前期 2単位
授業概要	ライフスタイルとヘルス・フィットネスの関係を中心に、文献資料等の情報を収集し、外観を把握する。また、実習現場にて得た知識を政治や経済、教育、福祉、文化や歴史等を現在の社会的背景と関連付けまとめる。				
到達目標	ライフスタイルとヘルス・フィットネスの関係状況を社会文化的要因と関連づけて分析し特徴を捉える。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	学習の到達目標と方法について	【予習】(0時間) 【復習】課題図書等(1時間)			
2	問題の発生と研究の構想・研究の進め方(施設見学等フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする(1時間) 【復習】各自の研究課題(1時間)			
3	データの収集(施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする(1時間) 【復習】各自の研究課題(1時間)			
4	データの収集(施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする(1時間) 【復習】各自の研究課題(1時間)			
5	データの収集(施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする(1時間) 【復習】各自の研究課題(1時間)			
6	データの収集(施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする(1時間) 【復習】各自の研究課題(1時間)			
7	データの収集(施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする(1時間) 【復習】各自の研究課題(1時間)			
8	データの収集(施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする(1時間) 【復習】各自の研究課題(1時間)			
9	データの収集(施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする(1時間) 【復習】各自の研究課題(1時間)			
10	データの収集(施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする(1時間) 【復習】各自の研究課題(1時間)			
11	データの分析と解釈①	【予習】研究課題の検索をする(1時間) 【復習】各自の研究課題(1時間)			
12	データの分析と解釈②	【予習】研究課題の検索をする(1時間) 【復習】各自の研究課題(1時間)			
13	プレゼンテーション準備	【予習】研究課題の検索をする(1時間) 【復習】各自の研究課題(1時間)			
14	プレゼンテーション 課題報告・発表①	【予習】研究課題の検索をする(1時間) 【復習】各自の研究課題(1時間)			
15	まとめと評価①	【予習】研究課題の検索をする(1時間) 【復習】各自の研究課題(1時間)			
教材	『東アジア価値観調査データの科学』(勉誠出版)、「統計数理研究所報告書」その他、授業時に資料プリントを配布する。				
成績評価	期末テスト(70%) ライフスタイルとヘルス・フィットネスの関係性の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	演習なので各自の研究テーマの洞察を深め、発表を課題とする。企業でのインターン等も評価の対象とする。課題、レポート、発表、実習等で総合的に評価する。実習に参加できる(地理的・時間的)に可能であること。コミュニケーションアプリ band 内で連絡を取り合う 質問等も band から可能。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac26 ライフスタイルとヘルス・フィットネス演習 II				
実務経験					

講座名	Ac26 ライフスタイルとヘルス・フィットネス演習Ⅱ	担当者	角田 枇輪子	単位数 配当年次	4 後期 2 単位
授業概要	ライフスタイルとヘルス・フィットネス演習Ⅰで整理した事例の中から、受講生にテーマを選択させ課題解決に対応する研究の計画・方法を学習する。				
到達目標	ライフスタイルとヘルス・フィットネスの展開をひとつのモデルとし、日本におけるライフスタイルとフィットネスプロモーションの方策をデザインする。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	学習の到達目標と方法について	【予習】(0 時間) 【復習】課題図書等 (1 時間)			
2	問題の発生と研究の構想・研究の進め方 (施設見学等フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする (1 時間) 【復習】各自の研究課題 (1 時間)			
3	データの収集 (施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする (1 時間) 【復習】各自の研究課題 (1 時間)			
4	データの収集 (施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする (1 時間) 【復習】各自の研究課題 (1 時間)			
5	データの収集 (施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする (1 時間) 【復習】各自の研究課題 (1 時間)			
6	データの収集 (施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする (1 時間) 【復習】各自の研究課題 (1 時間)			
7	データの収集 (施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする (1 時間) 【復習】各自の研究課題 (1 時間)			
8	データの収集 (施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする (1 時間) 【復習】各自の研究課題 (1 時間)			
9	データの収集 (施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする (1 時間) 【復習】各自の研究課題 (1 時間)			
10	データの収集 (施設見学等・実習フィールドワーク)	【予習】研究課題の検索をする (1 時間) 【復習】各自の研究課題 (1 時間)			
11	データの分析と解釈①	【予習】研究課題の検索をする (1 時間) 【復習】各自の研究課題 (1 時間)			
12	データの分析と解釈②	【予習】研究課題の検索をする (1 時間) 【復習】各自の研究課題 (1 時間)			
13	プレゼンテーション準備	【予習】研究課題の検索をする (1 時間) 【復習】各自の研究課題 (1 時間)			
14	プレゼンテーション 課題報告・発表①	【予習】研究課題の検索をする (1 時間) 【復習】各自の研究課題 (1 時間)			
15	まとめと評価①	【予習】研究課題の検索をする (1 時間) 【復習】各自の研究課題 (1 時間)			
教材	その他：文献をコピーレプリント配布する				
成績評価	期末テスト (70%) ライフスタイルとヘルス・フィットネスの課題の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題 (30%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	演習なので各自の研究テーマの洞察を深め、発表を課題とする。企業でのインターン等も評価の対象とする。課題、レポート、発表、実習等で総合的に評価する。コミュニケーションアプリ band 内で連絡を取り合う 質問等も band から可能。				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ab08 ライフスタイル論概論、Ac15 ライフスタイルとヘルス論特講、Ac16 ライフスタイルとフィットネス論特講、Ac25 ライフスタイルとヘルス・フィットネス演習Ⅰの履修を前提とします。				
実務経験					

講座名	Ac27 トップスポーツプロモーション論特講 I	担当者	梶原 悠未 飯島 仁	単 位 数	配 当 年 次	3 前期 2 単位
授 業 概 要	はじめに、近代スポーツ発展の一側面を「競技の高度化」の視点で捉え、その概要を説明する。次いで競技の高度化をもたらす諸要因を技術スキルや戦略のみならず、スポーツマンシップ、ソーシャルスキル（ライフスキルの社会的能力）等のスポーツライフスキルに焦点を当てて分析し、それぞれの相互促進性について説明する。次いで、こうした理論的フレームをバレーボール競技等の発展を具体的な事例として取り上げ分析し、これからのトップスポーツの発展の可能性を展望する。					
到 達 目 標	スポーツパフォーマンスの生産がシステムとして機能していることの重要性を理解する。					
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間				
1	現代スポーツの全体的構図	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
2	現代スポーツにおけるトップスポーツの位置と意味	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
3	トップスポーツの全体構図、医科学的側面	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
4	医科学的側面と主体・環境	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
5	医科学的側面と行動	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
6	トップアスリートのスポーツライフスキルの理解①ライフスキルの概要	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
7	トップアスリートのスポーツライフスキルの理解②自己認識スキル、意思決定スキル	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
8	トップアスリートのスポーツライフスキルの理解③コミュニケーションスキル、目標認定スキル	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
9	トップアスリートのスポーツライフスキルの理解④ストレスマネジメント	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
10	スポーツパフォーマンスの生産①競技者	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
11	スポーツパフォーマンスの生産②人材育成	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
12	スポーツパフォーマンスの生産③指導者養成	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
13	スポーツパフォーマンスの生産④環境づくり	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
14	トップスポーツの事例①プロスポーツ	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
15	トップスポーツの事例②大学スポーツ	【予習】テキスト・関連文献を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
教材	書名：健康教育・ヘルスプロモーション論概論 著者名：大津一義編著 出版社：日本ウェルネススポーツ大学 価 格：2,000 円					
成 績 評 価	期末テスト（40%）アスリートの競技力向上のための理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（60%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。					
課題や試験のフィードバック	「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける					
卒業認定・学位授与との関連	トップスポーツプロモーションコース必修科目					
関連受講科目	トップスポーツプロモーション論特講 II					
実 務 経 験						

講座名	Ac28 トップスポーツプロモーション論特講Ⅱ	担当者	戸澤 勉	単位数 配当年次	3 後期 2 単位
授業概要	トップスポーツプロモーション論特講Ⅰで整理した具体的事例から、特に指導場面を軸に、受講生各自の興味・関心に応じた事例を取り上げてより深く分析し、それを一つのモデルとし、それを応用してわが国における当該競技のトップスポーツマネジメントの方策をデザインする。これに併せて、受講生のフィールドワークにおける問題発見と問題解決能力の習得を目指し、競技種目を通じて議論・検討し、その蓄積を職務において活用できるようにする。				
到達目標	方策をデザイン、問題発見と問題解決能力の習得				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	トップスポーツの高度化 変遷 (1)	【予習】HP・関連文献を調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
2	トップスポーツの高度化 変遷 (2)	【予習】課題レポートを調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
3	トップスポーツの高度化 組織的な取組み (1)	【予習】HP・関連文献を調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
4	トップスポーツの高度化 組織的な取組み (2)	【予習】課題レポートを調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
5	受講生のフィールドワークの確認	【予習】課題レポートを調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
6	指導現場での問題点 攻め (1)	【予習】課題レポートを調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
7	指導現場での問題点 攻め (2)	【予習】課題レポートを調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
8	指導現場での問題点 守り (1)	【予習】課題レポートを調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
9	指導現場での問題点 守り (2)	【予習】課題レポートを調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
10	指導現場での問題点 メディカル	【予習】課題レポートを調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
11	指導現場での問題点 場の設定	【予習】課題レポートを調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
12	指導現場での問題点 条件の設定	【予習】課題レポートを調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
13	指導現場での問題点 指導方法の検討	【予習】課題レポートを調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
14	研究協議 (1)	【予習】課題レポートを調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
15	研究協議 (2)	【予習】課題レポートを調べる (2時間) 【復習】授業内容をまとめる (2時間)			
教材					
成績評価	期末テスト (70%) アスリート指導の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題 (30%) : ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac27 トップスポーツプロモーション論特講Ⅰの履修を前提とする。				
実務経験					

講座名	Ac29 トップスポーツコーディネーション論特講 I	担当者	山崎 信人	単位数 配当年次	3前期 2単位
授業概要	トップスポーツ界の構造をオリンピック等の国際競技大会を事例として学習する。				
到達目標	トップスポーツのパフォーマンスを最高水準で発揮させるための諸条件を理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	ナショナルチームの位置付け	【予習】HP・関連文献を調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
2	指導者としてのリーダーシップ（意欲を引き出す指導者像）	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
3	大会前①目標の共有と計画立案、スタッフの役割分担	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
4	大会前②試合会場の事前視察	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
5	大会前③選手強化体制の整備	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
6	大会前④選手選考	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
7	大会前⑤大会エントリー	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
8	大会期間①移動、体調管理、行動管理	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
9	大会期間②技術チェック、ピーキング	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
10	大会期間③危機管理	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
11	大会後①結果の分析	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
12	大会後②競技団体への報告	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
13	日本代表チームの現状と課題	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
14	日本代表チームの展望	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
15	総論	【予習】課題レポートを調べる（2時間） 【復習】授業内容をまとめる（2時間）			
教材					
成績評価	期末テスト（70%） トップスポーツのパフォーマンス向上の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Ac30 トップスポーツコーディネーション論特講Ⅱ	担当者	飯島 仁	単位数 配当年次	3後期 2単位
授業概要	トップチームの運営について、コンディショニングを含めた、最適なチーム運営の在り方を考える。				
到達目標	最適なチーム運営を学習し、あわせて医科学的見地からの最適なチーム運営とパラリンピック大会の運営及び参加チームの強化方法について理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	オリンピックのしくみ(1)	【予習】HP・関連文献を調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
2	オリンピックの歴史(1)、オリンピックの教育(1)	【予習】課題レポートを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
3	オリンピックの医科学的教育(1)	【予習】課題レポートを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
4	オリンピックの医科学的教育(2)	【予習】課題レポートを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
5	オリンピック選手のコンディショニング(1)	【予習】課題レポートを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
6	オリンピックのしくみ(2)	【予習】課題レポートを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
7	オリンピックの歴史(2)、オリンピックの教育(2)	【予習】課題レポートを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
8	オリンピック選手のコンディショニング(2)	【予習】課題レポートを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
9	パラリンピック大会の歴史①	【予習】課題レポートを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
10	パラリンピック大会の歴史②	【予習】課題レポートを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
11	パラリンピック大会までの選手強化①	【予習】課題レポートを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
12	パラリンピック大会までの選手強化②	【予習】課題レポートを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
13	パラリンピック大会のレガシー	【予習】課題レポートを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
14	障害者スポーツの実際①	【予習】課題レポートを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
15	障害者スポーツの実際②	【予習】課題レポートを調べる(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
教材 (共通)	書名： 著者名： 出版社： 価格： その他：授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト(70%) トップスポーツチーム運営の理解を評価する。自筆ノート、配布プリント持ち込みを許可。授業中に提示する複数の課題(30%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験の フィードバック	次回授業時に返却、説明を行う				
卒業認定・学位授 与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Ac31 民族スポーツイベント論特講 I	担当者	富川 力道	単位数 配当年次	3 前期 2 単位
授業概要	はじめに、近代スポーツの派生と発展よりも以前から、世界各地ではそれぞれの民族の生活と深く関わって行われてきたスポーツとそのイベントがあることを概説する。次いで、モンゴル民族の伝統的なスポーツイベントであるブフ競技会を事例として取り上げ、その歴史と構造、近代化に伴う変容と伝統化を概説し、その儀礼的側面と競技的側面のコーディネーションが生み出す民族的アイデンティティー醸成の機能を説明する。				
到達目標	民族アイデンティティーの形成に対する伝統スポーツの役割を理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	世界各地における民族スポーツ、特に格闘スポーツ文化	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
2	民族と伝統文化の関係性、スポーツイベントの儀礼性など	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
3	モンゴル民族の歴史、遊牧文化、世界観など	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
4	モンゴル民族のスポーツイベントからその歴史構造、文化機能	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
5	ブフ(モンゴル相撲)のシンボリズムとナーダム祭りの構造等	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
6	ブフと民族的アイデンティティーの形成過程①	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
7	ブフと民族的アイデンティティーの形成過程②	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
8	グローバル化におけるブフの改革と変容過程	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
9	伝統的なオボー祭におけるブフ、競馬等の社会的意味等	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
10	伝統的なナーダムにおける儀礼と競技、社会的機能	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
11	モンゴル人力士のライフスタイルと社会的地位	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
12	ブフの技体系とブフ力士の身体形成方法	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
13	相撲とブフの比較から伝統文化	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
14	国家によるスポーツ政策と伝統スポーツのあり方	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
15	まとめ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2 時間) 【復習】授業内容の見直し(2 時間)			
教材	書名：教養としてのスポーツ人類学 著者名：寒川恒夫編 出版社：大修館書店 2004 価格：2,500 円＋税 その他：授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト(70%) 民族的アイデンティティーの形成の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	トップスポーツプロモーションコース必修科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Ac32 民族スポーツイベント論特講Ⅱ	担当者	富川 力道	単位数 配当年次	3 後期 2 単位
授業概要	はじめに、現代社会におけるグローバルな課題としての「共生」の問題を、生物的多様性から文化的多様性の問題へと発展させることの重要性を説明し、そこから、スポーツにおける民族スポーツの保護と育成の重要性を概説する。次いで、モンゴル民族の伝統的なスポーツイベントであるブフを具体的な事例として取り上げ、その保全と継承、変容と発展について説明し、それが持つ文化的多様性における意味について考察する。				
到達目標	グローバル化における伝統スポーツの保全、継承、共生の意義を理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	文化装置としてのスポーツとは何かを解説し、議論する	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
2	グローバル化における民族スポーツの変容について議論する	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
3	民族文化及び民族スポーツの共生と保存の意義について討論	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
4	モンゴル民族文化の現状と社会変容からブフ文化について考える	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
5	日本の土着相撲を事例に伝統スポーツの再構築を考える	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
6	モンゴル文化の多様性とブフの画一化の動きについて検討	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
7	まとめ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
8	事例1、モンゴル国におけるナードム構造とブフの改革過、現状、課題	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
9	事例2、内モンゴルにおけるナードム構造とブフの改革、現状、課題	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
10	事例3、全世界モンゴル系民族ブフ大会の開催の意義と課題	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
11	事例4、ブフの産業化(プロ化)へのさまざまな試みと課題	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
12	事例5、海外におけるブフの普及活動と意義	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
13	伝統スポーツの保全と継承、あり方について再検討	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
14	国家政策と伝統スポーツ(モンゴル国と内モンゴルの比較)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
15	まとめ	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
教材	書名：教養としてのスポーツ人類学 著者名：寒川恒夫編 出版社：大修館書店 2004 価格：2,500円＋税				
成績評価	期末テスト(70%) グローバル化による伝統スポーツの保全の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac31 民族スポーツイベント論特講Ⅰの履修を前提とします。				
実務経験					

講座名	Ac33 スポーツイベント経営論 I	担当者	松尾 正太	単位数 配当年次	3前期 2単位
授業概要	スポーツイベントを企画運営する際に必要な知識や・スキル、考え方。業務内容などを理解することを目標とする。				
到達目標	スポーツイベントの歴史や基礎知識、実務について理解し、スポーツイベント経営全体像を把握する。(試験やレポートなどで確認)				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	スポーツイベントの概要	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
2	スポーツイベントの変遷	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
3	スポーツイベントの経済性	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
4	スポーツイベントの分類	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
5	参加型スポーツイベントの経営(東京マラソン)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
6	感染型スポーツイベントの経営(Jリーグ)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
7	スポーツイベントマーケティング①パートナーシップ、スポンサー	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
8	スポーツイベントマーケティング②メディア、ステークホルダー	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
9	スポーツイベントマーケティング③ブランディング、社会的効果	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
10	スポーツイベントマネジメント①プランニング	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
11	スポーツイベントマネジメント②プロジェクトマネジメント、評価	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
12	スポーツイベントマネジメント③リスクマネジメント	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
13	スポーツイベントとコミュニケーション	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
14	イベント企画書作成指導	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
15	スポーツイベント企画について発表を行う(グループワーク)	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
教材	書名：図とイラストで学ぶ 新しいスポーツマネジメント 著者名：山下秋二 編著、中西純司 編著、松岡宏高 編著 出版社：株式会社大修館書店 価格：2,400円＋税				
成績評価	期末テスト(70%) スポーツイベント運営基礎知識の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験	株式会社 global19 常務取締役 ナショナルトレーニングセンターJ ヴィレッジ戦略アドバイザー				

講座名	Ac34 スポーツイベント経営論Ⅱ	担当者	松尾 正太	単位数 配当年次	3 後期 2 単位
授業概要	イベント経営の位置づけと特性、構造、優れたイベント運営についての理解を深め、市民レベルのイベントを運営する際に必要な知見を学習する。				
到達目標	スポーツイベントが地域にもたらすインパクトから、その魅力や価値を知るとともに、スポーツイベント経営の新しい潮流を理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	スポーツイベントの多様性①（障害者スポーツ）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
2	スポーツイベントの多様性②（ユニバーサルスポーツ）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
3	スポーツイベントの多様性③（IT時代のeスポーツ）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
4	スポーツイベントの経済的・社会的・心理的効果	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
5	スポーツイベントツーリズム	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
6	スポーツイベントの周辺サービス（スタジアム）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
7	スポーツイベントと人材（スポーツボランティア）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
8	スポーツイベント経営①市民マラソン大会（タートルマラソン）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
9	スポーツイベント経営②民間サッカー大会（菅平少年サッカー大会）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
10	スポーツツーリズム	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
11	スポーツイベントと町づくり（スポーツコミッション）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
12	地域ブランドとスポーツイベント	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
13	地域におけるスポーツイベントの推進母体	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
14	地方自治体におけるスポーツイベント	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
15	スポーツイベントのサステナビリティ（持続可能性）	【予習】テキスト・関連文献を読む(2時間) 【復習】授業内容の見直し(2時間)			
教材	書名：図とイラストで学ぶ 新しいスポーツマネジメント 著者名：山下秋二 編著、中西純司 編著、松岡宏高 編著 出版社：株式会社大修館書店 価格：2,400円＋税				
成績評価	期末テスト（70%） スポーツイベント運営応用知識の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac33 スポーツイベント経営論Ⅰの履修を前提とします。				
実務経験	株式会社 global19 常務取締役 ナショナルトレーニングセンターJ ヴィレッジ戦略アドバイザー				

講座名	Ac35 スポーツと映像文化論 I	担当者	柴岡 信一郎	単位数 配当年次	3前期 2単位
授業概要	メディアの台頭の変遷とその視認性・訴求力について学ぶ。次に、メディアとスポーツの結び付きの変遷、その報道性と娯楽性、国家宣伝としてのプロパガンダ、販売促進資源としての活用を説明する。				
到達目標	メディアとスポーツの関係性を理解し、そのメッセージ性、訴求力について考える。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	新しい映像メディアの台頭① 20世紀初頭の写真	【予習】授業教材の熟読(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
2	新しい映像メディアの台頭① 20世紀初頭の映画	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
3	新しい映像メディアの台頭① 20世紀初頭の新聞の展開	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
4	新しい映像メディアの台頭② 視認性	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
5	新しい映像メディアの台頭② 訴求力	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
6	新しい映像メディアの台頭③ 報道性と娯楽性	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
7	映像メディアの活用 スポーツイベント主催としてのメディアの活用①	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
8	映像メディアの活用 スポーツイベント主催としてのメディアの活用②	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
9	映像メディアの活用 国家宣伝プロパガンダにおけるスポーツ①	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
10	映像メディアの活用 国家宣伝プロパガンダにおけるスポーツ②	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
11	映像メディアによるイメージ戦略① 企業広報、広告	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
12	映像メディアによるイメージ戦略② オリンピック報道	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
13	映像メディアによるイメージ戦略③ 高校野球	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
14	映像メディアによるイメージ戦略③ 高校野球	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
15	映像メディアとスポーツの展望と課題	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
教材	書名：スポーツビジネス教本 2020 著者名：柴岡信一郎 出版社：タイケン 価格：2,800円＋税 その他：授業時資料配布				
	書名：社会人になるためのキャリア情報リテラシー 著者名：柴岡信一郎 他 出版社：技術評論社 価格：1,680円＋税				
成績評価	期末テスト(70%) メディアとスポーツの関係性の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題(30%)：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	業終了後30分間質問を受け付ける。オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Ac36 スポーツと映像文化論Ⅱ	担当者	山道 信之	単位数 配当年次	3 後期 2 単位
授業概要	スポーツ報道における物語性等について考察する。スポーツ報道番組の制作を事例として、趣旨、背景、主題の取り上げ方、展開、結末の構成を取り上げ、スポーツと映像メディアの結び付きを理解することを目的とする。				
到達目標	メディアとの密接な関係においてスポーツが果たしている社会的作用を、スポーツ映像の具体的事例・場面・テキストに基づいて解き明かしつつ理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	はじめに	【予習】授業教材の熟読（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
2	スポーツの映像文化からみえる社会①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
3	スポーツの映像文化からみえる社会②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
4	ジェンダー的関係性の仕掛①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
5	ジェンダー的関係性の仕掛②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
6	ジェンダー的関係性の仕掛③	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
7	スポーツドキュメンタリーの文法①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
8	スポーツドキュメンタリーの文法②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
9	スポーツドキュメンタリーの文法③	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
10	スポーツとナショナリズムの表象①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
11	スポーツとナショナリズムの表象②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
12	オリンピックの映像文化①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
13	オリンピックの映像文化②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
14	スペクタクルとしてのメガ・スポーツ・イベント ～グローバル化の本質～	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
15	まとめ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
教材	書名：スポーツの魅惑とメディアの誘惑 著者名：阿部潔 出版社：世界思想社 価格：2,300円（税込）新聞、雑誌、専門誌、ネット等、スポーツ報道に係るすべての媒体を参考				
成績評価	期末テスト（70%）メディアとスポーツ映像の具体的事例の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に赤字添削で返却する。課題に付いてはワープロで作成印刷し提出				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac35 スポーツ映像文化論Ⅰ				
実務経験	スポーツ NPO 法人設立及びクラブマネジメント、町会におけるまちづくり				

講座名	Ac37 スポーツジャーナリズム論 特講 I	担当者	富川 力道	単 位 数 配 当 年 次	3 前期 2 単位
授 業 概 要	スポーツの種別ごとにおけるスポーツジャーナリズムの展開状況を中心に、文献資料等の情報を収集し、全体の状況を整理する。				
到 達 目 標	スポーツジャーナリズムの状況を社会的背景と関連づけて分析し、特徴を明らかにする。				
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間			
1	新聞メディアとスポーツ①	【予習】授業教材の熟読（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
2	新聞メディアとスポーツ②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
3	放送メディアとスポーツ①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
4	放送メディアとスポーツ②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
5	スポーツイベント①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
6	スポーツイベント②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
7	報道事例検証①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
8	報道事例検証②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
9	政治とスポーツジャーナリズム①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
10	政治とスポーツジャーナリズム②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
11	経済とスポーツジャーナリズム①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
12	経済とスポーツジャーナリズム②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
13	文化とスポーツジャーナリズム①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
14	文化とスポーツジャーナリズム②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
15	まとめ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
教 材	書 名：メディアスポーツへの招待 著者名：黒田勇編著 出版社：ミネルヴァ書房 価 格：2,500円＋税 その他：面接授業時プリント配布				
成 績 評 価	期末テスト（70%）スポーツジャーナリズムの社会的背景の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験の フィードバック	オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授 与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実 務 経 験					

講座名	Ac38 スポーツジャーナリズム論 特講Ⅱ	担当者	富川 力道	単位 配 当 年 次 数	3 後期 2 単位
授 業 概 要	はじめに、スポーツジャーナリズムの現在を取り上げ、活字メディアを具体的な事例として、スポーツ情報の生産過程を分析的に概説する。次いで、そこにおけるジャーナリズムとしてのスポーツ情報の特徴を一般的スポーツ情報との違いによって説明すると共に、ジャーナリストの役割を説明する。次いで、日本におけるスポーツジャーナリストの現状について検討し、スポーツジャーナリスト育成の課題を提示する。				
到 達 目 標	スポーツジャーナリズムがもたらす競技発展の可能性を探り、一方で広範における（教育・文化・経済など）スポーツジャーナリストの社会的役割を認識する。				
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間			
1	スポーツジャーナリズムとは？	【予習】メディア学習（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
2	スポーツジャーナリストの役割	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
3	スポーツジャーナリストの資質	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
4	新聞、週刊誌紙におけるスポーツ報道	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
5	テレビ中継におけるスポーツ報道	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
6	スポーツ関連書籍、スポーツ技術書、DVDの役割	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
7	インターネットにおけるスポーツ報道	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
8	SNSによるスポーツジャーナリズム	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
9	スポーツジャーナリズムの教育的付加価値	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
10	学校教育とスポーツジャーナリズムの関連性	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
11	企業スポーツとスポーツジャーナリズムの関連性	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
12	生涯スポーツとスポーツジャーナリズムの関連性	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
13	オリンピック報道	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
14	スポーツジャーナリズムの未来	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
15	まとめ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
教 材	新聞、雑誌、専門誌、ネット等、スポーツ報道に係る全ての媒体を参考				
成 績 評 価	期末テスト（70%）スポーツジャーナリズムの社会的役割の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac37 スポーツジャーナリズム論特講Ⅰの履修を前提とします。				
実 務 経 験					

講座名	Ac39 トップスポーツプロモーション論演習 I	担当者	戸澤 勉 柳澤 健太郎	単位数 配当年次	4前期 2単位
授業概要	スポーツ先進国における競技力の展開状況を中心に、文献資料等の情報を収集し、全体の状況を整理する。次いで、それぞれの国におけるトップスポーツの状況をスポーツマンシップ、ソーシャルスキル(ライフスキルの社会的能力)等のスポーツライフスキル、教育や文化、そして競技力開発システム、政治や経済、福祉等の社会的背景と関連付けて分析し、それぞれの特徴を明らかにする。				
到達目標	スポーツ先進国における競技力開発システムと政治、経済、教育、福祉などの社会背景などを関連付けて分析できるようになる。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	トップアスリートのスポーツライフスキル演習①ライフスキルの概要	【予習】教材の熟読(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
2	トップアスリートのスポーツライフスキル演習②自己認識スキル、意思決定スキル	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
3	トップアスリートのスポーツライフスキル演習③コミュニケーションスキル、目標設定スキル	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
4	トップアスリートのスポーツライフスキル演習④ストレスマネジメントスキル	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
5	トップアスリート育成とスポーツ科学①	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
6	トップアスリート育成とスポーツ科学②	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
7	トップアスリートのスポーツマンシップ	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
8	トップアスリートのフォロワーシップ	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
9	トップアスリートの体験談から得るもの①	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
10	トップアスリートの体験談から得るもの②	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
11	トップアスリートの体験談から得るもの③	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
12	トップアスリート排出の社会背景①	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
13	トップアスリート排出の社会背景②	【予習】学習課題の資料を読む(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
14	研究協議①	【予習】研究協議資料の作成(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
15	研究協議②	【予習】研究協議資料の作成(約2時間) 【復習】授業内容の見直しを行う(約2時間)			
教材					
成績評価	期末テスト(50%):スポーツ先進国の競技力開発等の理解ができているか等を評価する。持ち込み不可。 授業中に提示する複数の課題(50%):授業内でのワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーや「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Ac40 トップスポーツプロモーション論演習Ⅱ	担当者	柳澤 健太郎	単位数 配当年次	4 後期 2 単位
授業概要	トップスポーツプロモーション論演習Ⅰで整理した先進国事例の中から、受講生各自の興味関心や問題意識に応じたライフスキル項目を選択し、そのスポーツ種目における競技力開発システムの展開を一つのモデルとし、それを応用してわが国のトップスポーツプロモーションの方策をデザインする。				
到達目標	特定のスポーツ種目のライフスキルの必要性を分析し、競技力開発システムの展開をサンプルにして、国内のトップスポーツプロモーションの方策をデザインする。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	ガイダンス 各自のテーマ決定	【予習】教材の熟読（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
2	各自のテーマのプロポーサル作成	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
3	研究協議①	【予習】研究協議資料の作成（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
4	研究協議②	【予習】研究協議資料の作成（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
5	研究協議③	【予習】研究協議資料の作成（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
6	各自作業①	【予習】事前準備資料等の作成（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
7	各自作業②	【予習】事前準備資料等の作成（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
8	各自作業③	【予習】事前準備資料等の作成（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
9	各自作業④	【予習】事前準備資料等の作成（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
10	各自作業（中間報告提出）⑤	【予習】事前準備資料等の作成（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
11	各自作業⑥	【予習】事前準備資料等の作成（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
12	各自作業⑦	【予習】事前準備資料等の作成（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
13	各自作業⑧	【予習】事前準備資料等の作成（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
14	各自作業⑨	【予習】事前準備資料等の作成（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
15	各自作業（まとめ提出）⑩	【予習】提出資料等の作成（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
教材					
成績評価	期末テスト（50%）：授業内で指摘した注意点に留意しプロポーサルができていないか等々を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（50%）：提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac39 トップスポーツプロモーション論演習Ⅰの履修を前提とします。				
実務経験					

講座名	Ac41 スポーツコミュニケーション論演習 I	担当者	橋本 純一	単位数 配当年次	4前期 2単位
授業概要	スポーツの豊かなコミュニケーション機能を、みるスポーツ・支えるスポーツ・表すスポーツなどの諸局面からフィールドワークを混じえてクリティカルかつ実践的に理解する。				
到達目標	メジャースポーツのサポーター文化、諸シンボル、表象等に関するプレゼンやディスカッションを通じて、オーディエンス相互の、また選手と観客間のコミュニケーション機能を実践的に理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	ガイダンス及びプレゼン役割分担	【復習】ガイダンスの内容の理解とプレゼンテーションの構想（4時間）			
2	スポーツ表象（スタジアム及びアリーナ、エンブレム、ユニフォーム等）の意味と機能①	【予習】各受講生の興味に基づいて課題とされたスタジアム・アリーナについて教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
3	スポーツ表象（スタジアム及びアリーナ、エンブレム、ユニフォーム等）の意味と機能②	【予習】各受講生の興味に基づいて課題とされたスタジアム・アリーナについて教科書やインターネットでの予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
4	スポーツ表象（スタジアム及びアリーナ、エンブレム、ユニフォーム等）の意味と機能③	【予習】各受講生の興味に基づいて課題とされたスタジアム・アリーナについて教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
5	スポーツ表象（スタジアム及びアリーナ、エンブレム、ユニフォーム等）の意味と機能④	【予習】各受講生の興味に基づいて課題とされたスタジアム・アリーナについて教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
6	スポーツ・オーディエンスの文化（サポーターのコールと応援歌・チャント）①	【予習】各受講生の興味に基づいて課題とされたスタジアム・アリーナについて教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
7	スポーツ・オーディエンスの文化（サポーターのコールと応援歌・チャント）②	【予習】各受講生の興味に基づいて課題とされたスタジアム・アリーナについて教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
8	フィールドワーク@J1クラブのスタジアム（柏または浦和の試合での調査実習に出かけます。）①	【予習】各受講生の興味に基づいて課題とされたスタジアム・アリーナについて教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
9	フィールドワーク@J1クラブのスタジアム（柏または浦和の試合での調査実習に出かけます。）②	【予習】各受講生の興味に基づいて課題とされたスタジアム・アリーナについて教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
10	フィールドワーク@J1クラブのスタジアム（柏または浦和の試合での調査実習に出かけます。）③	【予習】各受講生の興味に基づいて課題とされたスタジアム・アリーナについて教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
11	「スポーツをみる」とは何か	【予習】課題とされたスタジアム・アリーナについて教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
12	スポーツ観戦の様相①	【予習】各受講生の興味に基づいて課題とされたスタジアム・アリーナについて教科書やインターネット			

		トで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）
13	スポーツ観戦の様相②	【予習】各受講生の興味に基づいて課題とされたスタジアム・アリーナについて教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）
14	スポーツ観戦の価値	【予習】各受講生の興味に基づいて課題とされたスタジアム・アリーナについて教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）
15	スポーツ観戦空間の歴史	【予習】各受講生の興味に基づいて課題とされたスタジアム・アリーナについて教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）
教 材	書 名：スポーツ観戦を科学する 著者名：日本体育スポーツ経営学会 出版社：大修館書店 価 格：2,300円＋税 その他：授業時プリント配布	
成 績 評 価	期末テスト（60%）選手と観客間でのコミュニケーションの理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（40%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。	
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける	
卒業認定・学位授与との関連	選択科目	
関連受講科目	Ab11 スポーツコミュニケーション論概論	
実 務 経 験		

講座名	Ac42 スポーツコミュニケーション論演習Ⅱ	担当者	橋本 純一	単位数 配当年次	4 後期 2 単位
授業概要	豊かなコミュニケーション機能を有するスポーツを、特に「メディア（テレビ、ウェブサイト、映画、情報端末など）を通じたコミュニケーション」の視点から理解する。				
到達目標	テレビ、新聞、ウェブサイト、映画、情報端末等のメディアにおけるスポーツの意味を実践的に理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	ガイダンス、プレゼンの役割分担	【復習】ガイダンスの内容の理解とプレゼンテーションの構想（4時間）			
2	スポーツ映画やスポーツ番組の仕掛け：異文化スポーツとしての摩擦と理解①	【予習】教科書「メディアスポーツへの招待」第7章の熟読と理解（2時間） 【復習】配布資料に基づき授業内容の理解（2時間）			
3	スポーツ映画やスポーツ番組の仕掛け：異文化スポーツとしての摩擦と理解②	【予習】教科書「メディアスポーツへの招待」第9章の熟読と理解（2時間） 【復習】配布資料に基づき授業内容の理解（2時間）			
4	スポーツドキュメンタリー：「レニ」「美の祭典」「東京オリンピック」等のスポーツドキュメンタリー映画の構造と意味①	【予習】教科書「スポーツの魅惑とメディアの誘惑」第4章の熟読と理解（2時間） 【復習】配布資料に基づき授業内容の理解（2時間）			
5	スポーツドキュメンタリー：「レニ」「美の祭典」「東京オリンピック」等のスポーツドキュメンタリー映画の構造と意味②	【予習】教科書「スポーツの魅惑とメディアの誘惑」第4章の熟読と理解（2時間） 【復習】配布資料に基づき授業内容の理解（2時間）			
6	スポーツの生中継の仕掛け：プロ野球中継、サッカー中継、駅伝中継、プロレス中継、F1中継等を解説する①	【予習】教科書「メディアスポーツへの招待」第11章第1～2節の熟読と理解（2時間） 【復習】配布資料に基づき授業内容の理解（2時間）			
7	スポーツの生中継の仕掛け：プロ野球中継、サッカー中継、駅伝中継、プロレス中継、F1中継等を解説する②	【予習】教科書「メディアスポーツへの招待」第11章第3～5節の熟読と理解（2時間） 【復習】配布資料に基づき授業内容の理解（2時間）			
8	テレビのスポーツドキュメンタリー番組の仕掛け：プロ野球、サッカー、駅伝、プロレス等、各種スポーツ選手のドキュメンタリー番組を解説する①	【予習】各受講生（発表者）の興味に基づいたスポーツドキュメンタリーやスポーツ映画について教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
9	テレビのスポーツドキュメンタリー番組の仕掛け：プロ野球、サッカー、駅伝、プロレス等、各種スポーツ選手のドキュメンタリー番組を解説する②	【予習】各受講生（発表者）の興味に基づいたスポーツドキュメンタリーやスポーツ映画について教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
10	テレビのスポーツドキュメンタリー番組の仕掛け：プロ野球、サッカー、駅伝、プロレス、F1等のドキュメンタリー番組を解説する③	【予習】各受講生（発表者）の興味に基づいたスポーツドキュメンタリーやスポーツ映画について教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
11	スポーツメディアにおけるドラマ、ナラティブ、物語を解説する	【予習】各受講生（発表者）の興味に基づいたスポーツドキュメンタリーやスポーツ映画について教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
12	スポーツメディアにおけるジェンダー、セクシュアリティを解説する	【予習】各受講生（発表者）の興味に基づいたスポーツドキュメンタリーやスポーツ映画について教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
13	スポーツメディアにおけるステレオタイプ、神話を解説する	【予習】各受講生（発表者）の興味に基づいたスポーツドキュメンタリーやスポーツ映画について教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）			
14	スポーツメディアとヒーロー、ヒロインを解説する	【予習】各受講生（発表者）の興味に基づいたスポーツドキュメンタリーやスポーツ映画について教科書やインターネットで予習（2時間）			

		【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）
15	ウェブ上のスポーツ情報（新聞、コラム、SNS、各種ブログ）を構造と意味を理解する	【予習】各受講生（発表者）の興味に基づいたスポーツドキュメンタリーやスポーツ映画について教科書やインターネットで予習（2時間） 【復習】発表者のプレゼンテーションについての評価（2時間）
教 材	書 名：スポーツの魅惑とメディアの誘惑 著者名：阿部潔 出版社：世界思想社 価 格：2300円＋税	
	書 名：メディアスポーツへの招待 著者名：黒田勇 編著 出版社：ミネルヴァ書房 価 格：2500円＋税	
	その他：授業時にプリントを配布します	
成績評価	期末テスト（60%）メディアにおけるスポーツの意味の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（40%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。	
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける。	
卒業認定・学位授与との関連	選択科目	
関連受講科目	Ac41 スポーツコミュニケーション論演習Ⅰの履修を前提とします。	
実務経験		

講座名	Ac43 民族スポーツイベントプロ モーション論演習 I	担当者	富川 力道	単 位 数	配 当 年 次	4 前期 2 単位
授 業 概 要	世界各地における民族スポーツイベントを取り上げて、その歴史と特徴、構造と機能、変容と発展・衰退等に関する情報を文献資料の収集を通じて分析する。次いで、発展する民族スポーツイベントと衰退する民族スポーツイベントを比較検討し、それぞれの特徴を整理する。方法論としてスポーツ人類学を導入し、アジアの民族スポーツを中心にその理論と実践を分かりやすく説いていく。					
到 達 目 標	スポーツ人類学の基本理論と民族スポーツについての理解を深める。					
区 分	授 業 内 容	予習復習・目安時間				
1	スポーツ人類学とは何か その歴史および関連領域など	【予習】教材の熟読（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
2	スポーツ人類学の主要な用語と事例の解説①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
3	スポーツ人類学の主要な用語と事例の解説②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
4	スポーツ人類学の主要な用語と事例の解説③	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
5	スポーツ人類学の研究法	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
6	民族文化とスポーツ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
7	東アジアの格闘技スポーツ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
8	モンゴルの伝統スポーツ概観	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
9	モンゴルの競馬スポーツ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
10	モンゴルの弓射スポーツ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
11	モンゴル相撲＝ブフの世界	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
12	ブフと相撲の交流史概観	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
13	ブフと相撲の比較研究	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
14	総括とブフ実践	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
15	レポート	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）				
教 材	書 名：教養としてのスポーツ人類学 著者名：寒川恒夫編 出版社：大修館書店 価 格：2,500 円＋税 その他：面接授業時プリント配布					
成 績 評 価	期末テスト（60%）スポーツ人類学の基本理論と民族スポーツの理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（40%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。					
課題や試験の フィードバック	オフィスアワーで質問を受け付ける					
卒業認定・学位授 与との関連	選択科目					
関連受講科目						
実 務 経 験						

講座名	Ac44 民族スポーツイベントプロモーション論演習Ⅱ	担当者	富川 力道	単位数 配当年次	4 後期 2 単位
授業概要	民族スポーツイベントプロモーション論演習Ⅰで学習した事例から、受講生各自が興味関心を持つ事例を選択し、その発展・衰退の過程を中心に分析する。次いで、スポーツ社会学的視点で、そこから導かれる発展・衰退のメカニズムを用いて、身近な地域におけるスポーツイベントを地域の社会・文化資源として活用し、発展させるモデルを考察する。				
到達目標	スポーツ社会学的視点から民族スポーツの国際化問題を理解する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	「スポーツ社会学とは何か」を解説	【予習】教材の熟読（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
2	スポーツ文化の多様性について考える	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
3	スポーツの歴史について考える	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
4	伝統スポーツの変容について考える	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
5	日本の相撲の歴史と伝統－土着相撲を中心に－	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
6	大相撲の歴史と伝統	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
7	相撲の国際化について考える①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
8	相撲の国際化について考える②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
9	ブフの歴史と近代化過程について考える①	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
10	ブフの歴史と近代化過程について考える②	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
11	柔道とブフと相撲の改革の比較から	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
12	伝統スポーツの観光化	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
13	映像からみる伝統スポーツと政策	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
14	総括	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
15	レポート	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
教材	書名：スポーツ社会学講義 著者名：森川貞夫・佐伯聡夫 出版社：大修館書店 価格：1,900円＋税 その他：面接授業時プリント配布				
成績評価	期末テスト（60％）スポーツ社会学的視点から民族スポーツの国際的問題理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（40％）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac43 民族スポーツイベントプロモーション論演習Ⅰの履修を前提とします。				
実務経験					

講座名	Ac45 スポーツイベント経営論演習 I	担当者	中宿 晃	単位数 配当年次	4前期 2単位
授業概要	スポーツイベント経営の構成要素について学んだ後、受講生が各自の興味関心や問題意識に応じたスポーツイベントを選定し、事例調査を行う。				
到達目標	スポーツイベントの観戦者およびその他の構成要素について把握するとともに、文献調査によって特定の事例の構成要素について調査研究する。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	スポーツイベントのマーケティングの概要	【予習】教材の熟読（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
2	スポーツイベントのマーケティング調査	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
3	スポーツイベントのマーケティングの流れ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
4	日本のスポーツイベント市場	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
5	スポーツイベントのプロデュース	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
6	スポーツイベントのビジネス化	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
7	スポーツイベントの構成要素	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
8	スポーツイベントとテレビ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
9	スポーツイベントとメディアネットワーク	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
10	スポーツイベントと広告代理店	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
11	スポーツイベントとスポンサー	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
12	スポーツイベントの事例調査①オリンピック大会	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
13	スポーツイベントの事例調査②FIFAワールドカップ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
14	スポーツイベントの事例調査③FIFAクラブワールドカップ	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
15	スポーツイベントの事例調査④日本オープン女子ゴルフ選手権	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
教材	書名：スポーツイベントのマーケティング 著者名：間宮聰夫，野川春夫編著 出版社：市村出版 価格：3,000円＋税				
成績評価	期末テスト（60％）スポーツイベント経営の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（40％）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目					
実務経験					

講座名	Ac46 スポーツイベント経営論演習Ⅱ	担当者	中宿 晃	単位数 配当年次	4 後期 2 単位
授業概要	受講生が各自の興味関心や問題意識に応じたスポーツイベントを選定し、スポーツイベントの事例調査を行う。				
到達目標	量的または質的調査の方法を会得するとともに、調査を実施し、その結果をもとにスポーツイベント経営の施策提言を行う。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	スポーツイベント調査の概要	【予習】教材の熟読（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
2	調査対象の選定と調査方法の設計	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
3	調査の実施	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
4	調査結果の分析	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
5	調査報告書の作成	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
6	スポーツイベントの事例調査①ウォーキングイベント	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
7	スポーツイベントの事例調査②市民マラソンイベント	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
8	スポーツイベントの事例調査③国際マラソンイベント	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
9	スポーツイベントの事例調査④複合型スポーツイベント	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
10	スポーツイベントの事例調査⑤レクリエーションスポーツイベント	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
11	スポーツイベントの事例調査⑥障害者スポーツイベント	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
12	スポーツイベントの事例調査⑦ニュースポーツイベント	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
13	スポーツイベントの事例調査⑧マスターズスポーツイベント	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
14	スポーツイベントの事例調査⑨ウルトラ系スポーツイベント	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
15	スポーツイベントの事例調査⑩海外のスポーツイベント	【予習】学習課題の資料を読む（約2時間） 【復習】授業内容の見直しを行う（約2時間）			
教材	書名：スポーツイベントのマーケティング 著者名：間宮聰夫，野川春夫編著 出版社：市村出版 価格：3,000円＋税				
成績評価	期末テスト（60％）スポーツイベント経営施策提言の理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（40％）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	次回授業時に質問に関する説明を行う。「教員問い合わせフォーム」での質問を受け付ける				
卒業認定・学位授与との関連	選択科目				
関連受講科目	Ac45 スポーツイベント経営論演習Ⅰの履修を前提とします。				
実務経験					

講座名	Ac47 スポーツプロモーション論 実習	担当者	江口 秀幸 鈴木 隆広 堀松 英紀	単位数 配当年次	3後期 2単位
授業概要	スポーツプロモーション論概論で学んだ内容についての理解を深めるため、スポーツ現場のプロモーション活動を実体験する。受講生は担当教員の下に実習先を選び、連絡調整の上、計画的に実習する。実習終了後には事後学習（振り返り、報告発表等）を行う。				
到達目標	実習での実体験を通じてプロモーションの課題を明確にし、自身の進路設計、キャリア形成計画に活かせるようにする。				
区分	授 業 内 容	予習復習・目安時間			
1	概要とねらい	【予習】教材第1章第1節を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
2	事前学習① 事前課題の作成	【予習】教材第1章第2節を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
3	事前学習② 事前課題の発表、討論、まとめ	【予習】教材第1章第3節を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
4	実習①	【予習】教材第2章第1節を読む(2時間) 【復習】実習内容をまとめる(2時間)			
5	実習②	【予習】教材第2章第2節を読む(2時間) 【復習】実習内容をまとめる(2時間)			
6	実習③	【予習】教材第2章第3節を読む(2時間) 【復習】実習内容をまとめる(2時間)			
7	実習④	【予習】教材第3章第1節を読む(2時間) 【復習】実習内容をまとめる(2時間)			
8	実習⑤	【予習】教材第3章第2節を読む(2時間) 【復習】実習内容をまとめる(2時間)			
9	実習⑥	【予習】教材第3章第3節を読む(2時間) 【復習】実習内容をまとめる(2時間)			
10	実習⑦	【予習】教材第4章第1節を読む(2時間) 【復習】実習内容をまとめる(2時間)			
11	実習⑧	【予習】教材第4章第2節を読む(2時間) 【復習】実習内容をまとめる(2時間)			
12	実習⑨	【予習】教材第4章第3節を読む(2時間) 【復習】実習内容をまとめる(2時間)			
13	事後学習① 実習成果の振り返り	【予習】教材第4章第4節を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
14	事後学習② 実習の反省点、課題の明確化、発表	【予習】教材終節を読む(2時間) 【復習】授業内容をまとめる(2時間)			
15	まとめ スポーツプロモーションとスポーツコーディネーターの役割	【予習】学校部活動改革を調べる(2時間) 【復習】自分のキャリア形成計画をまとめる(2時間)			
教 材	書 名：スポーツプロモーション論 著者名：佐伯年詩雄他 出版社：明和出版 価 格：2,200円＋税				
成績評価	事前学習、事後学習、報告書、評価書を総合的に評価し、単位認定する。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける				
卒業認定・学位授与との関連	コース共通必修科目				
関連受講科目					
実 務 経 験	鈴木 隆広 東京都においてスポーツ専門職（社会教育主事）としてスポーツ行政に従事。スポーツ政策、スポーツ事業の企画運営、スポーツ施設の管理・運営の実務経験。東京オリンピック準備主査、全国高校総体推進担当課長、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会競技運営調整課長としての実務経験。現在、公益社団法人練馬区スポーツ協会施設部長、狛江市スポーツ推進審議会委員 堀松 英紀 東京都羽村市教育委員会でスポーツ専門職として37年間勤務。東京都羽村市スポーツセンター館長、東				

京都狛江市民総合体育館館長を歴任。現在、東京都狛江市スポーツ協会理事、東京都羽村市スポーツ推進審議会副会長

講座名	Ac48 スポーツプロモーション論 総論	担当者	柴岡 信一郎 江口 秀幸	単位数 配当年次	4後期 2単位
授業概要	「人々が自らのスポーツ享受とその決定要因をコントロールし、改善できるようにするプロセス」を定義とするスポーツプロモーションを学んだ内容についての理解を深めるために行ったスポーツプロモーション論実習を踏まえて、各スポーツ現場での現状や課題を認識し、スポーツ発展のための社会的、経済的、文化的条件を分野横断的に捉え、実社会に必要なコーディネーターとしての資質を整理する。				
到達目標	実習で明確化したプロモーションの課題に対し、自身の進路設計、キャリア形成計画に活かせるようにする。				
区分	授業内容	予習復習・目安時間			
1	概要とねらい	【予習】実習の振り返り（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
2	実習での課題の抽出①	【予習】課題レポートの仕上げ（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
3	実習での課題の抽出②	【予習】課題レポートの仕上げ（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
4	実習での課題の抽出③	【予習】課題レポートの仕上げ（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
5	実習での課題の抽出④	【予習】課題レポートの仕上げ（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
6	実習での課題の対応①	【予習】課題レポートの仕上げ（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
7	実習での課題の対応②	【予習】課題レポートの仕上げ（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
8	実習での課題の対応③	【予習】課題レポートの仕上げ（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
9	実習での課題の対応④	【予習】課題レポートの仕上げ（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
10	スポーツプロモーションのビジョンと現状の比較検討①	【予習】課題レポートの仕上げ（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
11	スポーツプロモーションのビジョンと現状の比較検討②	【予習】課題レポートの仕上げ（2時間） 【復習】授業内容の見直し（2時間）			
12	スポーツプロモーションのビジョンと現状の比較まとめ、発表	【予習】発表準備（2時間） 【復習】授業内容のまとめ（2時間）			
13	スポーツプロモーションのビジョンと現状の比較まとめ、発表	【予習】発表準備（2時間） 【復習】授業内容のまとめ（2時間）			
14	スポーツプロモーションのビジョンと現状の比較まとめ、発表	【予習】発表準備（2時間） 【復習】授業内容のまとめ（2時間）			
15	まとめ 日本における今後のスポーツプロモーションとスポーツコーディネーターの役割	【予習】課題レポートの仕上げ（2時間） 【復習】授業内容のまとめ（2時間）			
教材	書名：スポーツプロモーション論 著者名：佐伯年詩雄他 出版社：明和出版 価格：2,200円＋税				
成績評価	期末テスト（70%）トップスポーツの理解を評価する。持ち込み不可。授業中に提示する複数の課題（30%）：ワークへの積極的参加と提出物の完成度における評価。				
課題や試験のフィードバック	オフィスアワーで質問を受付ける				
卒業認定・学位授与との関連	コース共通必修科目				
関連受講科目	Ac47 スポーツプロモーション論実習				
実務経験					